令和3年度

裾野市市民意識調査報告書

令和3年10月



裾野市

目 次

I	調査の概要	1
1	調査目的	1
2		
3	,, , · · ·	
4	4 報告書の表記及び注意点について	1
П	調査結果	5
_		
П	回答者の基本属性	
	(1)性別	
	(2)年齢(3)結婚の有無	
	(4) 子供の段階(一番下の子どもの年齢)	
	(5)世帯状況	
	(6)居住地区	
	(7)居住年数	
頳	書野市の市政全般	8
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	- 1) 裾野市の政策全体	
	(2) 裾野市が行っている取組や生活環境に対する満足度・重要度	10
	(3) 生活の満足度	37
	(4)裾野市での定住意向	
	(5) ワークライフバランス	
	(6)性別に関わりなく個性や能力を発揮できる機会が確保されているか	
健	世康づくりやスポーツ活動	
	(1) 健康状態	
	(2) かかりつけ医の有無	
ri.	(3)スポーツや運動の頻度	
生	E涯学習、青少年育成	
	(1)過去1年間の学習状況	
17-1	(2)青少年育成活動への参加 ト-‹‹‹	
197.	5災	
	(1) 自然災害に対する備え	
	(3) 家具等の転倒防止	
	(4)「一時避難地」「広域避難地」の認知度	
	(5) 住宅用火災報知器の設置状況	
	(6) 住宅用火災報知器の設置年数	
	(7) 住宅用火災報知器の作動確認状況	67
	(8) 住宅用火災報知器の作動確認結果	69
住	E生活	70
	(1) 現在の住まい	
	(2) 民間賃貸住宅への入居について	
	(3) 民間賃貸住宅に入居する為の支援	
	(4) 住宅施策・事業	
-,++	(5)今後の住宅施策	
皋	<u> </u>	
	(1) 农县心味有味品	82

スマー	- トフォン(スマホ)	85
(1))スマートフォン(スマホ)の利用状況	85
)使用している機種	
(3))スマートフォン(スマホ)の使用目的	89
電子決	や済	91
(1))電子決済の利用状況	91
広報組	£	93
(1))「広報すその」でよく読むコーナー	93
(2))市の情報の入手方法	95
市民協	â働によるまちづくりや地域活動	97
(1))市政のあり方やまちづくりを考える場への参加意向	97
(2)) 地域活動への参加状況	99
公共交	ど通	101
(1))新しい移動手段と考え方	101
(2))公共交通機関の積極的利用	103
裾野市	片議会について	106
(1)) 市議会の活動内容への興味・関心	106
裾野市	fや地域への愛着度	108
	部市 (ウーブン・シティ) との連携について	
) 岩波駅周辺の魅力や充実が必要なもの	
) ウーブン・シティとの連携・融合について期待すること	
	コロナウイルス感染症に対する市の対策について	
) 新型コロナウイルス感染症のため実施した経済支援対策	
))今後重視すべき施策	
Ⅲ 自貞	由意見	131
Ⅳ 調 <mark>律</mark>	퇓票	147

Ι 調査の概要

I 調査の概要

1 調査目的

裾野市民の市政に対する認識や要望、市民生活に関する意識を調査し、その結果を分析して、市政運営や施策立案に反映させ、現状の市の取組を検証するために実施しました。

2 調査方法

•調查地域:裾野市全域

・調査対象:裾野市在住の20歳以上の男女1,000人

・調査方法:無作為抽出による郵送配布、郵送回収またはインターネット回収

調査期間:令和3年8月13日(金)~令和3年8月30日(月)

3 回収状況

発送数	有効回答数	有効回収率(昨年度調査)
1,000票	565 票(うちインターネット回答 160 票)	56.5% (56.8%)

4 報告書の表記及び注意点について

(1) 調査結果の数値は、各質問の回答者数 (n) を基数とした百分率 (%) で表記しています。

ただし、年代別や経年変化などの母数が異なるものを比較する場合は、割合の差(ポイント)で表記しています。

- (2)集計は、小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位までを表記しています。このため、回答比率の合計が、100.0%にならない場合があります。また、複数回答可の質問では、回答者数(n)に対する回答比率のため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- (3)回答があっても、小数点第2位を四捨五入して0.1%に満たない場合は、表・グラフには0.0%と表記しています。
- (4) 本報告書では、なるべく調査票そのままの表現を用いていますが、スペース等の関係から 一部省略した表現としている箇所があります。
- (5) 回答者数が少ないものについては、比率が動きやすく分析には適さないため、参考値として示すにとどめている場合があります。

◎クロス集計各種

- ○設問の内容に応じて、属性別クロス集計結果を掲載しています。
- ○クロス集計で使用する分析軸は、「性別」、「年代別」、「居住地区別」、属性④の回答を反映させた「家族形成期別」、属性⑤の回答を反映させた「世帯状況別」、属性⑦の回答を反映させた「居住年数別」の全6種類です。各分析軸についての説明は以下の通りです。

性別 …………回答者を、男性・女性の 2 種類に分類し、回答の傾向を比較したもの。

年代別 · · · · · · 回答者を、20代・30代・40代・50代・60代・70代・80代以上の7種類の年代に分類し、回答の傾向を比較したもの。

居住地区別・・・・・回答者を、居住地区に応じて、「東地区」・「西地区」・「深良地区」・「富岡地区」・「須山地区」の5種類に分類し、回答の傾向を比較したもの。

家族形成期別・・・回答者を、【④子どもの段階】の回答に応じて、"就学前家族"・"就学中家族"・"就学後家族"の3種類に分類し、回答の傾向を比較したもの。分類は以下の表の通りに行いました。

家族形成期	回答
就学前家族	「1.子どもはいない」・「2.小学校入学前」
就学中家族	「3.小学生」・「4.中学生」・「5.高校生」・ 「6.専門学校・短大・大学・大学院に在学」
就学後家族	「7. 社会人」・「8. その他」

世帯状況別・・・・・回答者を、【⑤世帯状況】の回答に応じて、「1人暮らし」・「夫婦のみ」・「親と子(2世代)」・「祖父母と親と子(3世代)」・「その他」の5種類に分類し、回答の傾向を比較したもの。

居住年数別 · · · · · 回答者を、【⑦居住年数】の回答に応じて、「5年未満」・「5~10年未満」・「10~20年未満」・「20~30年未満」・「30年以上」の5種類に分類したもの。

○ "複数回答可"の設問にて掲載しているクロス集計の集計表では、最も多かった回答を 77.7 、2番目に多かった回答を 77.7 のようにマーカーで識別して表示しました。

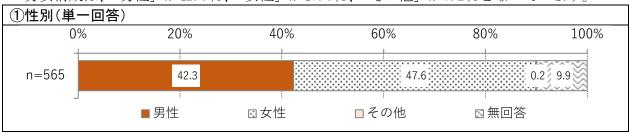
Ⅱ 調査結果

Ⅱ 調査結果

回答者の基本属性

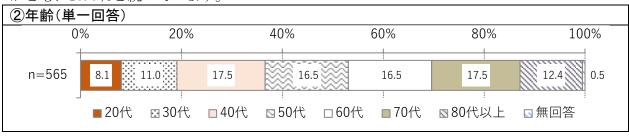
(1)性別

男女構成は、「男性」が42.3%、「女性」が47.6%、「その他」が0.2%となっています。



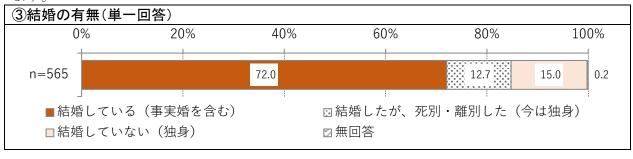
(2) 年齢

年齢構成は、「40代」と「70代」がともに17.5%と最も多く、以下、「50代」及び「60代」 がともに16.5%と続いています。



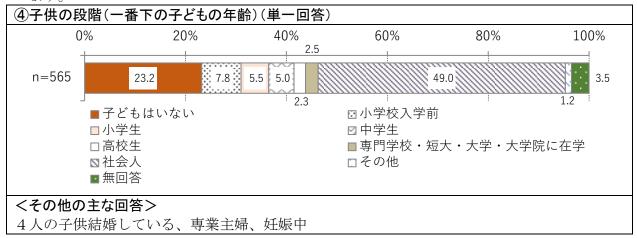
(3) 結婚の有無

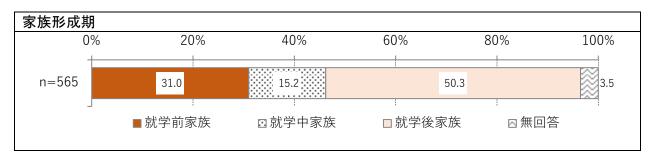
結婚の有無は、「結婚している(事実婚を含む)」が72.0%と最も多く、次いで「結婚していない(独身)」が15.0%、「結婚したが、死別・離別した(今は独身)」が12.7%となっています。



(4) 子供の段階(一番下の子どもの年齢)

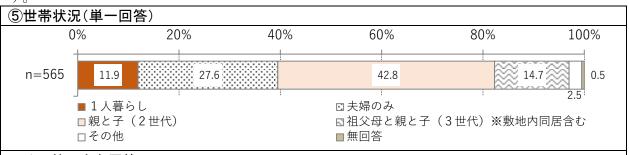
子どもの段階・家族形成期は、「社会人」と「その他」を合わせた"就学後家族"が50.3% と最も多くなっています。以下、"就学前家族"が31.0%、"就学中家族"が15.2%と続いています。





(5)世帯状況

世帯状況は、「親と子(2世代)」が42.8%と最も多く、以下、「夫婦のみ」が27.6%、「祖父母と親と子(3世代)※敷地内同居含む」が14.7%、「1人暮らし」が11.9%と続いています。

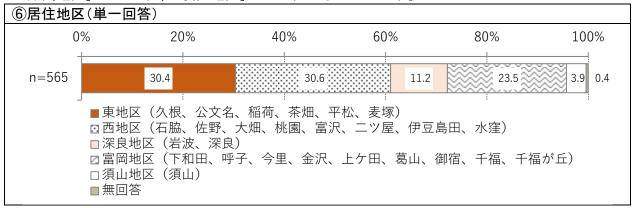


<その他の主な回答>

4世代同居 ヒ孫3人含む、本人と義母、施設入所、親・子・弟家族、兄弟、祖父母と孫、祖父母と孫夫婦とその子、弟と2人暮らし、妻と子、叔父と姪

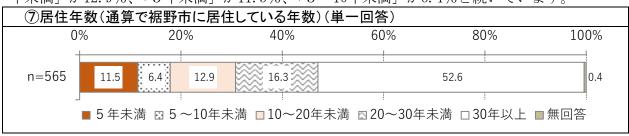
(6) 居住地区

回答者の居住地区は、「西地区」が30.6%、「東地区」が30.4%、「富岡地区」が23.5%、「深良地区」が11.2%、「須山地区」が3.9%となっています。



(7)居住年数

居住年数は、「30年以上」が52.6%と最も多く、以下、「20~30年未満」が16.3%、「10~20年未満」が12.9%、「5年未満」が11.5%、「5~10年未満」が6.4%と続いています。



裾野市の市政全般

(1) 裾野市の政策全体

裾野市の政策全体についての満足度は、「普通」が40.2%と最も多くなっています。「満足している」(2.7%)と「まあまあ満足している」(17.3%)を合計した"満足"は20.0%、「やや不満である」(19.3%)と「不満である」(12.6%)を合計した"不満"は31.9%となっています。

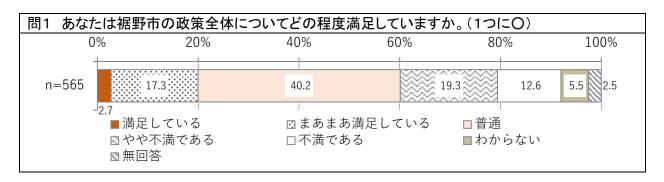
令和2年度と比較して、"満足"は0.6ポイント増加したものの、"不満"も4.6ポイント 増加しています。

年代別で見ると、"満足"が最も多いのは20代で、"不満"が最も多いのは30代となっています。

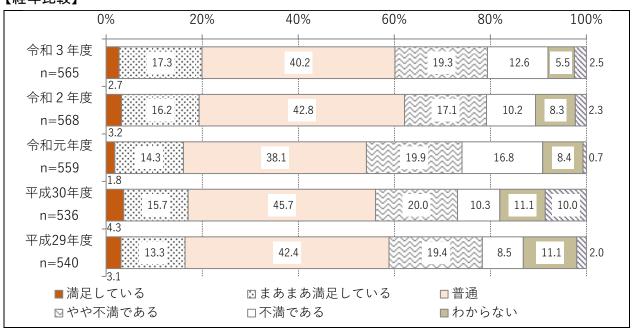
家族形成期別で見ると、"満足"が最も多いのは就学前家族で、"不満"が最も多いのは 就学中家族となっています。

居住地区別で見ると、"満足"が最も多いのは西地区で、"不満"が最も多いのは富岡地区となっています。

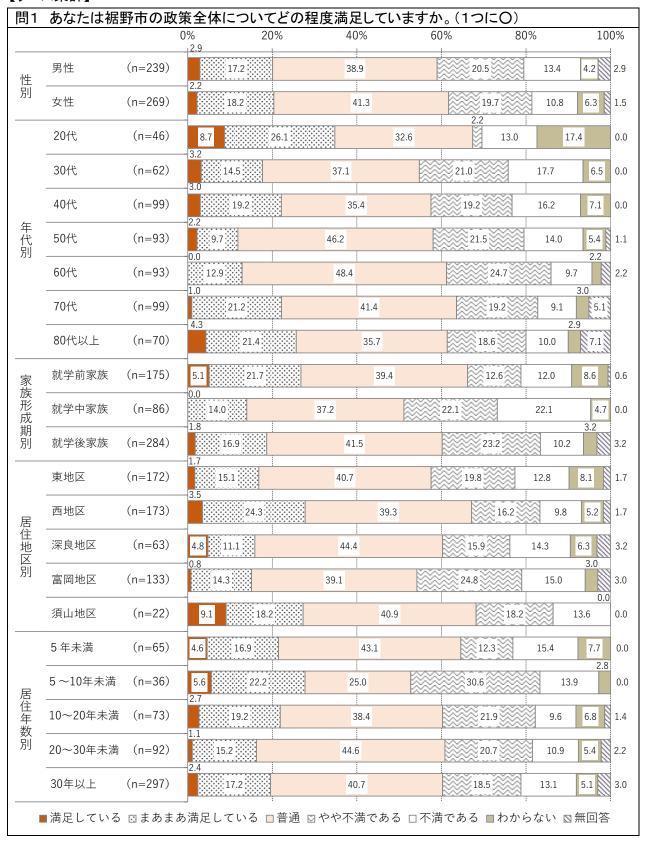
居住年数別で見ると、"満足"・"不満"ともに5~10年未満が最も多くなっています。



【経年比較】



【クロス集計】



(2) 裾野市が行っている取組や生活環境に対する満足度・重要度

問2 裾野市が行っている取組や生活環境についてどのように感じていますか。あなたの生活における「満足度」と「重要度」それぞれについてお答えください。

裾野市が行っている取組や裾野市の生活環境など全36項目を客観的に評価する分析手法として、満足度・重要度に関する回答をそれぞれ得点化し、比較しました。

満足度・重要度の各選択肢の得点は下表に示す通りです。なお、無回答は算定外としました。

満足度の各回答の得点

回答	点数
満足	2点
まあ満足	1点
普通	0点
やや不満	- 1点
不満	- 2点

重要度の各回答の得点

回答	点数
重要	2点
まあ重要	1点
普通	0点
やや重要でない	- 1点
重要でない	- 2点

上記の通り得点化した回答を、それぞれの選択回答者数による加重平均により、算出しました。

◎満足度・重要度の高い項目上位5項目

最も満足度が高かったのは、「良質な水道水の安定供給」の0.72点で、以下、「病院、かかりつけ医による医療」と「ごみの適正処理、資源の再利用」がともに0.41点、「安心・安全で快適な住環境」が0.15点、「市民の健康づくりへの支援」が0.13点と続いています。

最も重要度が高かったのは、「地震・水害などへの防災対策」の1.41点で、以下、「救急医療体制の充実」が1.39点、「良質な水道水の安定供給」が1.37点、「病院、かかりつけ医による医療」が1.30点、「安心・安全で快適な住環境」が1.24点と続いています。

問2:満足度・重要度の高い項目上位5項目

	満足度			
順位	項目名	得点		
1	良質な水道水の安定供給	0.72		
2	病院、かかりつけ医による医療	0.41		
2	ごみの適正処理、資源の再利用	0.41		
4	安全・安心で快適な住環境	0.15		
5	市民の健康づくりへの支援	0.13		

	重要度			
順位	項目名	得点		
1	地震・水害などへの防災対策	1.41		
2	救急医療体制の充実	1.39		
3	良質な水道水の安定供給	1.37		
4	病院、かかりつけ医による医療	1.30		
5	安全・安心で快適な住環境	1.24		

※36項目中、満足度・重要度の高い項目上位5項目を掲載

◎満足度・重要度の点数差が大きい項目上位5項目

最も満足度と重要度の点数差が大きかったのは、「買い物がしやすい環境」の-1.51点で、以下、「効率的な行財政運営」が-1.48点、「バス路線や便数」が-1.44点、「地震・水害などへの防災対策」と「市街地・駅周辺部での快適な暮らし」がともに-1.38点と続いています。

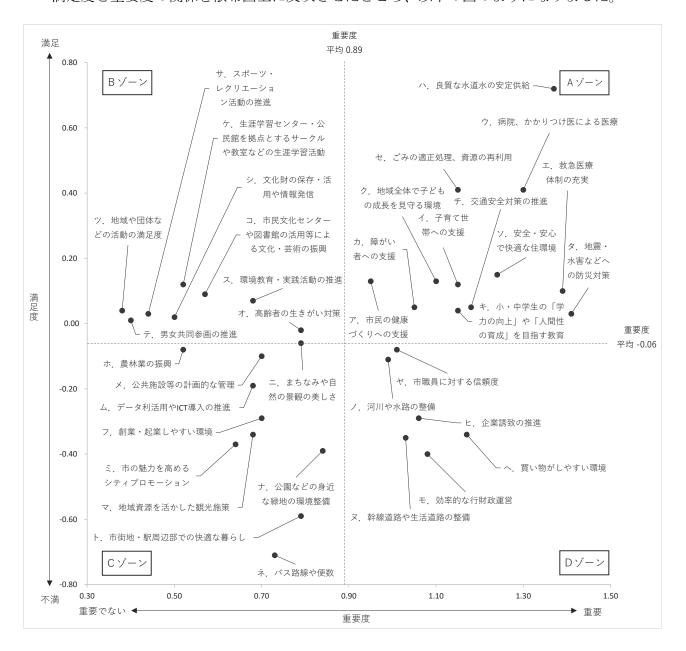
問2:満足度・重要度の点数差が大きい項目上位5項目

	現状の満足度・重要度の点数差が大きい項目				
順位	項目名	満足度	重要度	点数差(※)	
1	買い物がしやすい環境	-0.34	1.17	-1.51	
2	効率的な行財政運営	-0.40	1.08	-1.48	
3	バス路線や便数	-0.71	0.73	-1.44	
4	地震・水害などへの防災対策	0.03	1.41	-1.38	
4	市街地・駅周辺部での快適な暮らし	-0.59	0.79	-1.38	

※点数差= (満足度-重要度)。満足度と重要度の点数差を求めることで、満足度が低く重要度が 高い、今後の重点課題として検討すべき項目を数値化したもの。

◎散布図

取組・生活環境の全36項目について、算出した満足度と重要度の得点をもとに、各項目の満足度と重要度の関係を散布図上に反映させたところ、以下の図のようになりました。



【散布図を4分割した各ゾーンの評価の目安】

Bゾーン	Aゾーン
重要度は低いが、満足度が高い項目	満足度・重要度がともに高い項目
Cゾーン	Dゾーン
満足度・重要度がともに低い項目	重要度は高いが、満足度が低い項目

散布図右上・Aゾーンの満足度・重要度がともに高い項目は、「ハ.良質な水道水の安定供給」・「ウ.病院、かかりつけ医による医療」・「セ.ごみの適正処理、資源の再利用」などです。 一方、散布図右下・Dゾーンの重要度は高いが満足度が低い項目は、「ヘ.買い物がしやすい環境」・「モ.効率的な行財政運営」・「ヌ.幹線道路や生活道路の整備」などです。

① A ゾーン…満足度・重要度がともに高い項目

項目名	重要度	満足度
ア. 市民の健康づくりへの支援	0.95	0.13
イ、子育て世帯への支援	1.15	0.12
ウ. 病院、かかりつけ医による医療	1.30	0.41
エ、救急医療体制の充実	1.39	0.10
カ.障がい者への支援	1.05	0.05
キ. 小・中学生の「学力の向上」や「人間性の育成」を目指す教育	1.15	0.04
ク. 地域全体で子どもの成長を見守る環境	1.10	0.13
セ. ごみの適正処理、資源の再利用	1.15	0.41
ソ. 安全・安心で快適な住環境	1.24	0.15
タ、地震・水害などへの防災対策	1.41	0.03
チ.交通安全対策の推進	1.18	0.05
ハ、良質な水道水の安定供給	1.37	0.72

②Bゾーン…重要度は低いが、満足度が高い項目

	項目名	重要度	満足度
オ.	高齢者の生きがい対策	0.79	-0.02
ケ.	生涯学習センター・公民館を拠点とするサークルや教室などの生涯学習活動	0.52	0.12
⊐.	市民文化センターや図書館の活用等による文化・芸術の振興	0.57	0.09
サ.	スポーツ・レクリエーション活動の推進	0.44	0.03
シ.	文化財の保存・活用や情報発信	0.50	0.02
ス.	環境教育・実践活動の推進	0.68	0.07
ツ.	地域や団体などの活動の満足度	0.38	0.04
テ.	男女共同参画の推進	0.40	0.01

③Cゾーン…満足度・重要度がともに低い項目

	項目名	重要度	満足度
١.	市街地・駅周辺部での快適な暮らし	0.79	-0.59
ナ.	公園などの身近な緑地の環境整備	0.84	-0.39
Ξ.	まちなみや自然の景観の美しさ	0.79	-0.06
ネ.	バス路線や便数	0.73	-0.71
フ.	創業・起業しやすい環境	0.70	-0.29
朩.	農林業の振興	0.52	-0.08
₹.	地域資源を活かした観光施策	0.68	-0.34
<i>'</i>	市の魅力を高めるシティプロモーション	0.64	-0.37
۵.	データ利活用やICT導入の推進	0.68	-0.19
У.	公共施設等の計画的な管理	0.70	-0.10

④Dゾーン…重要度は高いが、満足度が低い項目

項目名	重要度	満足度
ヌ.幹線道路や生活道路の整備	1.03	-0.35
ノ. 河川や水路の整備	0.99	-0.11
ヒ.企業誘致の推進	1.06	-0.29
へ. 買い物がしやすい環境	1.17	-0.34
モ. 効率的な行財政運営	1.08	-0.40
ヤ. 市職員に対する信頼度	1.01	-0.08

◎全36項目の満足度・重要度の順位

裾野市の取組・生活環境の全36項目を満足度・重要度の高い順にそれぞれ並べ替えた結果 は以下の通りです。

問2:全36項目の満足度・重要度の順位

満足度		順		重要度		
項目名	得点	位	得点	項目名		
ハ 良質な水道水の安定供給	0.72	1	1.41	タ 地震・水害などへの防災対策		
ウ 病院、かかりつけ医による医療	0.41	2	1.39	エ 救急医療体制の充実		
セ ごみの適正処理、資源の再利用	0.41	3	1.37	ハ 良質な水道水の安定供給		
ソ 安全・安心で快適な住環境	0.15	4	1.30	ウ 病院、かかりつけ医による医療		
ア 市民の健康づくりへの支援	0.13	5	1.24	ソ 安全・安心で快適な住環境		
ク 地域全体で子どもの成長を見守る環境	0.13	6	1.18	チ 交通安全対策の推進		
イ 子育て世帯への支援	0.12	7	1.17	へ 買い物がしやすい環境		
ケ 生涯学習センター・公民館を拠点とする サークルや教室などの生涯学習活動	0.12	8	1.15	イ 子育て世帯への支援		
エ 救急医療体制の充実	0.10	9	1.15	キ 小・中学生の「学力の向上」や「人間性の 育成」を目指す教育		
コ 市民文化センターや図書館の活用等による 文化・芸術の振興	0.09	10	1.15	セ ごみの適正処理、資源の再利用		
ス 環境教育・実践活動の推進	0.07	11	1.10	ク 地域全体で子どもの成長を見守る環境		
カ 障がい者への支援	0.05	12	1.08	モ 効率的な行財政運営		
チ 交通安全対策の推進	0.05	13	1.06	ヒ 企業誘致の推進		
キ 小・中学生の「学力の向上」や「人間性の 育成」を目指す教育	0.04	14	1.05	カ 障がい者への支援		
ツ 地域や団体などの活動の満足度	0.04	15	1.03	ヌ 幹線道路や生活道路の整備		
サ スポーツ・レクリエーション活動の推進	0.03	16	1.01	ヤ 市職員に対する信頼度		
タ 地震・水害などへの防災対策	0.03	17	0.99	ノ 河川や水路の整備		
シ 文化財の保存・活用や情報発信	0.02	18	0.95	ア 市民の健康づくりへの支援		
テ 男女共同参画の推進	0.01	19	0.84	ナ 公園などの身近な緑地の環境整備		
オ 高齢者の生きがい対策	-0.02	20	0.79	オ 高齢者の生きがい対策		
ニ まちなみや自然の景観の美しさ	-0.06	21	0.79	ト 市街地・駅周辺部での快適な暮らし		
ホ 農林業の振興	-0.08	22	0.79	ニ まちなみや自然の景観の美しさ		
ヤ 市職員に対する信頼度	-0.08	23	0.73	ネ バス路線や便数		
メ 公共施設等の計画的な管理	-0.10	24	0.70	フ 創業・起業しやすい環境		
ノ 河川や水路の整備	-0.11	25	0.70	メ 公共施設等の計画的な管理		
ム データ利活用やICT導入の推進	-0.19	26	0.68	ス 環境教育・実践活動の推進		
ヒ 企業誘致の推進	-0.29	27	0.68	マ 地域資源を活かした観光施策		
フ 創業・起業しやすい環境	-0.29	28	0.68	ム データ利活用やICT導入の推進		
へ 買い物がしやすい環境	-0.34	29	0.64	ミ 市の魅力を高めるシティプロモーション		
マ 地域資源を活かした観光施策	-0.34	30	0.57	コ 市民文化センターや図書館の活用等による 文化・芸術の振興		
ヌ 幹線道路や生活道路の整備	-0.35	31	0.52	ケ 生涯学習センター・公民館を拠点とする サークルや教室などの生涯学習活動		
ミ 市の魅力を高めるシティプロモーション	-0.37	32	0.52	ホ農林業の振興		
ナ公園などの身近な緑地の環境整備	-0.39	33	0.50	シ 文化財の保存・活用や情報発信		
モ 効率的な行財政運営	-0.40	34	0.44	サ スポーツ・レクリエーション活動の推進		
ト 市街地・駅周辺部での快適な暮らし	-0.59	35	0.40	テ 男女共同参画の推進		
ネ バス路線や便数	-0.71	36	0.38	ツ 地域や団体などの活動の満足度		

Manual States of Clark

◎全36項目の満足度・重要度の点数差の順位

裾野市の取組・生活環境の全36項目を満足度と重要度の点数差が大きい順にそれぞれ並べ替えた結果は以下の通りです。

問2:全36項目の満足度と重要度の点数差の順位

	現状の満足度・重要度の点数差						
順位	項目名	満足度	重要度	点数差			
1	へ 買い物がしやすい環境	-0.34	1.17	-1.51			
2	モ 効率的な行財政運営	-0.40	1.08	-1.48			
3	ネ バス路線や便数	-0.71	0.73	-1.44			
4	タ 地震・水害などへの防災対策	0.03	1.41	-1.38			
5	ト 市街地・駅周辺部での快適な暮らし	-0.59	0.79	-1.38			
6	ヌ 幹線道路や生活道路の整備	-0.35	1.03	-1.38			
7	ヒ 企業誘致の推進	-0.29	1.06	-1.35			
8	エ 救急医療体制の充実	0.10	1.39	-1.29			
9	ナ 公園などの身近な緑地の環境整備	-0.39	0.84	-1.23			
10	チ 交通安全対策の推進	0.05	1.18	-1.13			
11	キ 小・中学生の「学力の向上」や「人間性の育成」を目指す教育	0.04	1.15	-1.11			
12	ノ 河川や水路の整備	-0.11	0.99	-1.10			
13	ソ 安全・安心で快適な住環境	0.15	1.24	-1.09			
14	ヤ 市職員に対する信頼度	-0.08	1.01	-1.09			
15	イ 子育て世帯への支援	0.12	1.15	-1.03			
16	マ 地域資源を活かした観光施策	-0.34	0.68	-1.02			
17	ミ 市の魅力を高めるシティプロモーション	-0.37	0.64	-1.01			
18	カ 障がい者への支援	0.05	1.05	-1.00			
19	フ 創業・起業しやすい環境	-0.29	0.70	-0.99			
20	ク 地域全体で子どもの成長を見守る環境	0.13	1.10	-0.97			
21	ウ 病院、かかりつけ医による医療	0.41	1.30	-0.89			
22	ム データ利活用やICT導入の推進	-0.19	0.68	-0.87			
23	ニ まちなみや自然の景観の美しさ	-0.06	0.79	-0.85			
24	ア 市民の健康づくりへの支援	0.13	0.95	-0.82			
25	オ 高齢者の生きがい対策	-0.02	0.79	-0.81			
26	メ 公共施設等の計画的な管理	-0.10	0.70	-0.80			
27	セ ごみの適正処理、資源の再利用	0.41	1.15	-0.74			
28	ハ 良質な水道水の安定供給	0.72	1.37	-0.65			
29	ス 環境教育・実践活動の推進	0.07	0.68	-0.61			
30	ホ 農林業の振興	-0.08	0.52	-0.60			
31	コ 市民文化センターや図書館の活用等による文化・芸術の振興	0.09	0.57	-0.48			
32	シ 文化財の保存・活用や情報発信	0.02	0.50	-0.48			
33	サ スポーツ・レクリエーション活動の推進	0.03	0.44	-0.41			
34	ケ 生涯学習センター・公民館を拠点とするサークルや教室などの生涯学習活動	0.12	0.52	-0.40			
35	テ 男女共同参画の推進	0.01	0.40	-0.39			
36	ツ 地域や団体などの活動の満足度	0.04	0.38	-0.34			
	※点数差の大きい項目順に、小数点以下第2位までを掲載。						

◎満足度の経年比較(参考)

今回調査を行った全36項目の、経年比較を行いました。

この経年比較は、今回の調査結果と、令和2年度に行った調査結果を比較することで、各取組・生活環境に対する市民の意識の変化を把握することを目的としたものです。

各設問の、最も多かった回答をマーカーで識別しています。

問2:満足度の経年比較(参考)

単位:%

								単位:%
No	項目名	年度	満足	まあ満足	普通	やや 不満	不満	無回答
ア	市民の健康づくりへの支援	今回	5.7	20.5	54.5	11.5	3.7	4.1
	川氏の健康ラくりへの文法	2年度	6.7	23.6	55.1	8.1	2.8	3.7
1	子育て世帯への支援	今回	5.0	18.8	55.6	9.9	3.7	7.1
1	丁月で世帯への文抜	2年度	7.2	19.7	53.0	7.4	4.8	7.9
ウ	病院、かかりつけ医による医療	今回	10.4	30.6	46.5	6.9	2.5	3.0
	M M M M	2 年度	11.4	26.9	45.6	9.7	3.2	3.2
ェ	救急医療体制の充実	今回	6.0	21.8	49.2	13.6	5.1	4.2
		2年度	6.7	21.1	51.9	11.4	4.9	3.9
*	高齢者の生きがい対策	今回	3.5	12.0	63.9	11.5	4.8	4.2
7)	同画はの主きがい対象	2 年度	3.5	15.7	61.6	11.6	4.2	3.2
カ	障がい者への支援	今回	3.0	12.4	68.3	8.8	2.3	5.1
/)		2年度	2.6	13.2	65.5	8.8	3.2	6.7
+	小・中学生の「学力の向上」や	今回	2.1	14.2	64.4	9.2	2.8	7.3
+	「人間性の育成」を目指す教育	2 年度	3.0	14.1	60.4	10.2	4.8	7.6
ク	地域会体でスピナの成長も月ウス理接	今回	3.2	21.9	56.6	9.6	3.4	5.3
	地域全体で子どもの成長を見守る環境	2 年度	4.9	20.8	54.4	11.1	2.5	6.3
ケ	生涯学習センター・公民館を拠点とす	今回	4.4	17.2	60.4	11.0	1.8	5.3
7)	るサークルや教室などの生涯学習活動	2 年度	4.0	17.3	61.6	10.6	1.6	4.9
	市民文化センターや図書館の活用等	今回	4.1	15.8	62.5	10.3	2.5	5.0
	による文化・芸術の振興	2 年度	4.9	19.5	57.6	10.6	3.3	4.0
++	スポーツ・レクリエーション活動の	今回	2.1	13.3	67.6	9.4	2.8	4.8
י	推進	2 年度	3.2	15.3	64.3	9.2	2.6	5.5
`.	소사망소(12 - 조미호(HP) (P	今回	1.9	12.0	68.8	8.8	2.5	5.8
シ	文化財の保存・活用や情報発信	2 年度				_		_
	严 培教会 中唯还新の批准	今回	2.1	12.6	69.7	7.6	1.2	6.7
ス	環境教育・実践活動の推進	2 年度	3.0	12.5	67.1	5.6	3.2	8.6
<u></u>	ずれの第三加亜 次派の五利田	今回	11.0	31.0	45.7	6.4	3.4	2.7
セ	ごみの適正処理、資源の再利用	2 年度	13.0	30.3	43.7	7.2	2.8	3.0
`,	DA DA HALLA	今回	5.3	25.3	49.0	12.0	4.8	3.5
ソ	安全・安心で快適な住環境	2 年度	8.8	23.8	49.1	10.0	4.8	3.5
<i>h</i>	地南 ルウセド・カウベング	今回	4.1	18.6	55.0	13.5	5.3	3.5
タ	地震・水害などへの防災対策	2 年度	4.9	21.0	50.2	13.9	6.2	3.9
7	カネウヘヤ笠のサ <i>サ</i>	今回	3.0	19.6	57.7	10.4	5.3	3.9
チ	交通安全対策の推進 	2 年度	4.0	16.0	58.6	11.6	4.6	5.1

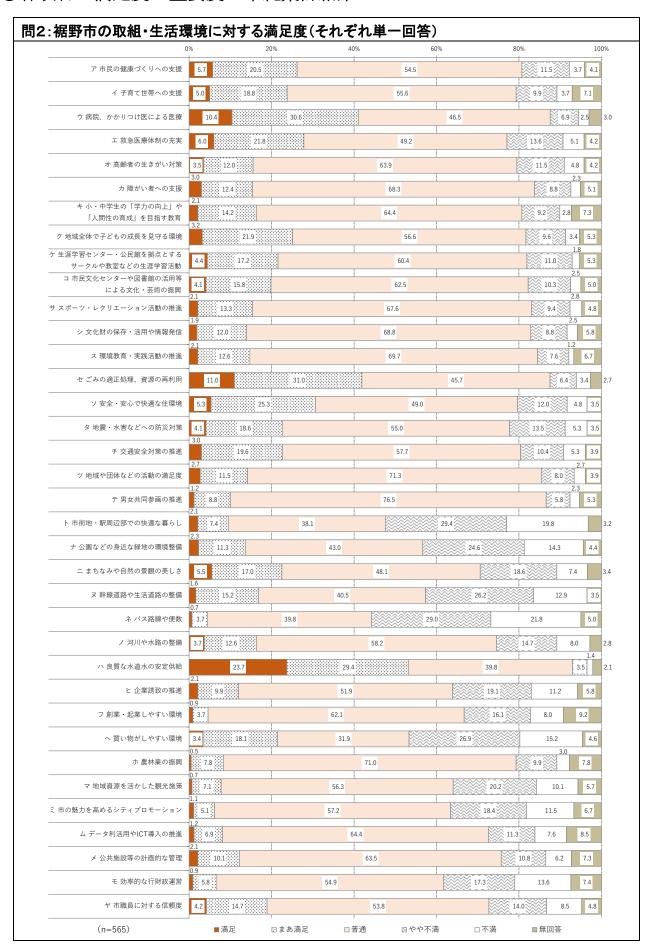
問2:満足度の経年比較(参考)

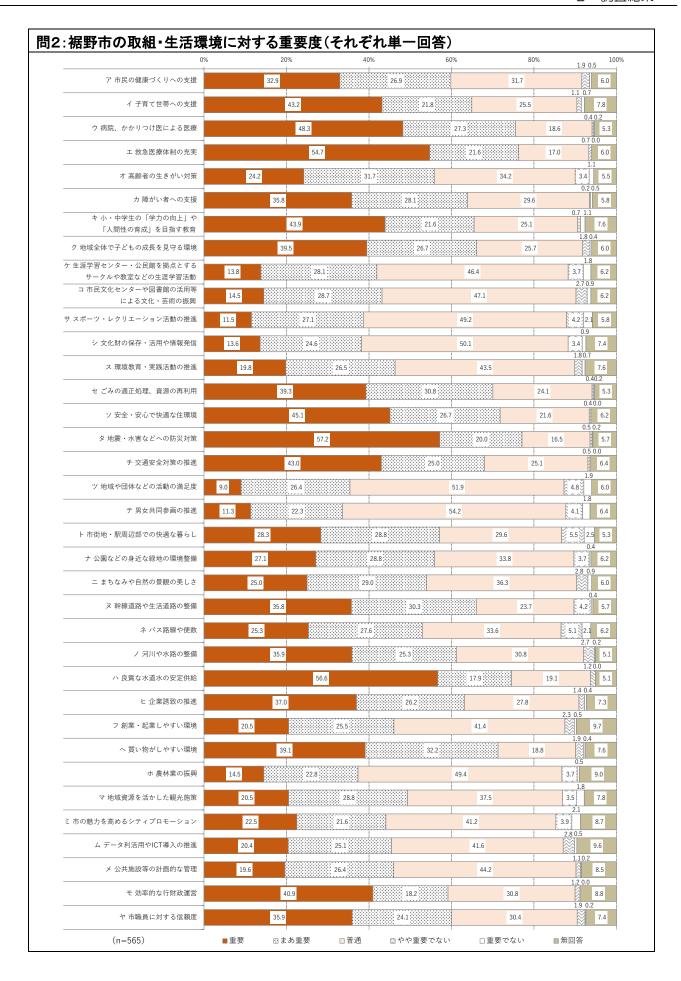
単位:%

_								単位:%
No	項目名	年度	満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	無回答
ッツ	地域や団体などの活動の満足度	今回	2.7	11.5	71.3	8.0	2.7	3.9
	地域で団体などの治動の神足反	2 年度	3.0	12.7	67.3	7.9	3.3	5.8
テ	男女共同参画の推進	今回	1.2	8.8	76.5	5.8	2.3	5.3
	カダ共同参画の推進	2 年度	1.9	9.7	72.7	6.9	2.3	6.5
<u> </u>	市街地・駅周辺部での快適な暮らし	今回	2.1	7.4	38.1	29.4	19.8	3.2
1.		2年度	1.2	8.3	33.3	29.2	22.9	5.1
+	公園などの身近な緑地の環境整備	今回	2.3	11.3	43.0	24.6	14.3	4.4
		2年度	3.5	10.7	43.0	22.4	16.0	4.4
_	まちなみや自然の景観の美しさ	今回	5.5	17.0	48.1	18.6	7.4	3.4
	よりなのく自然の景観の天しと	2年度	5.8	16.0	45.2	18.5	10.0	4.4
ヌ	幹線道路や生活道路の整備	今回	1.6	15.2	40.5	26.2	12.9	3.5
	軒M2四、工/A2四~	2年度	2.5	14.1	38.0	25.5	15.8	4.0
ネ	バス路線や便数	今回	0.7	3.7	39.8	29.0	21.8	5.0
1	/ / /	2年度	2.5	5.1	36.4	25.9	26.6	3.5
1	河川や水路の整備	今回	3.7	12.6	58.2	14.7	8.0	2.8
		2 年度	4.2	12.9	55.5	16.4	7.2	3.9
/\	良質な水道水の安定供給	今回	23.7	29.4	39.8	3.5	1.4	2.1
	及員な小色小の女と伝和	2年度	24.3	28.5	40.1	2.3	2.8	1.9
Ł	企業誘致の推進	今回	2.1	9.9	51.9	19.1	11.2	5.8
	正来奶奴似住庭	2年度	3.3	11.1	51.1	17.1	10.7	6.7
フ	創業・起業しやすい環境	2年度	1.6	3.9	62.0	14.6	8.8	9.2
	周末・起来してすい深境	今回	0.9	3.7	62.1	16.1	8.0	9.2
^	買い物がしやすい環境	今回	3.4	18.1	31.9	26.9	15.2	4.6
		2年度	5.3	15.8	32.6	23.9	18.1	4.2
ホ	農林業の振興	今回	0.5	7.8	71.0	9.9	3.0	7.8
73.	版州未り派発	2年度	1.8	5.5	72.2	9.0	3.2	8.5
マ	地域資源を活かした観光施策	今回	0.7	7.1	56.3	20.2	10.1	5.7
	で	2年度	1.6	6.7	53.2	20.6	11.1	6.9
111	市の魅力を高める	今回	1.1	5.1	57.2	18.4	11.5	6.7
_	シティプロモーション	2年度	1.4	6.9	52.8	18.1	12.9	7.9
ム	データ利活用やICT導入の推進	今回	1.2	6.9	64.4	11.3	7.6	8.5
	ノーグで10T等八の推進 	2年度	1.8	5.3	60.7	14.1	9.5	8.6
×	公共施設等の計画的な管理	今回	2.1	10.1	63.5	10.8	6.2	7.3
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	2年度	2.5	9.5	61.6	12.3	6.9	7.2
Ŧ	効率的な行財政運営	今回	0.9	5.8	54.9	17.3	13.6	7.4
-	が完けなり対処性名	2 年度	2.5	7.2	56.0	15.1	11.6	7.6
ヤ	市職員に対する信頼度	今回	4.2	14.7	53.8	14.0	8.5	4.8
1/		2 年度	6.7	15.7	54.2	11.6	8.1	3.7
		•			<u></u>	565、令症	印2年度	· n_560

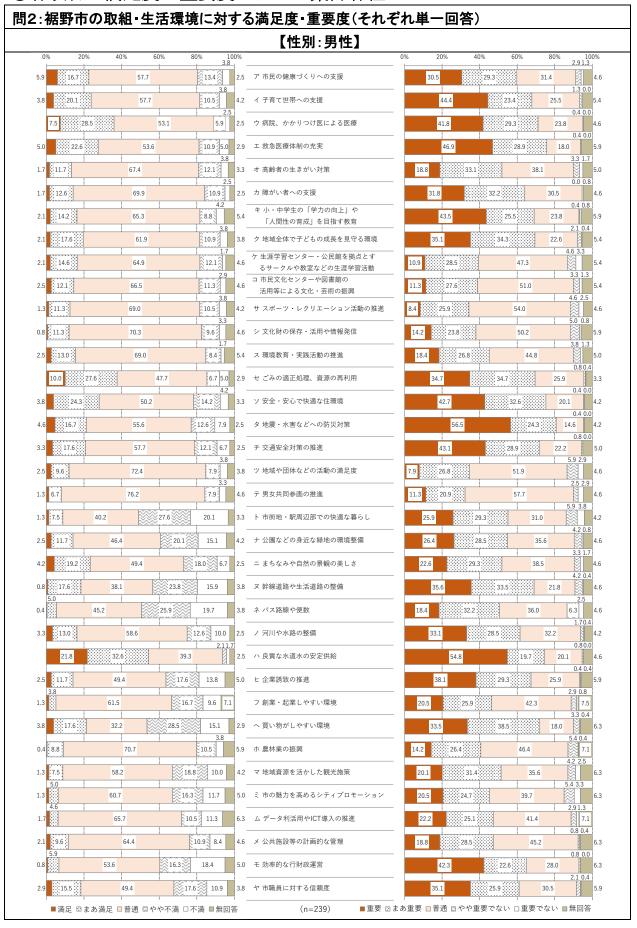
今回:n=565、令和2年度:n=568

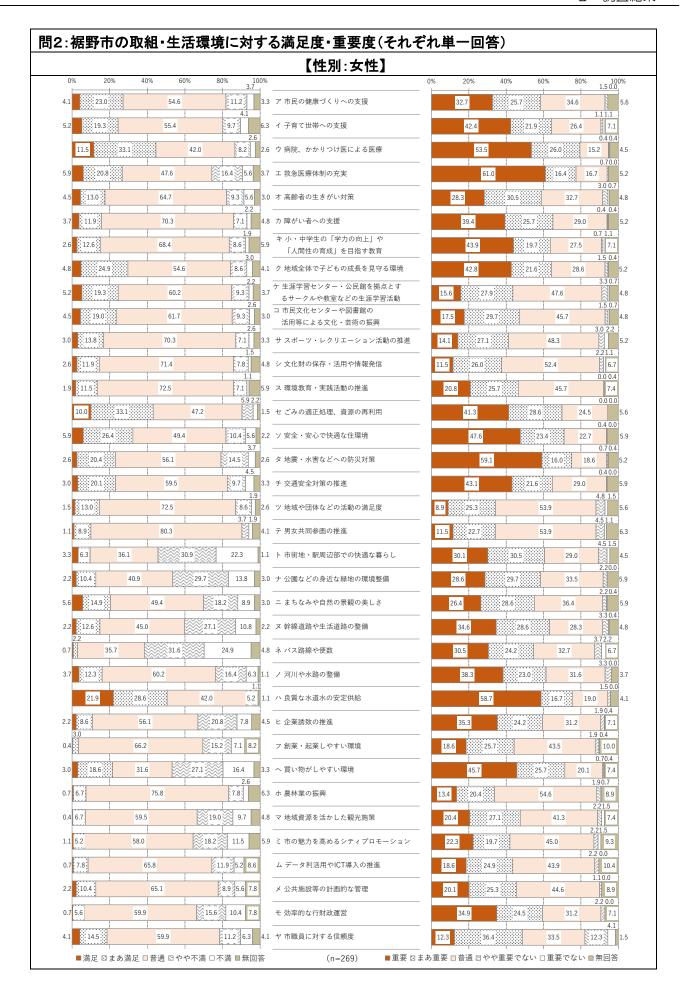
◎各項目の満足度・重要度の単純集計結果

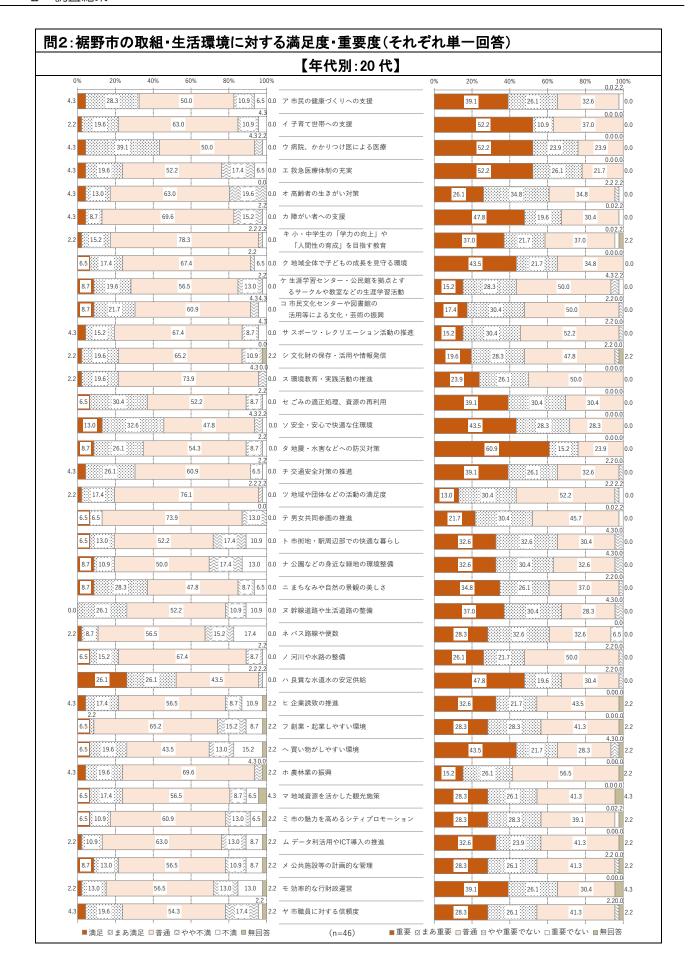


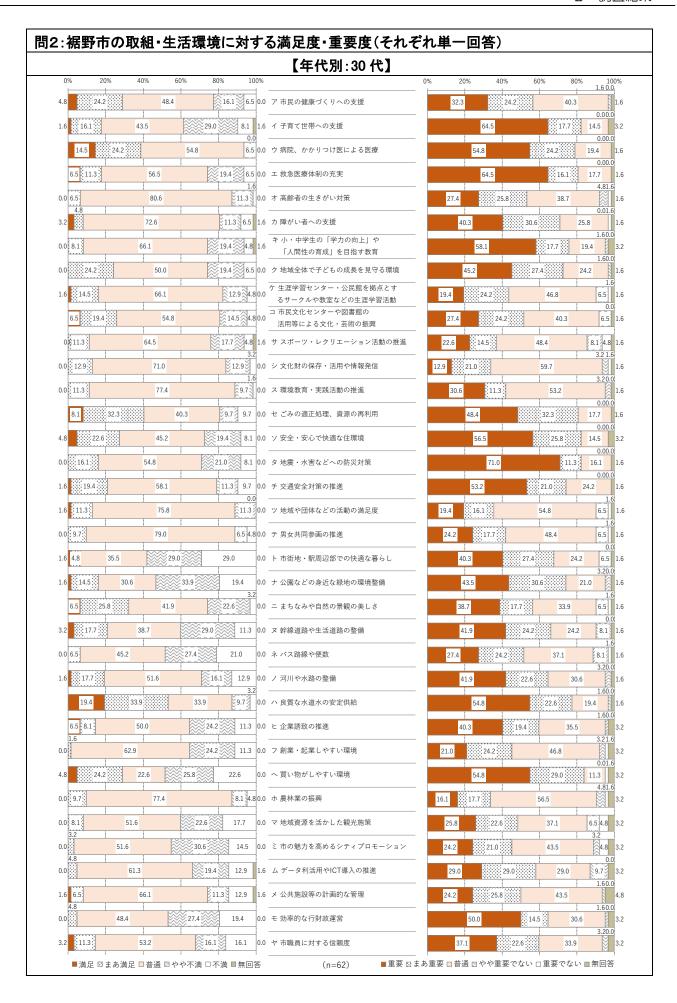


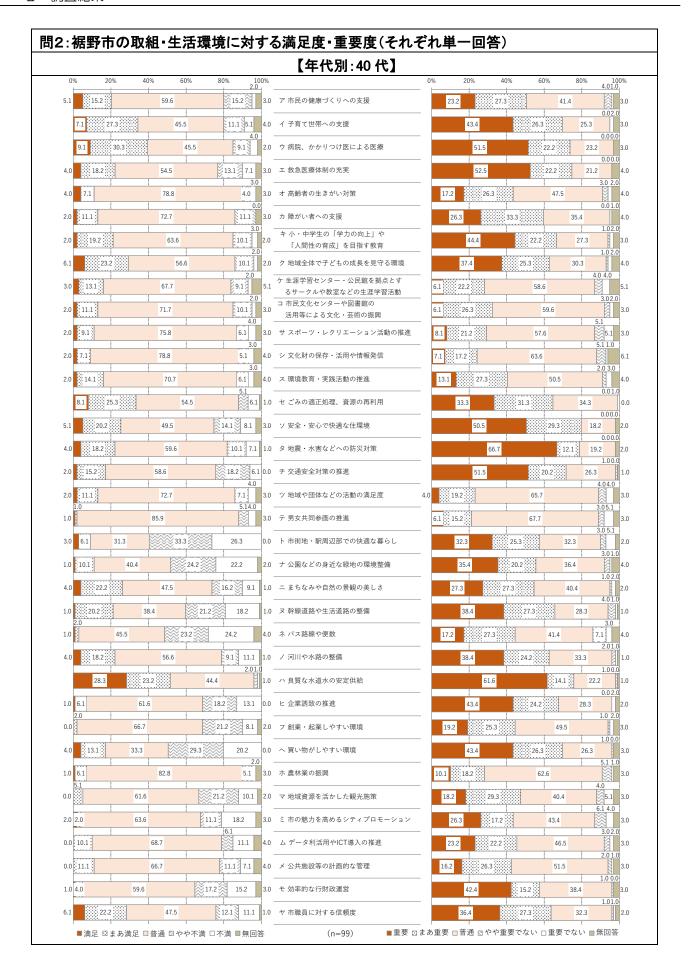
◎各項目の満足度・重要度 クロス集計各種

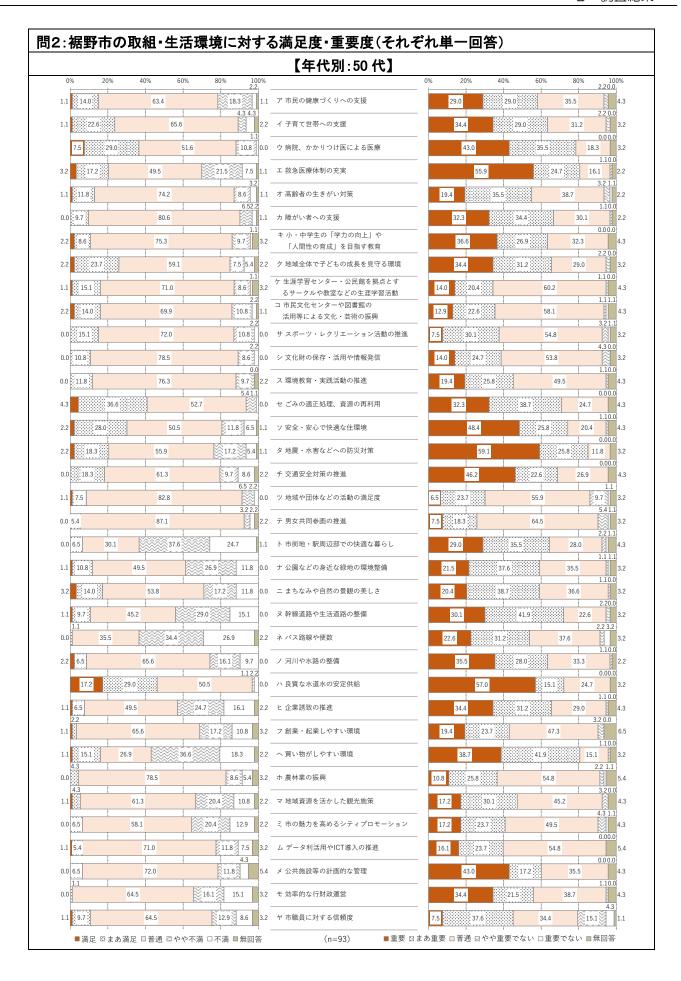


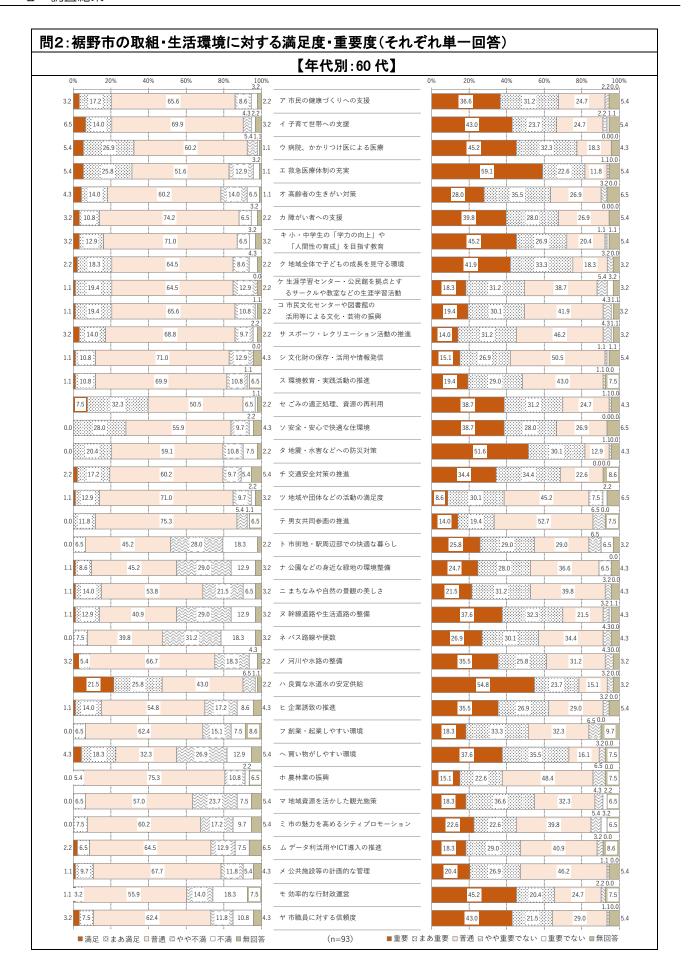


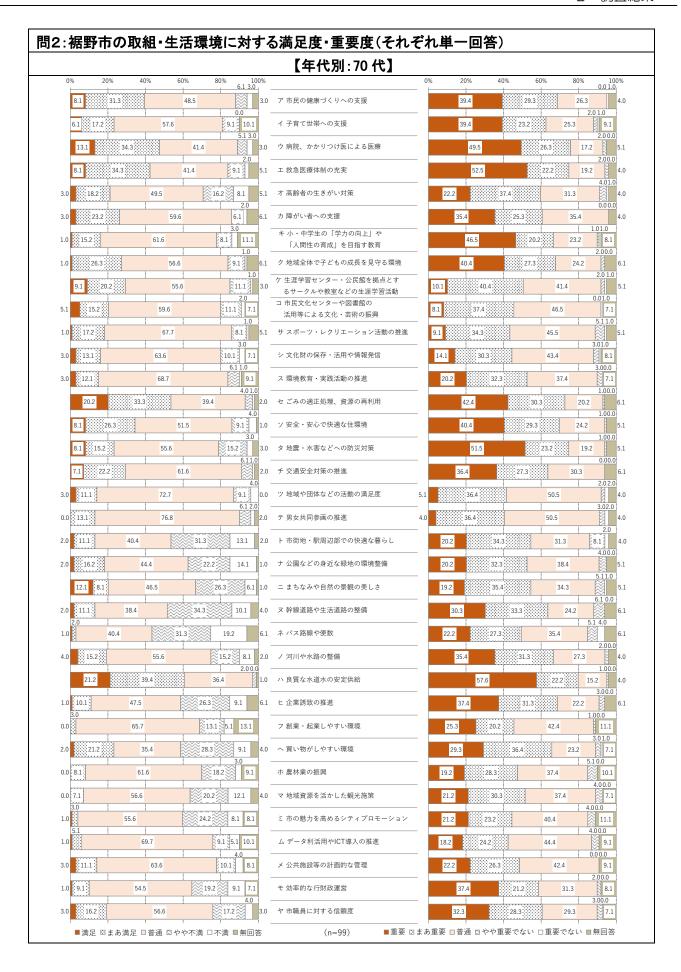


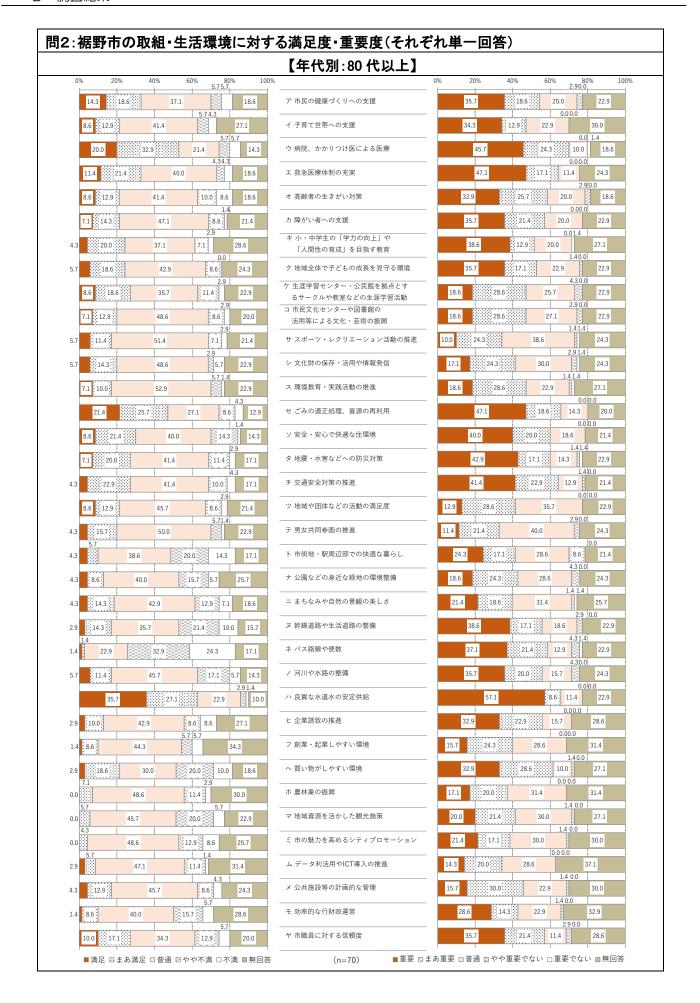


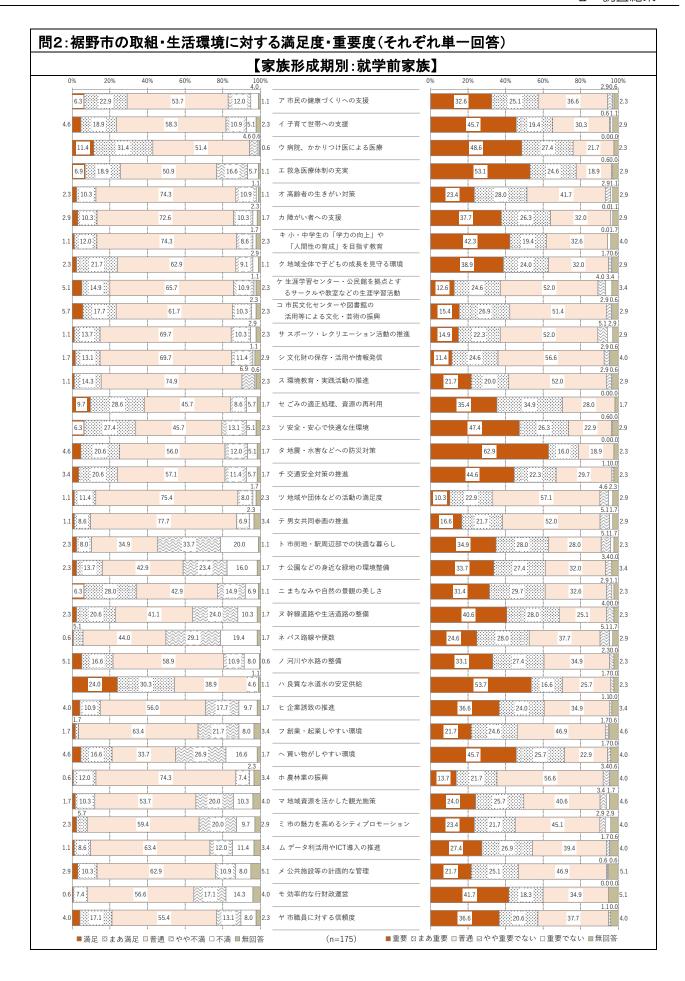


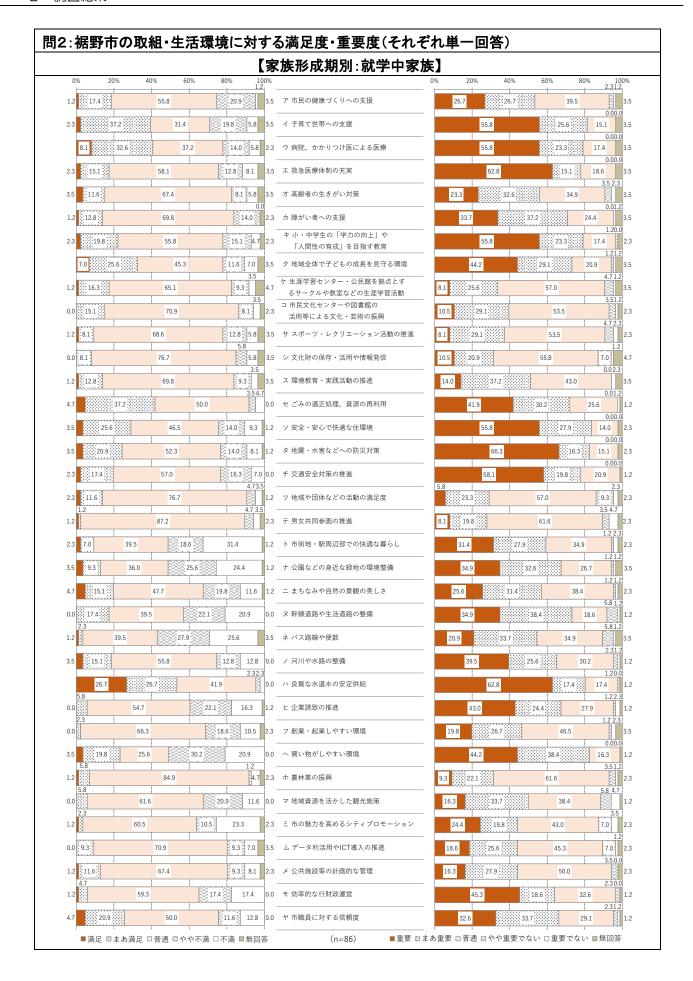


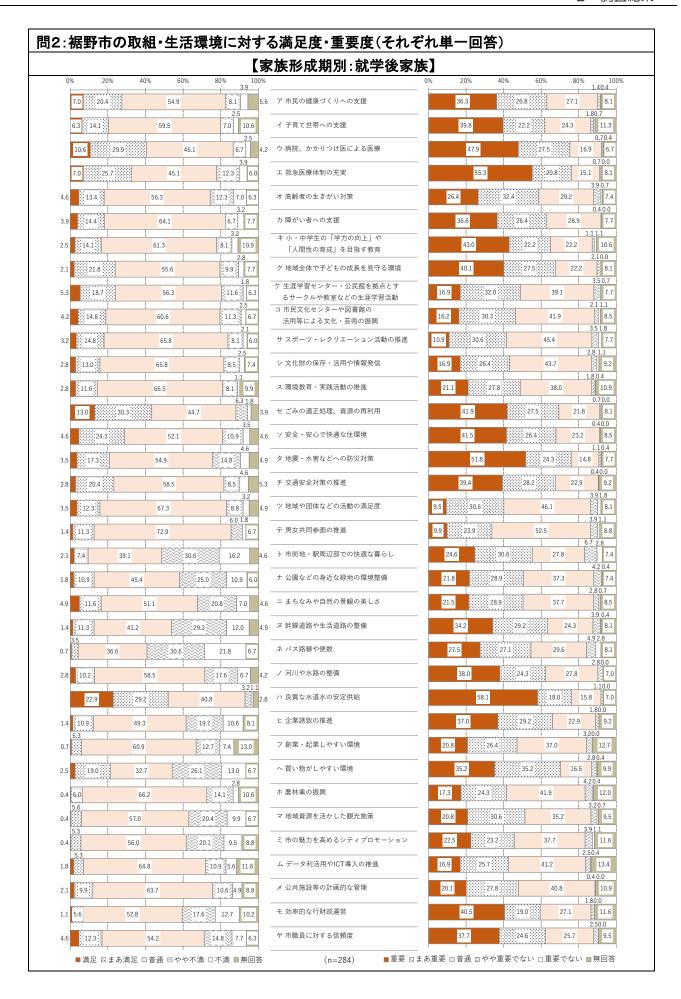


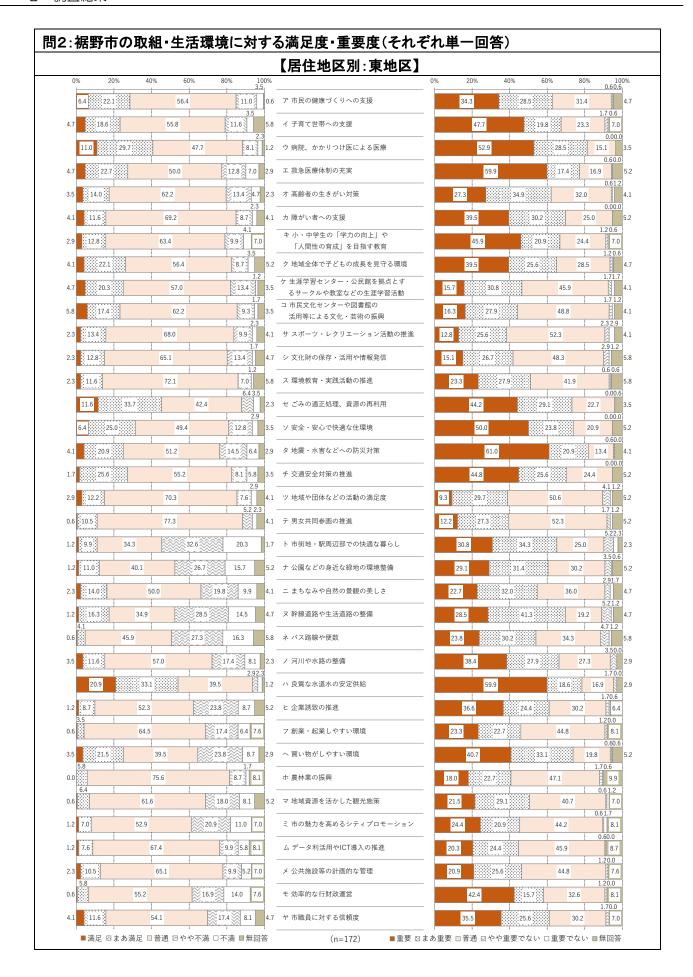


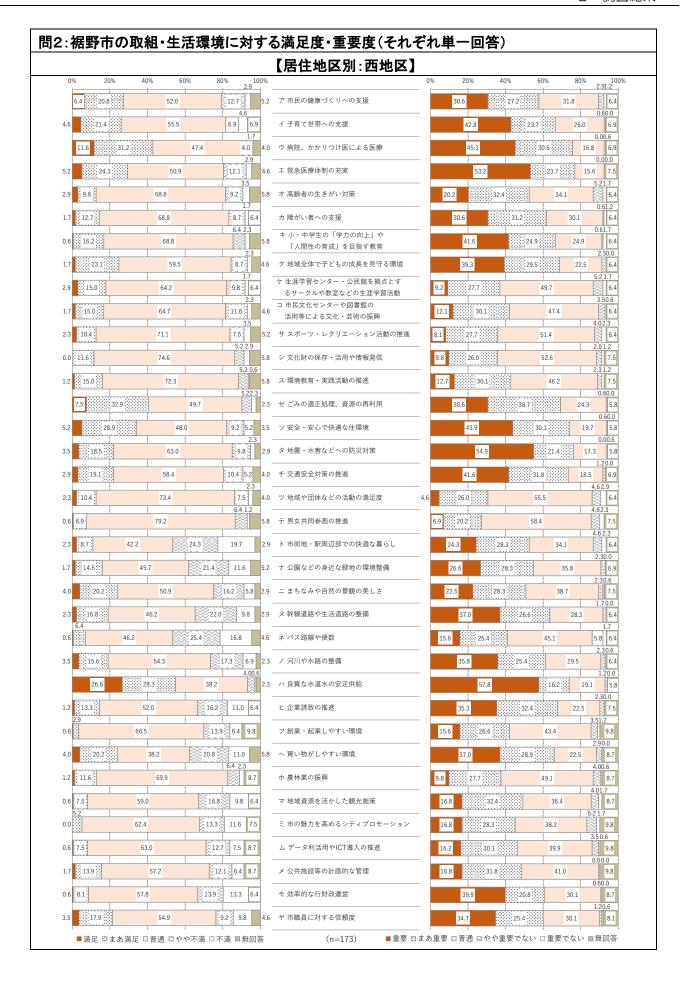


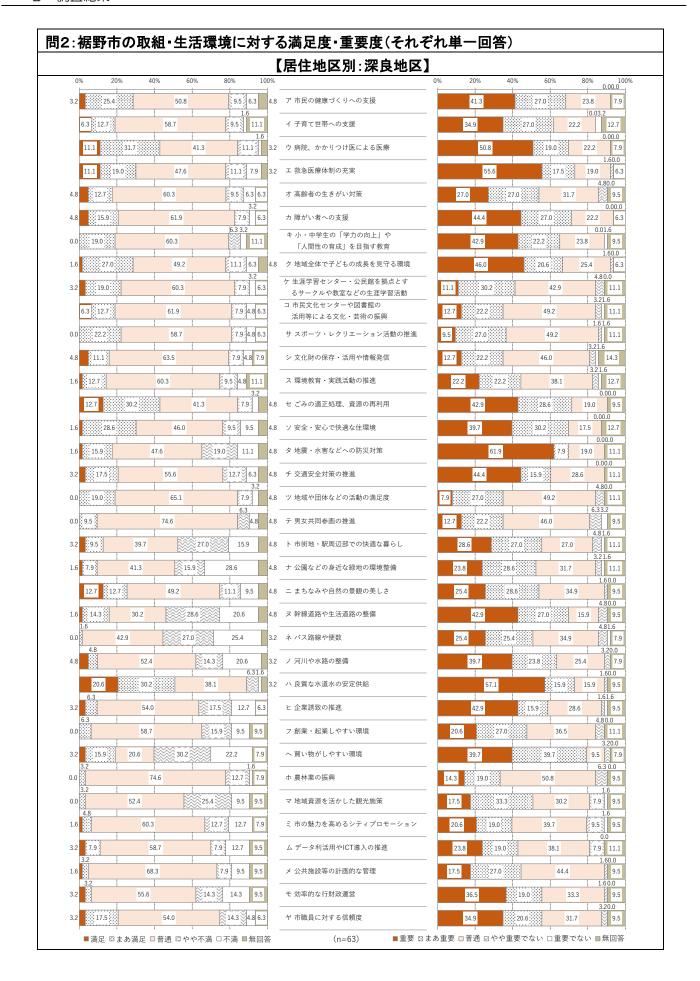


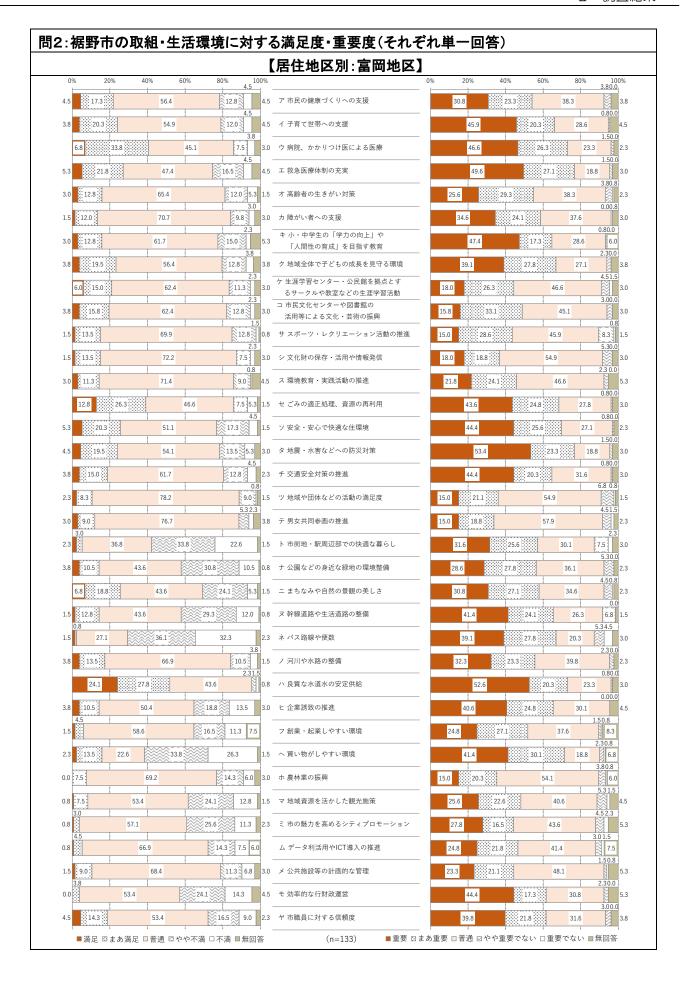


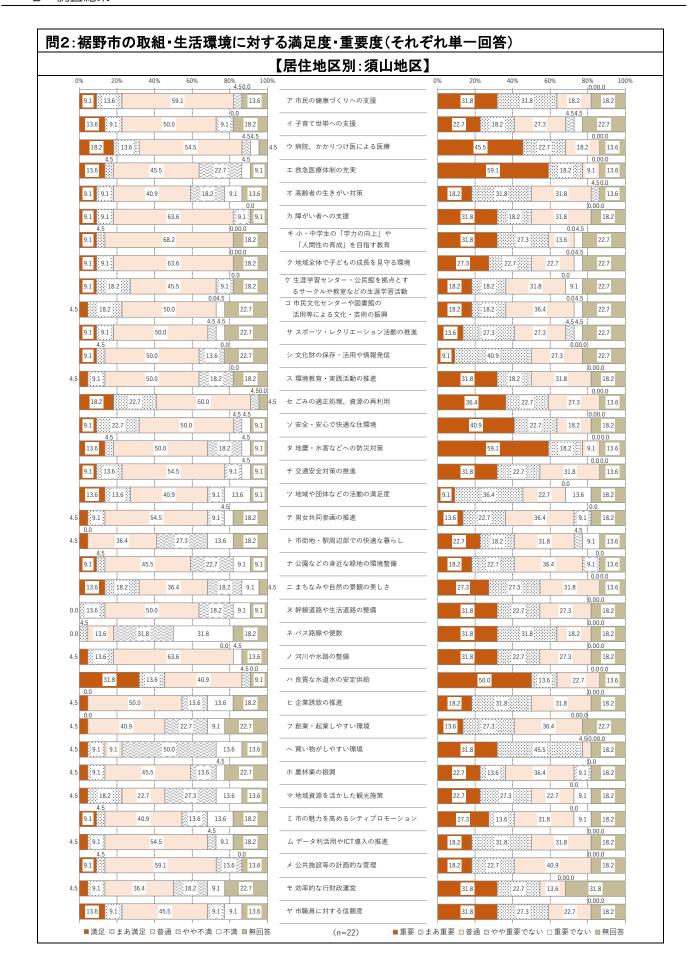












(3) 生活の満足度

生活の満足度は、「満足している」(10.8%)と「まあまあ満足している」(35.0%)を合計した"満足"が45.8%、「やや不満である」(11.0%)と「不満である」(3.0%)を合計した"不満"が14.0%となっています。

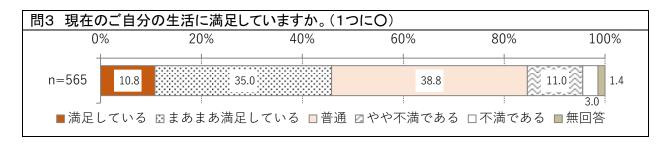
令和2年度と比較して、"満足"は5.1ポイント低下し、"不満"は1.7ポイント増加しています。

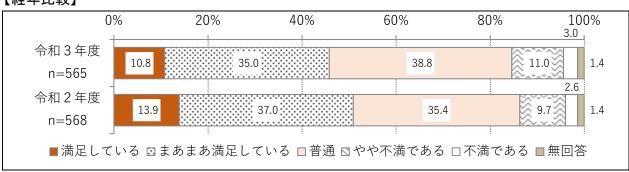
性別で見ると、女性の方が男性より "満足"が6.4ポイント多く、"不満"は3.8ポイント多くなっています。

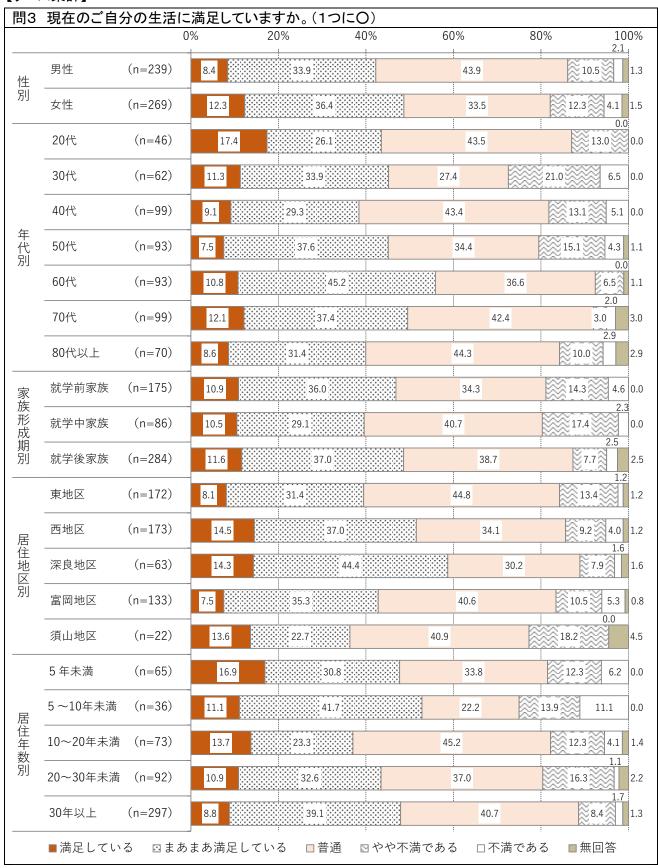
年代別で見ると、"満足"が多かったのは60代の56.0%や70代の49.5%などで、"不満"が多かったのは30代の27.5%や50代の19.4%などとなっています。

居住地区別で最も"満足"が多かったのは深良地区の58.7%で、"不満"が多かったのは須山地区の18.2%となっています。

居住年数別で最も "満足" が多かったのは 5~10年未満の52.8%で、"不満" についても 5~10年未満が25.0%と最も多くなっています。







(4) 裾野市での定住意向

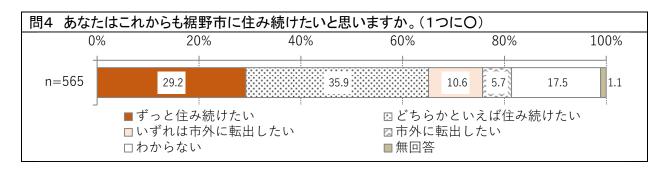
これからも裾野市に住み続けたいかについては、「ずっと住み続けたい」(29.2%)と「どちらかといえば住み続けたい」(35.9%)を合計した"住み続けたい"は65.1%となっています。「いずれは市外に転出したい」(10.6%)と「市外に転出したい」(5.7%)を合計した"転出したい"は16.3%となっています。

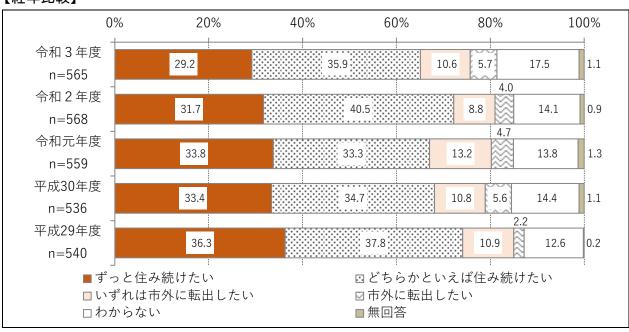
令和2年度と比較して、"住み続けたい"は7.1ポイント低下しています。

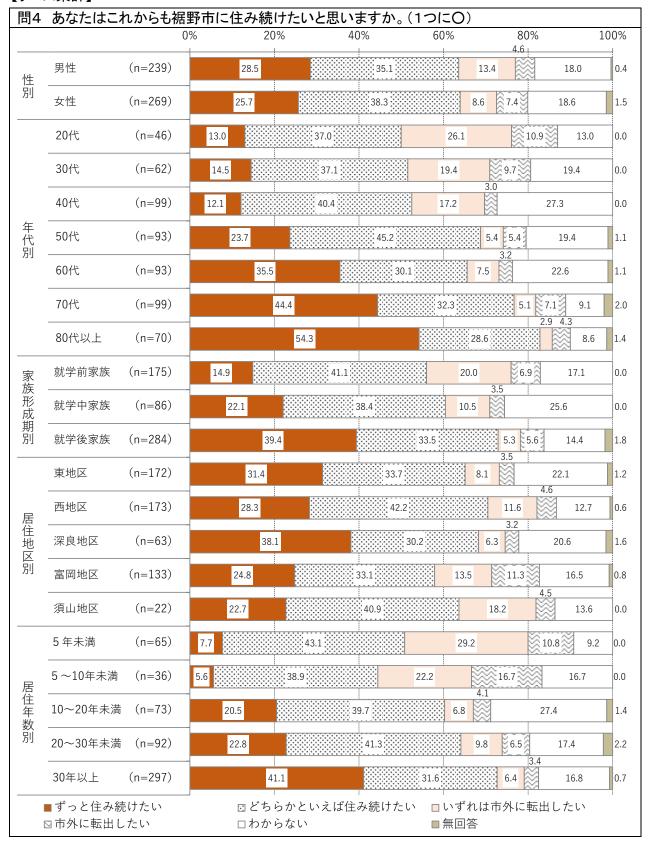
年代別で見ると、"住み続けたい"が最も多いのは80代以上82.9%で、年代が上がるほど増える傾向が見られます。"転出したい"が最も多いのは20代の37.0%となっています。

居住地区別で見ると、"住み続けたい"が最も多いのは西地区の70.5%で、"転出したい" が最も多いのは富岡地区の24.8%となっています。

居住年数別で見ると、"住み続けたい"が最も多いのは30年以上の72.7%で、"転出したい"が最も多いのは5年未満の40.0%となっています。







(5) ワークライフバランス

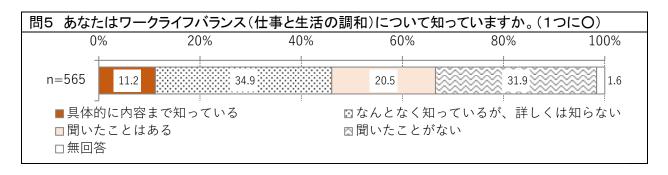
「ワークライフバランス」については、「なんとなく知っているが、詳しくは知らない」が34.9%と最も多く、「具体的に内容まで知っている」と「なんとなく知っているが、詳しくは知らない」を合計した"知っている"は46.1%となっています。

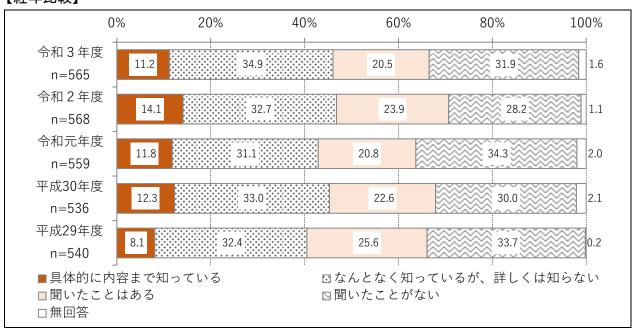
令和2年度と比較すると、"知っている"は0.7ポイント減少し、「聞いたことがない」が3.7ポイント増加しています。

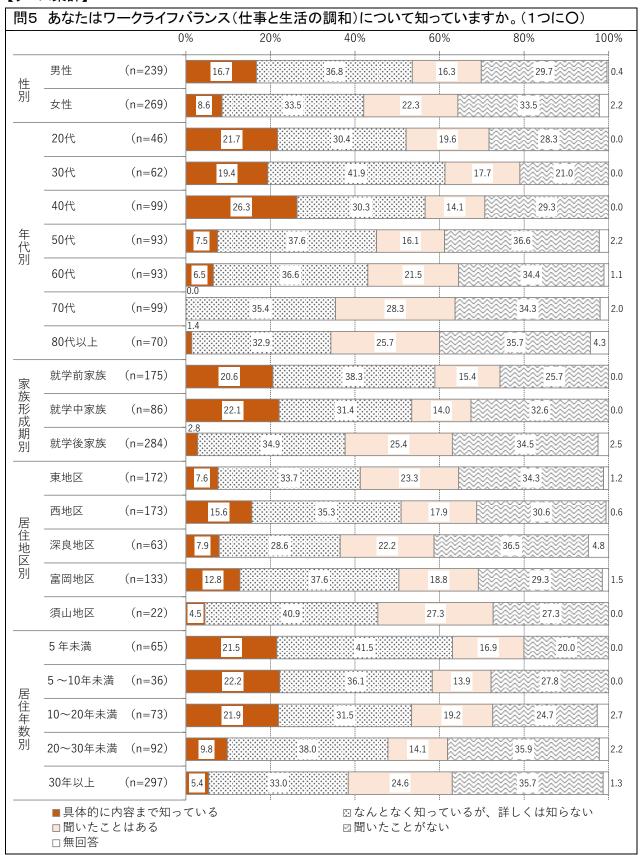
性別で見ると、男性は女性よりも「具体的に内容まで知っている」が8.1ポイント多く、女性は男性よりも「聞いたことがない」が3.8ポイント多くなっています。

年代別で見ると、「具体的に内容まで知っている」の割合は $20\sim40$ 代では $2\sim3$ 割と、50代以上に比べて多くなっています。

居住地区別で見ると、最も"知っている"が多いのは西地区の50.9%となっています。 居住年数別で見ると、5年未満で"知っている"の割合が多く、63.0%となっています。







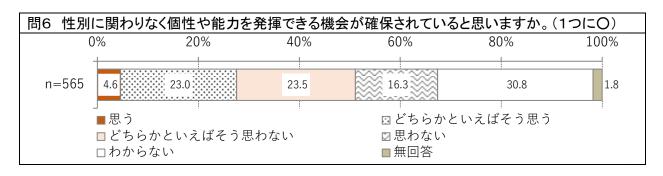
(6) 性別に関わりなく個性や能力を発揮できる機会が確保されているか

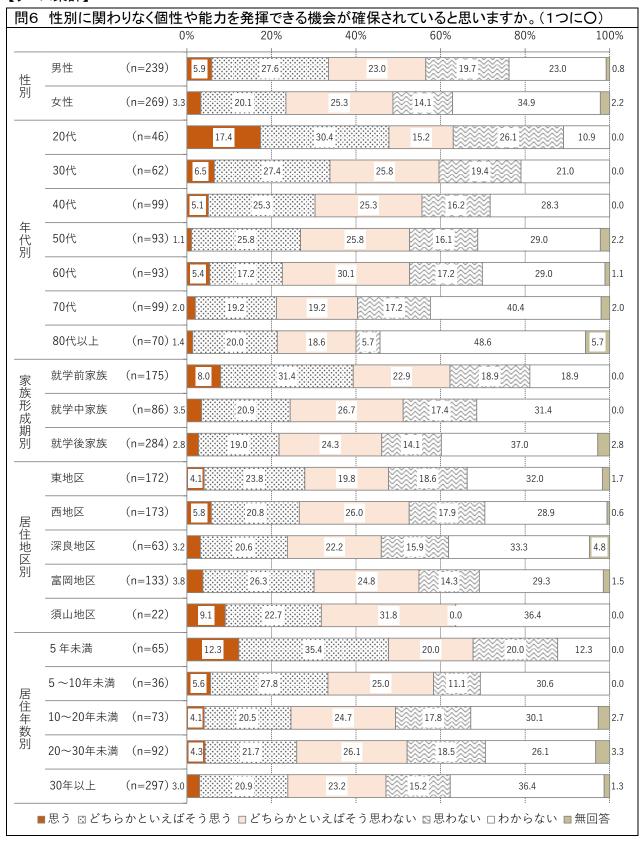
性別に関わりなく個性や能力を発揮できる機会が確保されていると思うかについては、「思う」(4.6%)と「どちらかといえばそう思う」(23.0%)を合計した"そう思う"は27.6%となっています。「どちらかといえばそう思わない」(23.5%)と「思わない」(16.3%)を合計した"そう思わない"は39.8%となっています。

性別で見ると、"そう思う"の割合は男性の方が女性よりも10.1ポイント多くなっています。

年代別で見ると、"そう思う"の割合は20代の47.8%が最も多く、20~60代では年代が上がるごとに減少する傾向が見られます。"そう思わない"が最も多いのは60代の47.3%となっています。

居住地区別で見ると、西地区の"そう思わない"が他の地区よりも多くなっています。





健康づくりやスポーツ活動

(1)健康状態

自分の健康についてどのように感じるかでは、「まあまあ健康」が67.3%と最も多く、以下、「あまり健康ではない」22.1%、「大いに健康」7.8%と続いた。「大いに健康」と「まあまあ健康」を合計した"健康"は75.1%となっています。

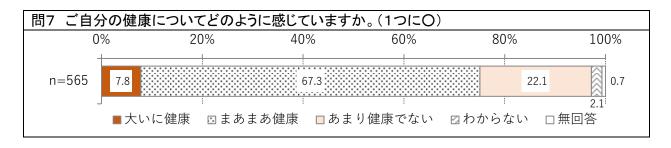
経年比較では、"健康"が令和2年度より0.3ポイント、「あまり健康ではない」が1.1ポイント増加しています。

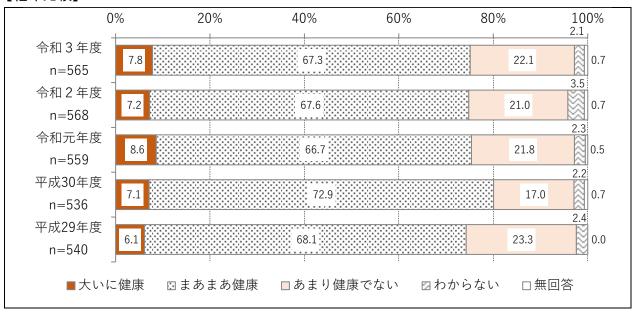
性別で見ると、"健康"は男性が74.9%、女性が77.0%で、女性の方が2.1ポイント多くなっています。

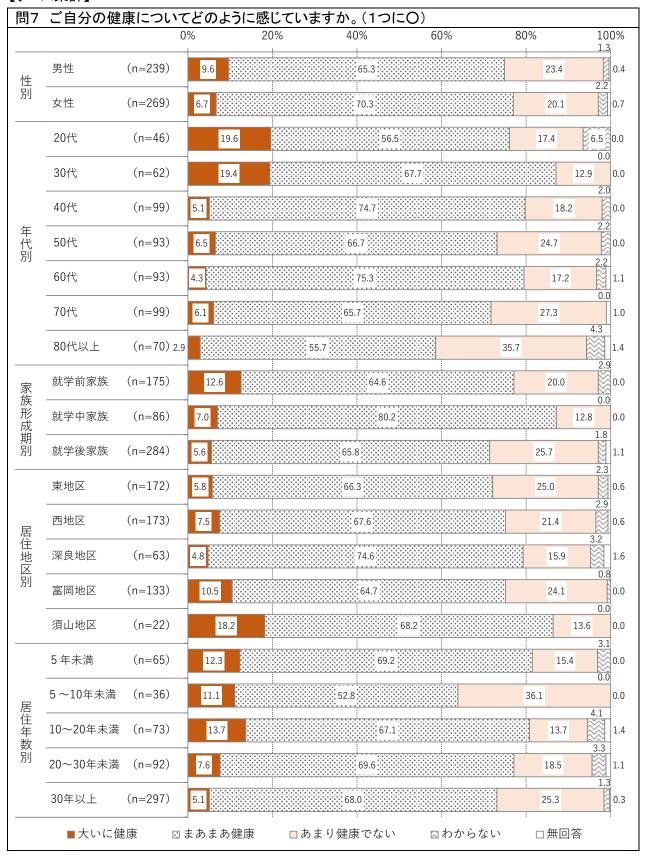
年代別で見ると、"健康"は30、40代、60代で比較的多く、80代以上では少なくなっています。

居住地区別で見ると、"健康"が最も多いのは須山地区で、「あまり健康ではない」が最も多いのは東地区となっています。

居住年数別で見ると、最も"健康"が多かったのは、5年未満の81.5%となっています。







(2) かかりつけ医の有無

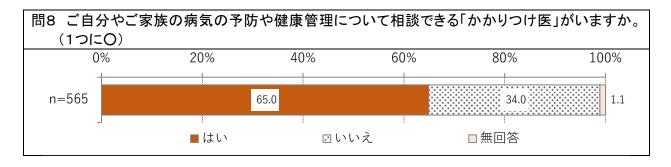
かかりつけ医の有無については、「はい」が65.0%、「いいえ」が34.0%となっています。 令和2年度と比較すると、「はい」は2.9ポイント増加し、「いいえ」が3.0ポイント減少しています。

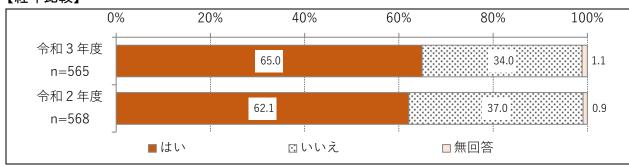
年代別で見ると、かかりつけ医のいる割合は $20\sim40$ 代では約5割ですが、50、60代で6割超、70代、80代以上で8割超と、年代を追って増加する傾向が見られます。

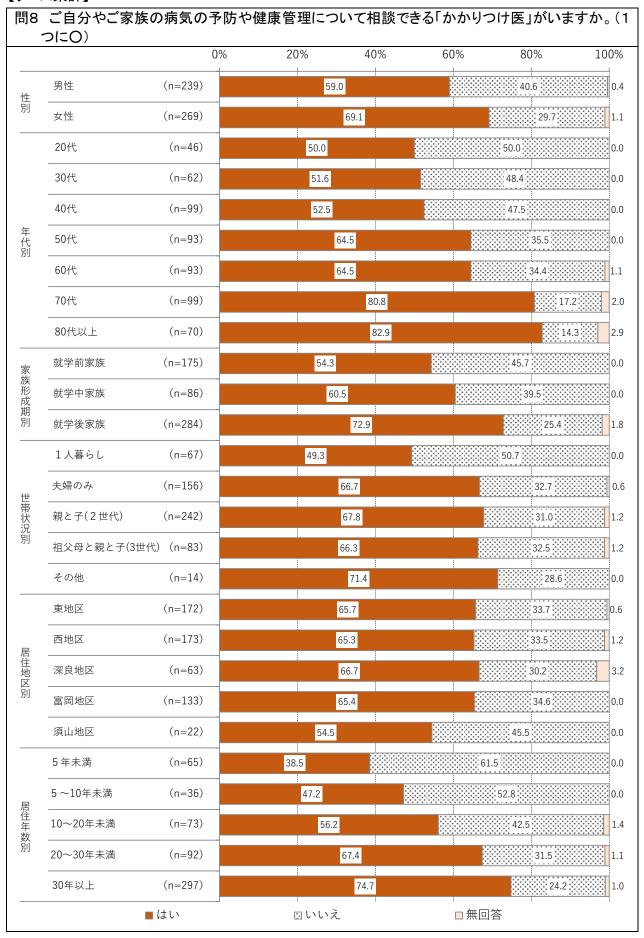
世帯状況別で見ると、1人暮らし世帯のかかりつけ医のいる割合が他の世帯状況と比べて少なくなっています。

居住地区別で見ると、かかりつけ医のいる割合が最も多いのは深良地区で、最も少ないのは須山地区となっています。

居住年数別で見ると、かかりつけ医のいる割合は30年以上が最も多く、居住年数が短くなるほど減少する傾向が見られます。







(3) スポーツや運動の頻度

この1年間で行ったスポーツや運動の頻度については、「ほとんどスポーツや運動をしていない」が31.5%と最も多く、以下、「週に $2\sim3$ 回」が18.4%、「週に1回」が15.6%、「週に1回未満で、月に1回以上」が12.2%と続いています。「週に $6\sim7$ 回」「週に $4\sim5$ 回」「週に $2\sim3$ 回」「週に1回」を合計した"週に1回以上"は52.4%となっています。

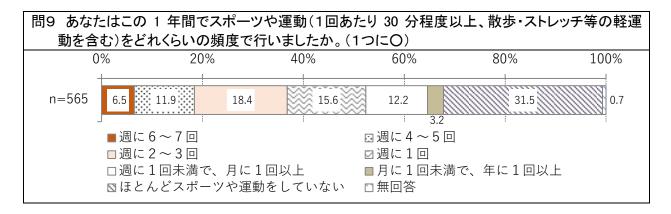
令和2年度と比較すると、"週に1回以上"は0.9ポイント減少し、「ほとんどスポーツや運動をしていない」は1.4ポイント増加しています。

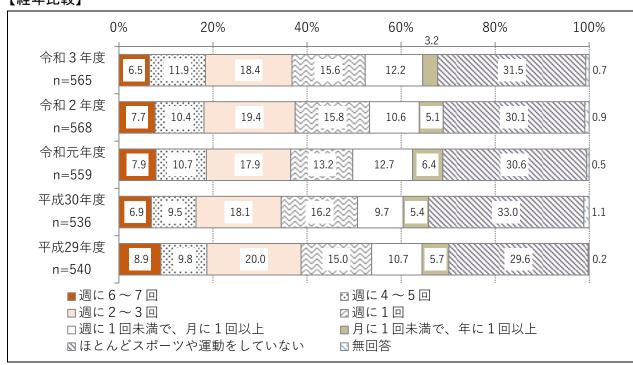
性別で見ると、"週に1回以上"は、男性が53.6%、女性が48.7%で、男性の方が4.9ポイント多くなっています。

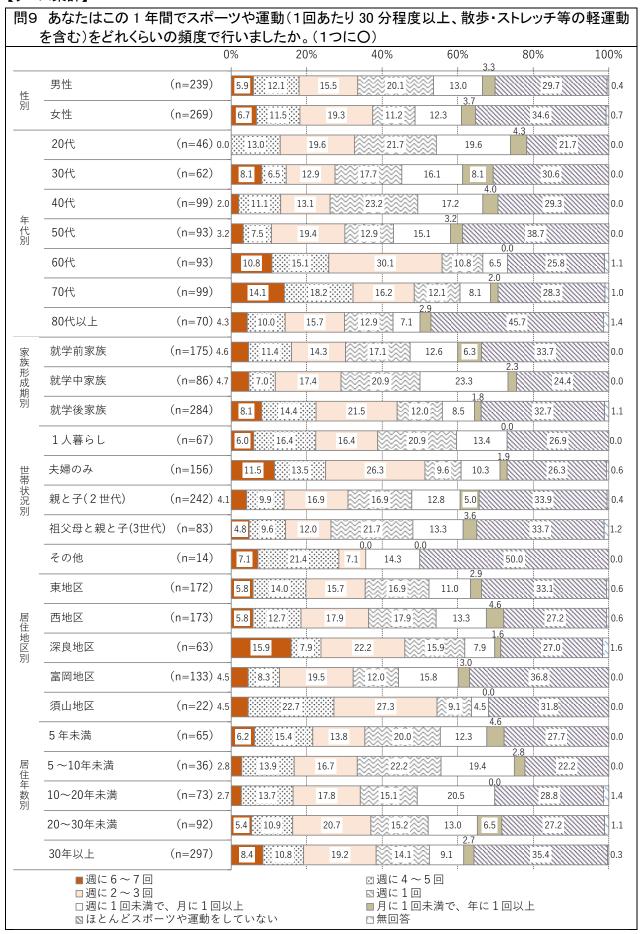
年代別で見ると、"週に1回以上"が比較的多いのは、60代の66.8%や70代の60.6%などとなっています。

世帯状況別で見ると、1人暮らし世帯と夫婦のみ世帯の"週に1回以上"の割合が、その他の世帯構成に比べて多くなっています。

居住地区別で見ると、深良地区で「週に $6\sim7$ 回」が他の地区より多く、15.9%となっています。"週に1回以上"が最も多いのは須山地区の63.6%で、最も少ないのは富岡地区の44.3%となっています。







生涯学習、青少年育成

(1)過去1年間の学習状況

過去1年間に何らかの学習をしたかについては、「した」が32.6%、「しなかった」が66.0%となっています。

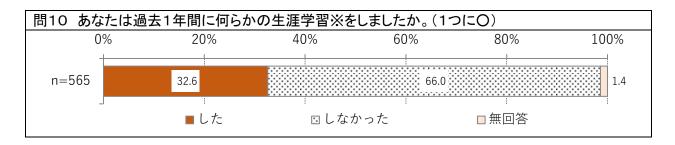
令和2年度と比較すると、「した」は5.3ポイント増加し、「しなかった」が5.3ポイント減少しています。

性別で見ると、「した」の割合は男性が34.3%、女性が29.4%で、男性の方が4.9ポイント 多くなっています。

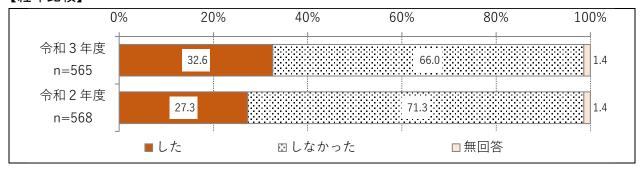
年代別で見ると、「した」が比較的多いのは20代の43.5%、70代の38.4%などとなっています。最も少ないのは50代の26.9%となっています。

世帯状況別で見ると、1人暮らし世帯の「した」の割合が最も多く、夫婦のみ世帯が最も少なくなっています。

居住地区別で見ると、富岡地区と須山地区で「した」の割合が比較的多くなっています。 居住年数別で見た「した」の割合は、5年未満が40.0%と最も多く、10~20年未満が 27.4%と最も少なくなっています。

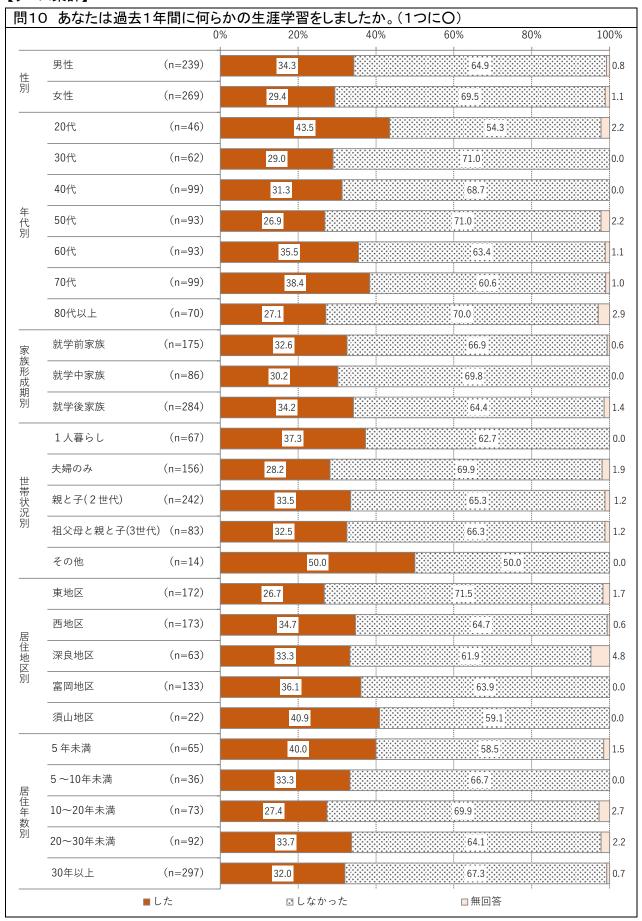


【経年比較】



※生涯学習とは…人生をより豊かなものとするため、自分に合った内容を自由に選択し行う学習活動です。

例えば、知識やスキル取得はもちろん、スポーツ活動、文化芸術活動、趣味 のサークル活動、企業内研修、ボランティア活動など広い範囲に及びます。



(2) 青少年育成活動への参加

過去1年間の青少年育成活動への参加状況については、「参加した」が10.1%、「参加しなかった」が88.5%となっています。

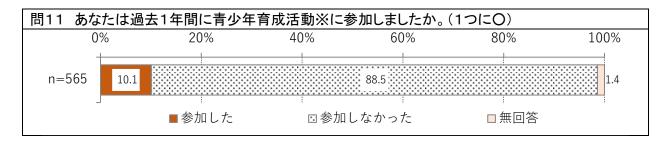
令和2年度と比較すると、「参加した」は4.5ポイント増加し、「参加しなかった」が4.3ポイント減少しています。

年代別で見ると、「参加した」が比較的多いのは、40代の17.2%、30代の12.9%、70代の10.1%となっています。

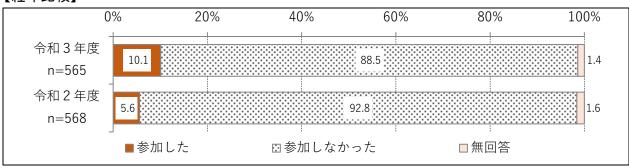
家族形成期別でみると、就学中家族の「参加した」が24.4%と特に多くなっています。

居住地区別で見ると、須山地区の「参加した」が4.5%と他の地区と比べて少なくなっています。

居住年数別で見ると、10~20年未満の「参加した」が15.1%と比較的多い一方、20~30年 未満では4.3%と少なくなっています。



【経年比較】



※青少年育成活動とは…青少年を取り巻く、いじめ・非行・有害情報の氾濫などの様々な問題に対し、多様な年齢、立場の人と交流をしながら人間関係や信頼関係を構築し、青少年の健全な育成を目的とする活動です。例えば、子ども会や育成会による活動、青少年補導活動、声掛け(あいさつ)運動などです。



防災

(1) 自然災害に対する備え

自然災害に対する備えについては、「行っている」が48.1%、「行っていない」が48.3%となっています。

令和2年度と比較すると、「行っている」の割合は1.5ポイント減少しています。

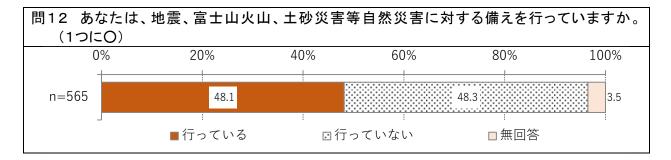
性別で見た「行っている」の割合は、男性が45.6%、女性が50.9%で、女性の方が5.3ポイント多くなっています。

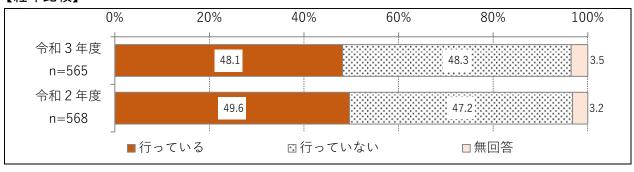
年代別で見た「行っている」の割合は、60代が58.1%と最も多く、以下、20代が52.2%、70代が51.5%、40代が50.5%と続いています。最も少ないのは80代以上の38.6%となっています。

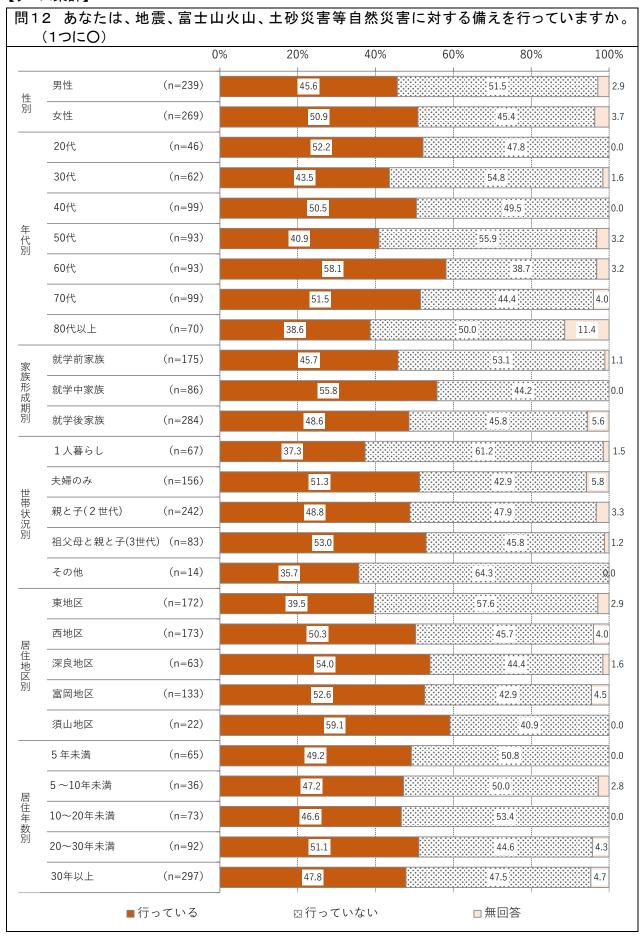
家族形成期別で見ると、就学中家族の「行っている」が55.8%と比較的多くなっています。

世帯状況別で見ると、1人暮らしの「行っていない」が多く、61.2%となっています。 居住地区別で見ると、須山地区の「行っている」が59.1%と多い一方、東地区の「行っていない」は57.6%となっています。

居住年数別で見ると、「行っている」が最も多いのは20~30年未満の51.1%で、最も少ないのは10~20年未満の46.6%となっています。







(2)食料・水の備蓄状況

食料・水の備蓄状況については、「 $2\sim3$ 日分」が49.6%と最も多く、以下、「1日分」が9.7%、「約5日分」が7.8%、「約7日分」が4.8%と続いています。「1日分」から「8日分以上」までを合計した"備蓄している"は74.6%となっています。一方、「実施していない」は24.1%となっています。

令和2年度と比較すると、"備蓄している"の割合は2.0ポイント減少しています。

性別で見ると、"備蓄している"の割合は男性73.3%、女性74.3%で、女性の方が1.0ポイント多くなっています。

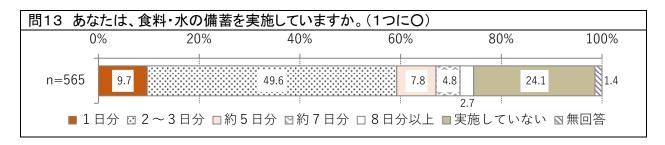
年代別で見ると、"備蓄している"の割合は、多い順に40代と60代がともに80.8%、70代の79.8%、50代の73.2%、80代以上の70.0%、20代の67.4%、30代の59.7%となっています。

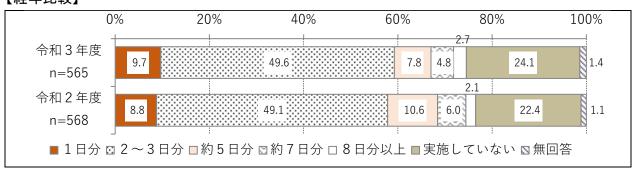
家族形成期別で見ると、"備蓄している"が最も多いのは就学中家族の86.2%で、その内訳では「 $2 \sim 3$ 日分」が最も多くなっています。

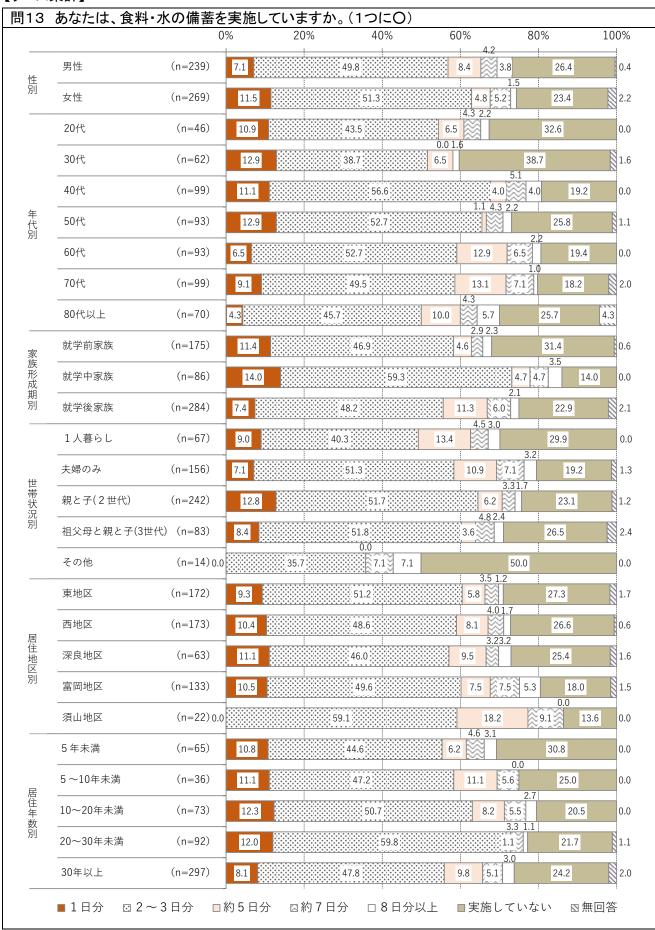
世帯状況別で見ると、"備蓄している"が最も多いのは夫婦のみ世帯の79.6%で、最も少ないのは1人暮らしの70.2%となっています。

居住地区別で見ると、"備蓄している"が最も多いのは須山地区の86.4%で、以下、富岡地区が80.4%、深良地区が73.0%、西地区が72.8%、東地区が71.0%と続いています。

居住年数別で見た"備蓄している"の割合は、5年未満が69.3%と最も少なくなっています。







(3) 家具等の転倒防止

家具等の転倒防止については、「一部実施している」が31.0%と最も多く、以下、「半分くらい実施している」が17.7%、「概ね実施している」が16.6%、「寝室のみ実施している」が2.7%と続いています。それら 4 項目を合計した"実施している"は68.0%、「実施していない」は30.8%となっています。

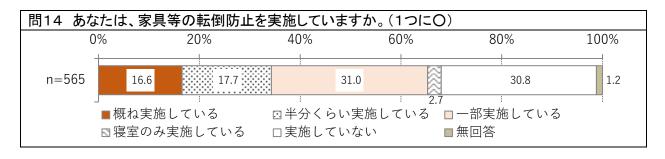
令和2年度と比較すると、"実施している"の割合は1.8ポイント減少しています。

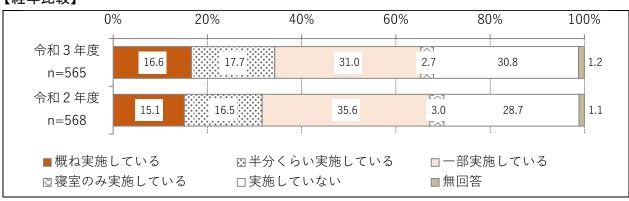
年代別で見ると、20代と30代の「実施していない」が約半数と他の年代と比べて特に多くなっています。"実施している"の割合は、多い順に60代の76.3%、80代以上の75.8%、70代の72.7%、40代の71.8%、50代の65.6%、30代の51.6%、20代の50.0%となっています。

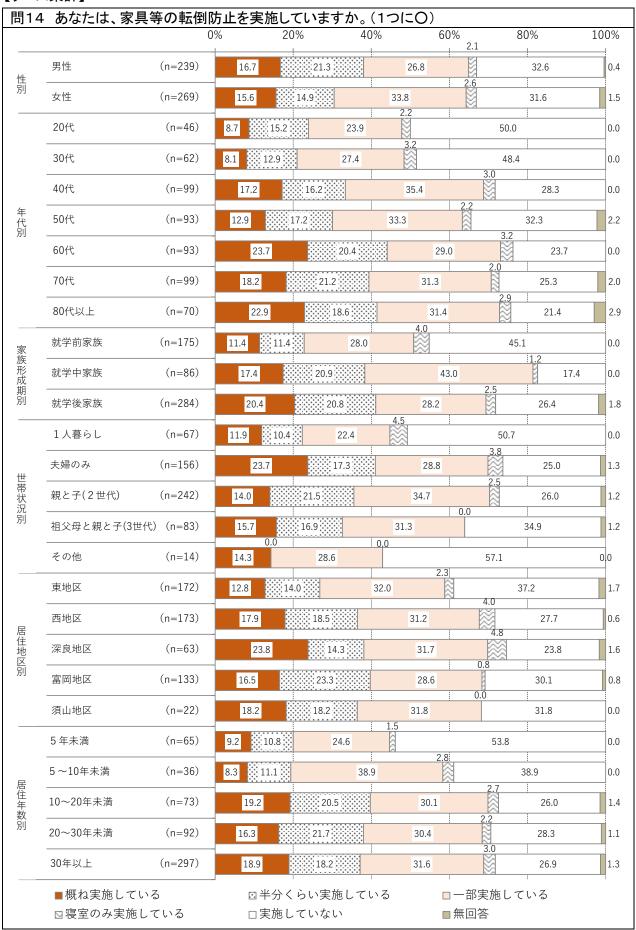
家族形成期別で見ると、"実施している"の割合は、多い順に就学中家族の82.5%、就学後家族の71.9%、就学前家族の54.8%となっています。

世帯状況別で見ると、1人暮らしの「実施していない」(50.7%)が特に多く、"実施している"は49.2%となっています。

居住年数別で見ると、"実施している"の割合は居住年数が長いほど概ね増える傾向が見られます。"実施している"が最も多いのは10~20年未満の72.5%で、最も少ないのは5年未満の46.1%となっています。







(4) 「一時避難地」 「広域避難地」 の認知度

「一時避難地」「広域避難地」の認知度については、『「一時避難地」「広域避難地」とも知っている』が54.5%と最も多く、以下、『「一時避難地」は知っているが「広域避難地」は知らない』が21.6%、『「一時避難地」「広域避難地」とも知らない』が15.4%、『「一時避難地」は知らないが「広域避難地」は知っている』が6.2%と続いています。

令和2年度と比較すると、『「一時避難地」「広域避難地」とも知っている』が2.7ポイント減少しています。

性別で見ると、『「一時避難地」「広域避難地」とも知っている』は男性が55.6%、女性が52.4%で、男性の方が3.2ポイント多くなっています。

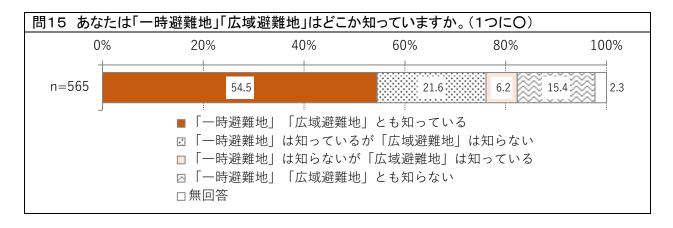
年代別で見ると、20~30代の認知度が低く、『「一時避難地」「広域避難地」とも知っている』は20代で21.7%、30代で27.4%となっています。

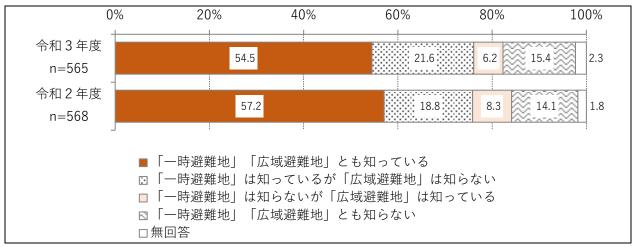
家族形成期別で見ると、就学中・就学後と比べて、就学前家族では『「一時避難地」「広域避難地」とも知っている』が少なく、『「一時避難地」「広域避難地」とも知らない』が多くなっています。

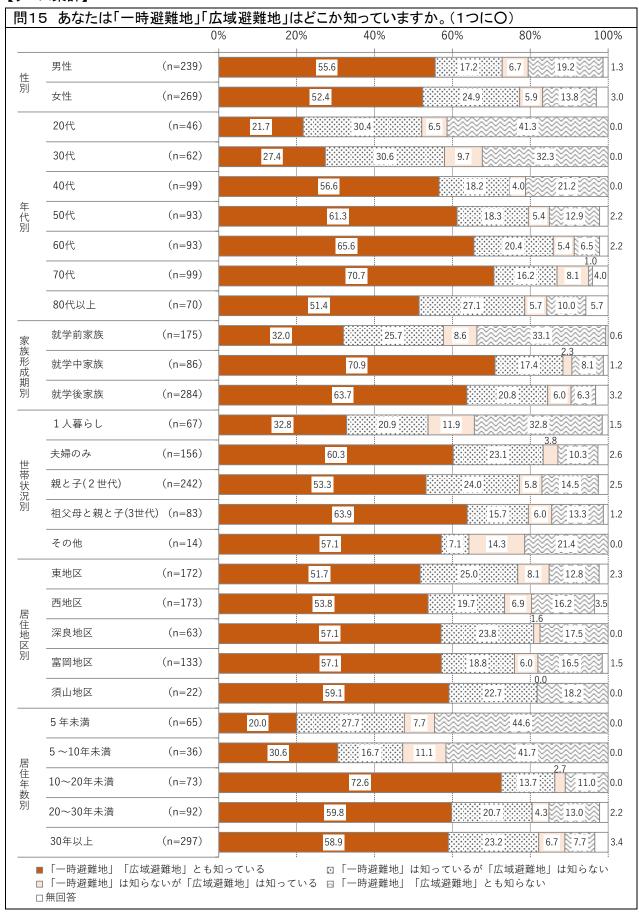
世帯状況別で見ると、他の世帯と比べ、1人暮らしの『「一時避難地」「広域避難地」とも知っている』が少なく、『「一時避難地」「広域避難地」とも知らない』が多くなっています。

居住地区別で見ると、『「一時避難地」「広域避難地」とも知っている』は須山地区が59.1%と最も多く、以下、深良地区と富岡地区がともに57.1%、西地区が53.8%、東地区が51.7%と続いています。

居住年数別で見ると、5年未満と5~10年未満の『「一時避難地」「広域避難地」とも知っている』の割合がその他の居住年数に比べて少なくなっています。







(5) 住宅用火災報知器の設置状況

住宅用火災報知器の設置状況については、「設置している」が57.2%と最も多く、以下、「設置していない」23.9%、「一部設置している」17.0%と続いています。

令和2年度と比較すると「設置している」が7.1ポイント減少しています。

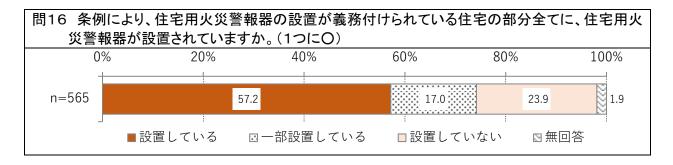
年代別で見ると、「設置している」が最も多いのは30代で83.9%となっている一方、最も少ない80代では38.6%に留まっています。

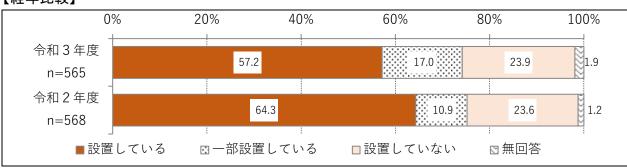
家族形成期別で見ると、就学後家族の「設置している」の割合が就学前・就学中と比べて少なくなっています。

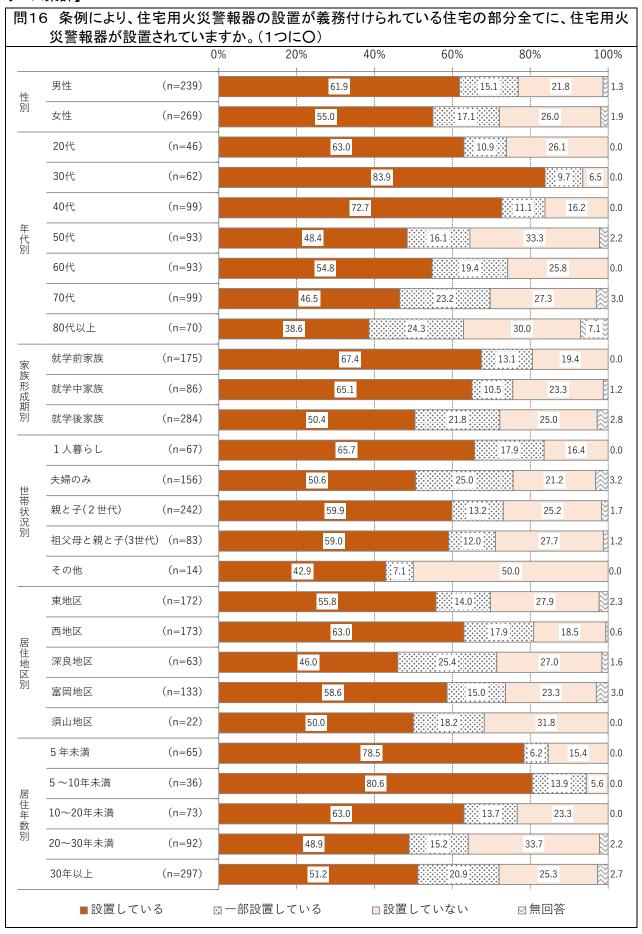
世帯状況別で見ると、「設置している」が最も多いのは、1人暮らしの65.7%となっています。

居住地区別で見た「設置している」の割合は、西地区が63.0%と最も多く、以下、富岡地区が58.6%、東地区が55.8%、須山地区が50.0%、深良地区が46.0%と続いています。

居住年数別で見た「設置している」の割合は、10年未満が約8割であるのに対し、10~20年未満は約6割、20年以上は約5割と、居住年数が長いほど設置率が低くなる傾向が見られます。







(6) 住宅用火災報知器の設置年数

住宅用火災報知器の設置年数については、「10年経過した」が33.9%と最も多く、以下、「10年経過していない(設置から未経過)」27.4%、「10年経過していない(交換済のため)」22.4%と続いています。

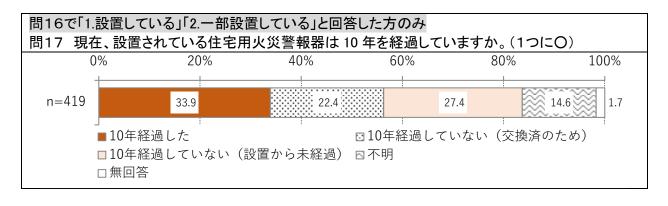
年代別に「10年経過した」の割合を見ると、70代の58.0%が最も多く、以下60代が47.8%、80代以上が40.9%と続いています。

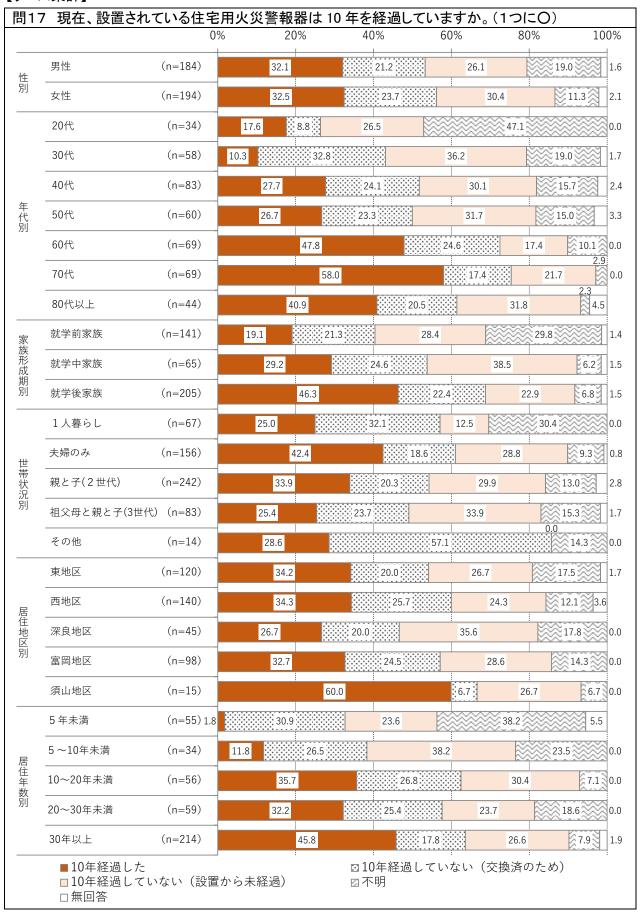
家族形成期別で見ると、「10年経過した」の割合は就学後家族の46.3%が最も多く、就学前家族の19.1%が最も少なくなっています。

世帯状況別で「10年経過した」の割合を見ると、夫婦のみ世帯の42.4%が特に多くなっています。

居住地区別で見ると、須山地区の「10年経過した」が60.0%とその他の地区に比べ特に多くなっています。

居住年数別で見ると、「10年経過した」の割合は居住年数が長くなるにつれて多くなる傾向 が概ね見られます。





(7) 住宅用火災報知器の作動確認状況

住宅用火災報知器の作動確認状況については、「おこなっていない」が62.8%と最も多く、以下、「おこなった」19.8%、「おこなった(この設問を受けて)」6.0%と続いています。

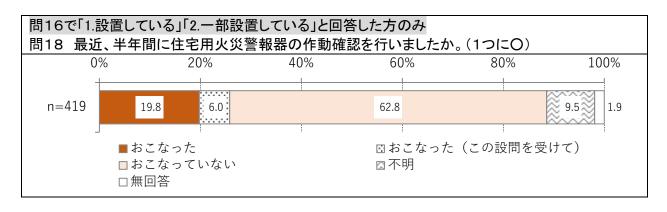
性別で見ると、「おこなっていない」は男性が60.3%、女性が68.0%で、女性の方が7.7ポイント多くなっています。

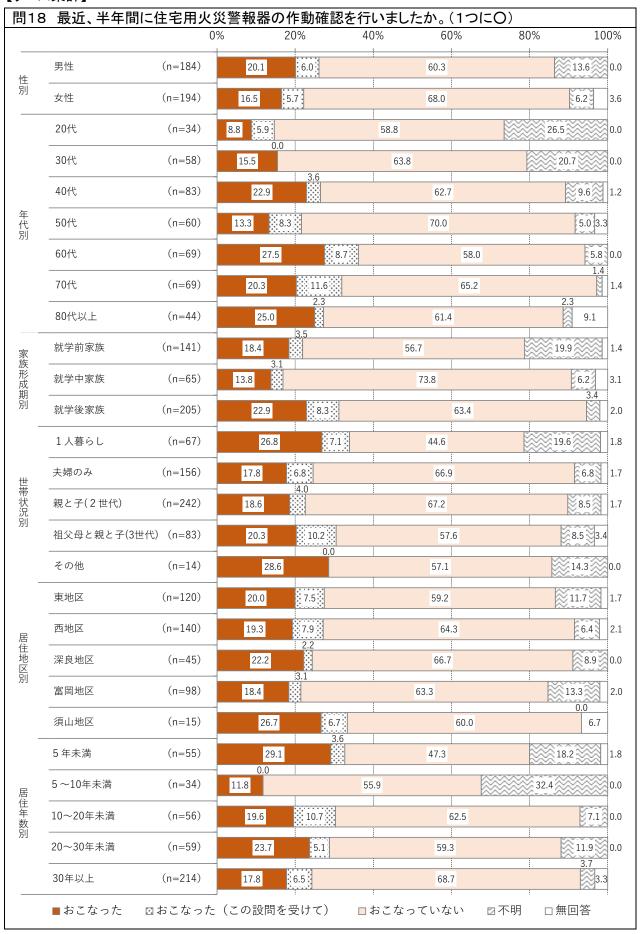
年代別に「おこなっていない」の割合を見ると、50代が70.0%と最も多く、以下、70代が65.2%、30代が63.8%、40代が62.7%、80代以上が61.4%、20代が58.8%、60代が58.0%と続いています。また、50代~70代の「おこなった(この設問を受けて)」の割合がその他の年代に比べ比較的多くなっています。

世帯状況別で見ると、1人暮らしの「おこなった」の26.8%がその他の世帯に比べ比較的多くなっています。

居住地区別で見た「おこなっていない」の割合は、深良地区が66.7%と最も多く、以下、 西地区が64.3%、富岡地区が63.3%、須山地区が60.0%、東地区が59.2%と続いています。

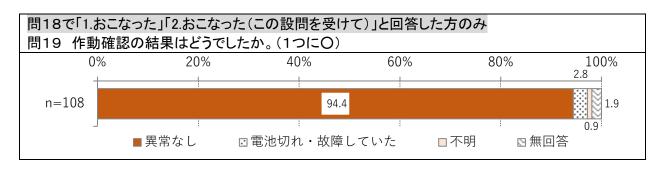
居住年数別で見ると、「おこなっていない」の割合は居住年数が長くなるにつれて多くなる 傾向が概ね見られます。





(8) 住宅用火災報知器の作動確認結果

住宅用火災報知器の**作動確認の結果**については、「異常なし」が94.4%、「電池切れ・故障していた」が2.8%となっています。



住生活

(1) 現在の住まい

現在の住まいについては、「持ち家」が81.2%と最も多く、以下、「民間賃貸住宅」が11.9%、「社宅、官舎、公務員住宅」が3.9%、「公的賃貸住宅(市営住宅、県営住宅)」が1.2%と続いています。また、持ち家の種類では「一戸建」が59.9%、民間賃貸住宅では「アパート」が50.7%と最も多くなっています。

性別で「持ち家」の割合を見ると、男性が78.7%、女性が82.9%で、女性の方が4.2ポイント多くなっています。

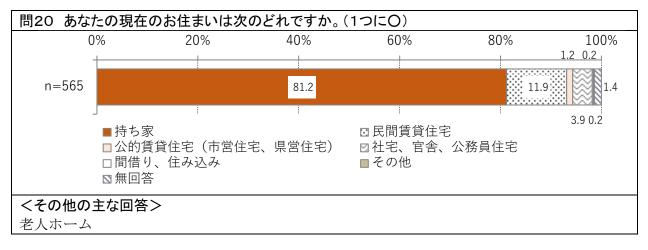
年代別で見ると、20代、30代の「持ち家」は約5割ですが、40代では約8割、50代以上では約9割と多くなっています。また、20代、30代の「民間賃貸住宅」がその他の年代に比べ多くなっています。

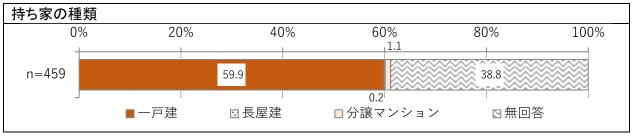
家族形成期別で見ると、就学前家族の「持ち家」(61.1%)の割合が就学中・就学後と比べて少なくなっています。

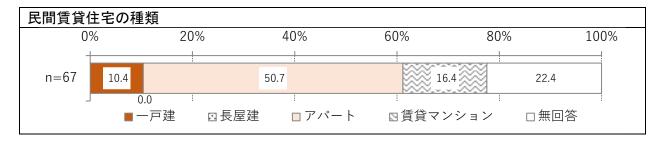
世帯状況別で見ると、1人暮らしの「持ち家」が46.3%と比較的他の世帯状況に比べて少なくなっています。

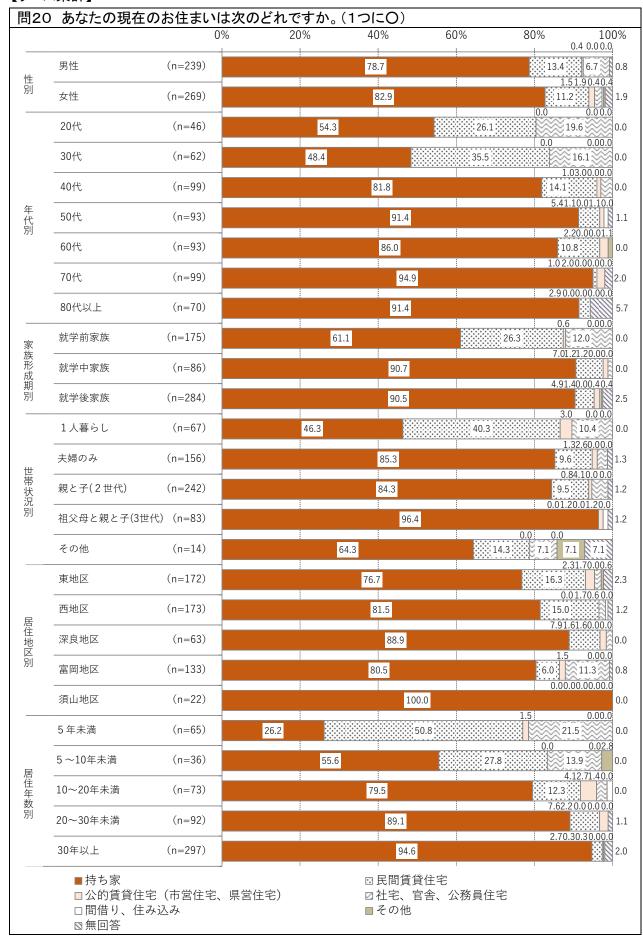
居住地区別で見た「持ち家」の割合は、須山地区が100.0%と最も多く、以下、深良地区が88.9%、西地区が81.5%、富岡地区が80.5%、東地区が76.7%と続いています。

居住年数別で見た「持ち家」の割合は、5年未満が約3割、5~10年未満が約6割、10~20年未満は約8割、20年以上は約9割と、居住年数が長いほど持ち家の割合が多くなる傾向が見られます。



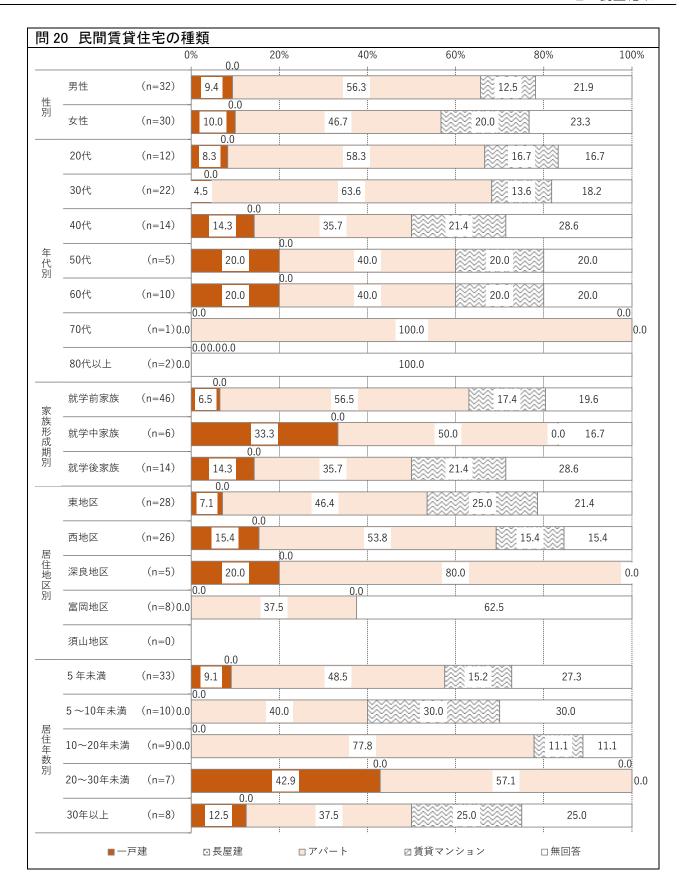








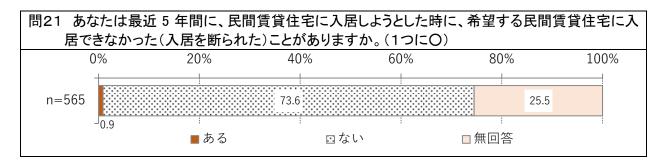
【クロス集計】

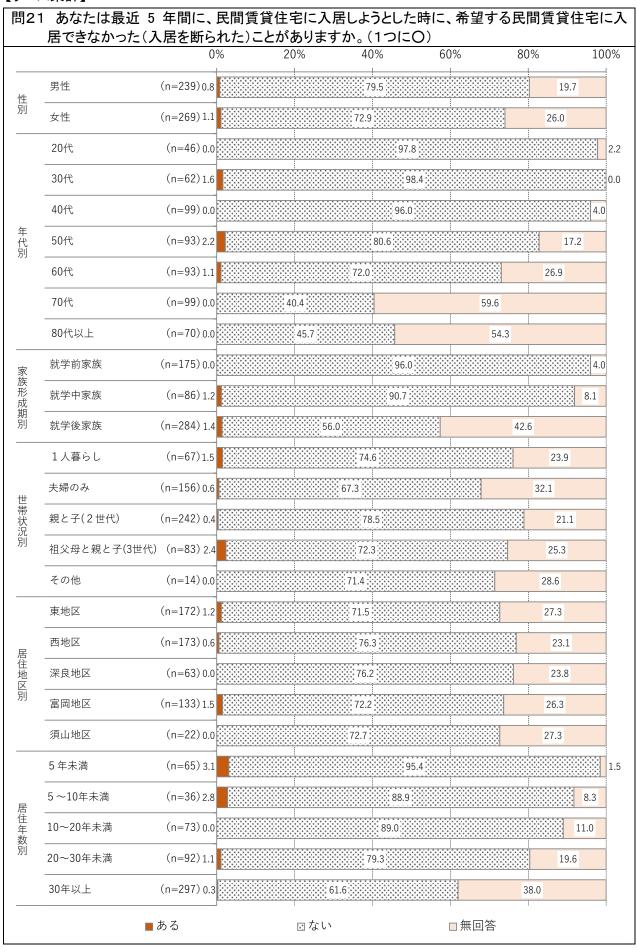


(2) 民間賃貸住宅への入居について

民間賃貸住宅への入居を断られた経験については、「ない」が73.6%、「ある」が0.9%となっています。

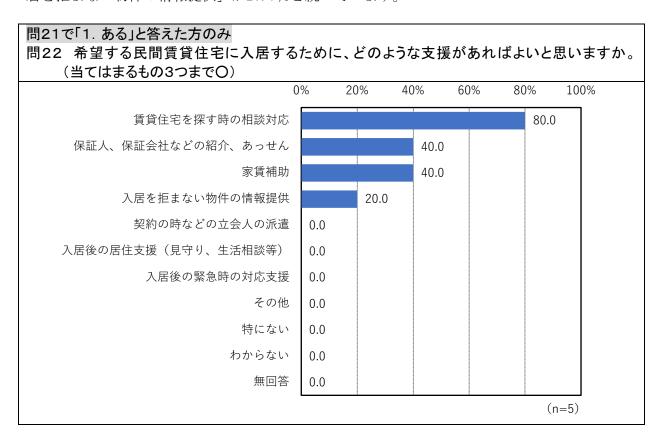
年代別で見ると、30代、50代の「ある」の割合がその他の年代に比べ多くなっています。 居住年数別で見ると、10年未満の「ある」の割合が多くなっています。





(3) 民間賃貸住宅に入居する為の支援

民間賃貸住宅に入居する為の支援については、「賃貸住宅を探す時の相談対応」が80.0%と最も多く、以下、「保証人、保証会社などの紹介、あっせん」と「家賃補助」が40.0%、「入居を拒まない物件の情報提供」が20.0%と続いています。



(4) 住宅施策・事業

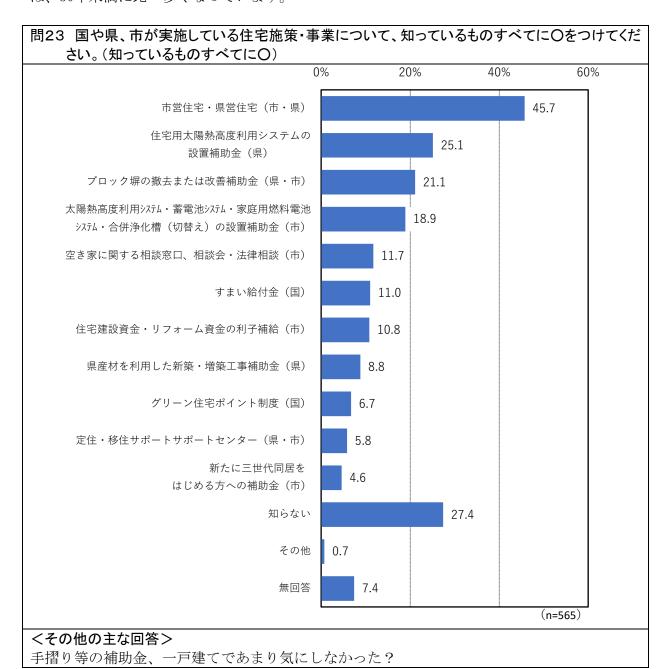
回答者が知っている国や県、市が実施する住宅施策・事業については、「市営住宅・県営住宅(市・県)」が45.7%と最も多く、以下、「住宅用太陽熱高度利用システムの設置補助金(県)」が25.1%、「ブロック塀の撤去または改善補助金(県・市)」が21.1%、「太陽熱高度利用システム・蓄電池システム・家庭用燃料電池システム・合併浄化槽(切替え)の設置補助金(市)」が18.9%、「空き家に関する相談窓口、相談会・法律相談(市)」が11.7%と続いています。

性別で見ると、男女ともに「市営住宅・県営住宅(市・県)」が最も多くなっていますが、 男性は女性より9.5ポイント多くなっています。

年代別で見ると、30代~70代では「市営住宅・県営住宅(市・県)」が最も多かった一方、20代、80代以上では「知らない」が最も多くなっています。

居住地区別で見ると、深良地区のみ「知らない」が最も多く、それ以外の地区では「市営住宅・県営住宅(市・県)」が多くなっています。

居住年数別で見ると、30年以上の「ブロック塀の撤去または改善補助金(県・市)」の割合は、30年未満に比べ多くなっています。



問23 国や県、市が実施している住宅施策・事業について、知っているものすべてに〇をつけてください。(知っているものすべてに〇)

20 8 ()	42000	· /												単	位:%
区	分	すまい 給付金(国)	グリーン住宅ポイント制度(国)	県産材を利用した新築・増築工事補助金(県)	市営住宅・県営住宅(市・県)	住宅用太陽熱高度利用システムの設置補助金(県)	ブロック塀の撤去または改善補助金(県・市)	新たに三世代同居をはじめる方への補助金(市)	池システム・合併浄化槽(切替え)の設置補助金(市)太陽熱高度利用システム・蓄電池システム・家庭用燃料電	住宅建設資金・リフォーム資金の利子補給(市)	空き家に関する相談窓口、相談会・法律相談(市)	定住・移住サポートサポートセンター(県・市)	知らない	- その他	無 回 答
	(- 220)	10.5	0.2	0.0	11.1	22.4	22.0	2.5	20.5	11.7	0.4	7.1	27.2	0.0	0.0
男性 女性	(n=239) (n=269)	10.5 12.6	9.2 5.6	8.8	41.4 50.9	23.4	23.0 17.1	2.5 6.3	20.5 19.0	11.7	8.4 14.5	7.1	27.2	0.8	9.6 5.6
年代別	(11=209)	12.0	0.0	0.0	30.9	21.1	11.1	0.3	19.0	10.0	14.5	4.1	20.0	0.4	0.0
20代	(n=46)	15.2	2.2	4.3	41.3	2.2	6.5	4.3	6.5	4.3	10.9	4.3	47.8	0.0	4.3
30代	(n=62)	27.4	16.1	11.3	51.6	29.0	14.5	8.1	17.7	9.7	14.5	11.3	24.2	0.0	4.8
40代	(n=99)	13.1	10.1	7.1	54.5	23.2	11.1	3.0	19.2	6.1	10.1	6.1	31.3	0.0	4.0
50代	(n=93)	10.8	9.7	9.7	53.8	31.2	16.1	6.5	20.4	14.0	8.6	5.4	26.9	1.1	2.2
60代	(n=93)	5.4	4.3	8.6	44.1	30.1	30.1	4.3	25.8	12.9	15.1	5.4	21.5	1.1	3.2
70代	(n=99)	4.0	2.0	14.1	46.5	24.2	35.4	5.1	17.2	17.2	11.1	4.0	23.2	0.0	13.1
80代以上	(n=70)	8.6	1.4	4.3	20.0	25.7	25.7	1.4	18.6	7.1	11.4	4.3	27.1	2.9	20.0
家族形成期別		•													
就学前家族	(n=175)	17.7	9.1	8.0	44.6	18.3	10.3	4.6	14.3	8.6	10.3	7.4	34.3	0.6	4.6
就学中家族	(n=86)	15.1	14.0	11.6	64.0	34.9	16.3	5.8	29.1	11.6	11.6	4.7	19.8	0.0	3.5
就学後家族	(n=284)	6.3	3.5	9.2	41.9	28.2	29.6	4.6	19.4	12.7	12.3	5.6	24.6	1.1	9.5
世帯状況別				1		1			ı	-	1	1		1	
1人暮らし	(n=67)	6.0	6.0	6.0	41.8	11.9	19.4	6.0	9.0	10.4	6.0	6.0	34.3	1.5	6.0
夫婦のみ	(n=156)	8.3	3.8	8.3	44.2	25.6	25.0	2.6	20.5	12.8	12.8	5.8	25.0	1.3	8.3
親と子(2世代)	(n=242)	14.9	8.7	9.1	44.6	27.7	18.6	3.7	19.0	10.3	11.6	5.4	28.1	0.4	7.4
祖父母と親と子(3) その他	世代)(n=83) (n=14)	9.6 7.1	7.2 7.1	12.0 7.1	53.0 57.1	30.1	21.7	10.8	24.1 14.3	8.4 14.3	13.3	0.0	25.3 21.4	0.0	4.8 14.3
居住地区別	(11=14)	7.1	1.1	1.1	- 31.1	14.3	20.0	0.0	14.3	14.3	41.4	0.0	21.4	0.0	14.3
東地区	(n=172)	8.1	5.8	8.1	57.0	26.2	19.8	3.5	19.2	12.8	14.5	3.5	20.3	0.6	5.8
西地区	(n=172)	11.6	8.1	9.8	47.4	27.7	22.5	5.8	19.7	11.0	12.7	7.5	28.3	1.2	6.4
深良地区	(n=63)	3.2	7.9	9.5	31.7	20.6	22.2	3.2	12.7	12.7	4.8	3.2	33.3	1.6	14.3
富岡地区	(n=133)	17.3	6.0	8.3	36.1	23.3	21.1	4.5	19.5	9.0	8.3	7.5	31.6	0.0	5.3
須山地区	(n=22)	13.6	4.5	9.1	40.9	22.7	18.2	9.1	22.7	0.0	22.7	9.1	36.4	0.0	18.2
居住年数別															
5年未満	(n=65)	24.6	10.8	7.7	52.3	16.9	4.6	6.2	10.8	12.3	10.8	12.3	30.8	0.0	3.1
5~10年未満	(n=36)	16.7	13.9	19.4	44.4	27.8	13.9	2.8	16.7	13.9	11.1	2.8	30.6	0.0	0.0
10~20年未満	(n=73)	15.1	5.5	6.8	50.7	30.1	20.5	4.1	16.4	5.5	15.1	6.8	31.5	0.0	2.7
20~30年未満	(n=92)	6.5	7.6	5.4	40.2	25.0	15.2	3.3	18.5	8.7	7.6	6.5	33.7	0.0	6.5
30年以上	(n=297)	7.7	5.1	9.4	44.8	25.6	27.6	5.1	21.5	12.1	12.5	4.4	23.6	1.3	10.4

(5) 今後の住宅施策

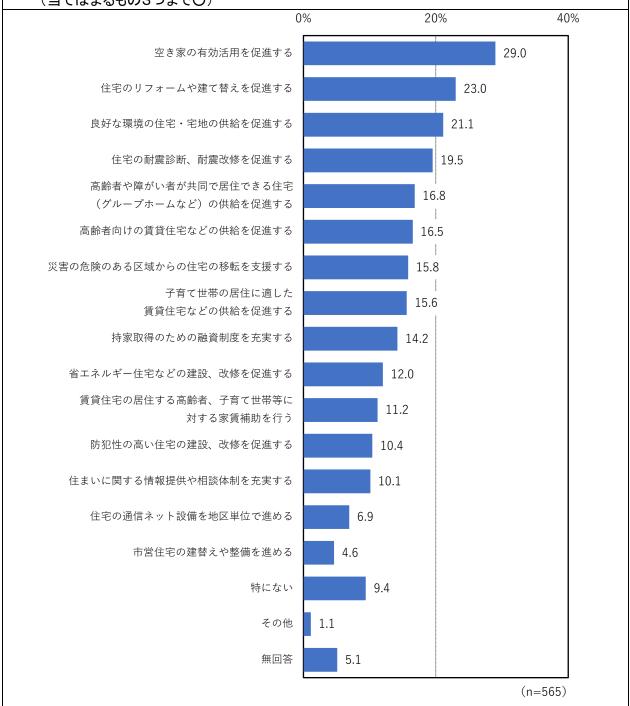
暮らしやすい住まいづくりを進めるために必要な施策については、「空き家の有効活用を促進する」が29.0%と最も多く、以下、「住宅のリフォームや建て替えを促進する」が23.0%、「良好な環境の住宅・宅地の供給を促進する」が21.1%、「住宅の耐震診断、耐震改修を促進する」が19.5%、「高齢者や障がい者が共同で居住できる住宅(グループホームなど)の供給を促進する」が16.8%と続いています。

性別で見ると、男性は女性よりも「良好な環境の住宅・宅地の供給を促進する」が8.0ポイント多く、女性は男性よりも、「高齢者向けの賃貸住宅などの供給を促進する」が6.5ポイント多くなっています。

年代別で見ると、40代、60代、70代では「空き家の有効活用を促進する」が多くなっていますが、20代では「子育て世帯の居住に適した賃貸住宅などの供給を促進する」、30代では「良好な環境の住宅・宅地の供給を促進する」、50代では「住宅のリフォームや建て替えを促進する」、80代では「高齢者や障がい者が共同で居住できる住宅(グループホームなど)の供給を促進する」となっており、年代ごとに様々な施策のニーズがあることがわかります。

居住地区別で見ると、「空き家の有効活用を促進する」の割合が多い地区が多くなっていますが、富岡地区では「良好な環境の住宅・宅地の供給を促進する」が最も多くなっています。

問24 これからの住宅施策について、今後あなたがお住まいの地域において、暮らしやすい住まい づくりを進めるために、どのような住宅施策に力を入れるべきだとお考えですか。 (当てはまるもの3つまでO)



<その他の主な回答>

二世帯住宅など、三世代で住む方々への支援(手当等)

既設宅地周りの道路整備

自分が住んでいる家が、川の近くで土砂災害なども、心配のため、私有している市街化調整 区域にも家が建てられる制度ができてほしい

固定資産税の減税

公共交通機関の不便を改善する など

問24 これからの住宅施策について、今後あなたがお住まいの地域において、暮らしやすい住まいづくりを進めるために、どのような住宅施策に力を入れるべきだとお考えですか。 (当てはまるもの3つまでO)

· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		, , ,																単位	立:%
区分		持家取得のための融資制度を充実する	良好な環境の住宅・宅地の供給を促進する	住宅のリフォームや建て替えを促進する	市営住宅の建替えや整備を進める	住宅の耐震診断、耐震改修を促進する	住宅の通信ネット設備を地区単位で進める	防犯性の高い住宅の建設、改修を促進する	空き家の有効活用を促進する	供給を促進する子育て世帯の居住に適した賃貸住宅などの	る部者向けの賃貸住宅などの供給を促進す	(グループホームなど)の供給を促進する高齢者や障がい者が共同で居住できる住宅	に対する家賃補助を行う賃貸住宅の居住する高齢者、子育て世帯等	支援する災害の危険のある区域からの住宅の移転を	する	する(はまいに関する情報提供や相談体制を充実	特にない	その他	無 回答
性 別 男性	(n=239)	18.0	25.5	24.7	2.9	19.7	10.0	12.6	30.1	18.4	12.1	13.4	9.2	15.1	13.0	10.5	8.4	1.7	6.7
女性	(n=269)	11.2	17.5	21.9	5.6	19.0	4.8	7.8	26.4	14.1	18.6	19.7	11.2	17.1	11.5	9.7	10.0	0.7	3.7
年代別	(11 200)																		
20代	(n=46)	15.2	17.4	17.4	2.2	21.7	15.2	13.0	28.3	32.6	4.3	15.2	6.5	17.4	13.0	8.7	13.0	0.0	6.5
30代	(n=62)	19.4	35.5	16.1	6.5	21.0	8.1	11.3	32.3	33.9	9.7	11.3	16.1	16.1	9.7	6.5	9.7	1.6	0.0
40代	(n=99)	13.1	18.2	22.2	6.1	22.2	8.1	9.1	26.3	19.2	12.1	14.1	8.1	18.2	12.1	7.1	10.1	2.0	3.0
50代	(n=93)	18.3	20.4	30.1	4.3	16.1	8.6	10.8	25.8	10.8	21.5	15.1	14.0	10.8	10.8	11.8	10.8	3.2	2.2
60代	(n=93)	9.7	20.4	21.5	6.5	17.2	7.5	11.8	36.6	12.9	25.8	17.2	16.1	17.2	18.3	9.7	3.2	0.0	1.1
70代	(n=99)	11.1	22.2	29.3	2.0	18.2	3.0	12.1	35.4	9.1	20.2	18.2	9.1	21.2	14.1	11.1	7.1	0.0	6.1
80代以上	(n=70)	14.3	14.3	18.6	4.3	22.9	1.4	5.7	17.1	0.0	12.9	27.1	5.7	7.1	4.3	14.3	15.7	0.0	18.6
家族形成期別																			
就学前家族	(n=175)	17.1	25.1	18.9	5.7	20.6	11.4	12.0	30.9	25.1	12.6	14.9	11.4	14.9	12.6	9.1	9.1	2.3	2.9
就学中家族	(n=86)	12.8	23.3	22.1	7.0	19.8	8.1	3.5	20.9	19.8	15.1	14.0	11.6	17.4	9.3	8.1	10.5	2.3	3.5
就学後家族	(n=284)	13.7	18.7	26.4	3.2	19.0	4.2	12.0	31.0	9.2	19.0	18.7	11.3	15.1	13.0	10.9	9.2	0.0	5.6
世帯状況別																1			
1人暮らし	(n=67)	14.9	31.3	19.4	9.0	17.9	9.0	16.4	38.8	14.9	23.9	10.4	10.4	17.9	11.9	13.4	11.9	0.0	3.0
夫婦のみ	(n=156)	12.2	23.1	24.4	3.2	21.2	4.5	10.3	29.5	8.3	23.7	19.9	10.3	14.1	10.9	10.9	9.0	0.0	3.2
親と子(2世代)	(n=242)	14.9	20.7	23.1	4.5	17.4	7.4	8.7	26.0	18.2	12.8	16.9	12.4	14.9	13.6	8.3	8.7	2.1	7.0
祖父母と親と子(3世代) その他	(n=83)	14.5 21.4	14.5	21.7	4.8 0.0	24.1	7.2	10.8	28.9 35.7	22.9	8.4 14.3	16.9 14.3	7.2	16.9 35.7	7.1	7.1	8.4	0.0	7.1
居住地区別	(11=14)	21.4	0.0	20.0	0.0	14.5	14.5	14.5	33.1	14.5	14.5	14.5	20.0	33.1	7.1	7.1	14.5	0.0	7.1
東地区	(n=172)	9.9	18.0	18.6	4.1	22.7	6.4	9.3	36.0	11.6	20.3	21.5	12.8	13.4	11.0	13.4	10.5	0.6	6.4
西地区	(n=172)	15.0	17.3		5.8	21.4	5.2	7.5	27.2	19.7	13.9	11.6	12.1	16.2	16.8	8.7	9.8	1.7	4.6
深良地区	(n=63)	15.9	25.4	23.8	4.8	15.9	6.3	14.3	25.4	15.9	15.9	17.5	4.8	23.8	7.9	12.7	6.3	1.6	4.8
富岡地区	(n=133)	17.3	30.1	29.3	3.8	14.3	9.8	14.3	26.3	15.8	15.0	17.3	10.5	15.0	10.5	6.0	7.5	0.8	3.0
須山地区	(n=22)	18.2	9.1	4.5	4.5	18.2	9.1	9.1	18.2	13.6	18.2	18.2	13.6	13.6	4.5	13.6	18.2	0.0	9.1
居住年数別																			
5 年未満	(n=65)	18.5	36.9	13.8	4.6	18.5	15.4	12.3	30.8	29.2	16.9	13.8	20.0	16.9	9.2	7.7	6.2	1.5	1.5
5~10年未満	(n=36)	11.1	19.4	25.0	11.1	16.7	8.3	13.9	36.1	30.6	13.9	13.9	11.1	13.9	11.1	8.3	5.6	0.0	0.0
10~20年未満	(n=73)	11.0	13.7	20.5	6.8	21.9	6.8	11.0	32.9	19.2	19.2	16.4	16.4	20.5	13.7	5.5	11.0	1.4	2.7
20~30年未満	(n=92)	15.2	16.3	21.7	2.2	16.3	7.6	12.0	27.2	21.7	14.1	15.2	8.7	13.0	13.0	7.6	14.1	1.1	5.4
30年以上	(n=297)	14.1	21.2	25.6	4.0	20.2	4.7	9.1		8.1	16.8	18.5	8.8	15.5	12.1	12.8	8.8	1.0	6.7

墓地

(1) お墓の所有状況

お墓の所有状況については、「市営墓地以外の場所にお墓を持っている」が48.8%と最も多く、以下、「今はまだ考えていない」が25.1%、「既に市営墓地にお墓を持っている」が15.0%と続いています。「既に市営墓地にお墓を持っている」と「市営墓地以外の場所にお墓を持っている」を合計した"お墓を持っている"は63.8%となっています。

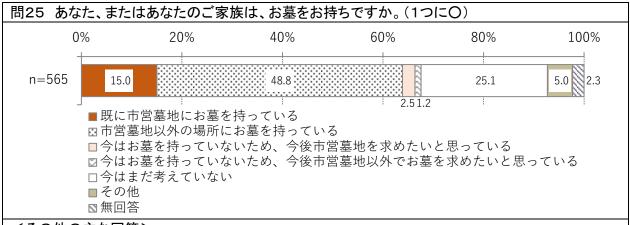
令和2年度と比較すると、"お墓を持っている"の割合は2.4ポイント減少しています。

年代別で見ると、"お墓を持っている"が最も少ないのは20代の47.9%で、最も多いのは80代以上の80.0%となっています。

世帯状況別で見ると、祖父母と親と子(3世代)の"お墓を持っている" が80.7%と特に多くなっています。

居住地区別で見ると、須山地区の"お墓を持っている"がその他の地区と比べ少なく6割を切っています。

居住年数別で見た"お墓を持っている"の割合は、5年未満の38.5%が最も少なく、30年以上の75.7%が最も多くなっています。



<その他の主な回答>

昔からの墓が新旧ある

場所は確保済

永代供養塔(墓)へ申し込み予定

今年7月に墓じまいをし永代供養をしました、実家(両親の家)があるお寺内に墓石はないが寺院内にある

土地だけもっている

他に旧墓もある

移住先を探している

息子にお願いしている

市営墓地と民間市外で永代供養対応のある所で迷っている

違う市に墓あり

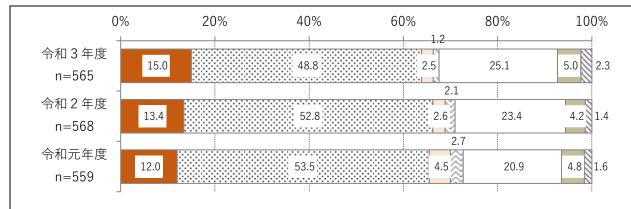
お墓は持たない方向で考えている

市外に先祖代々の墓がある

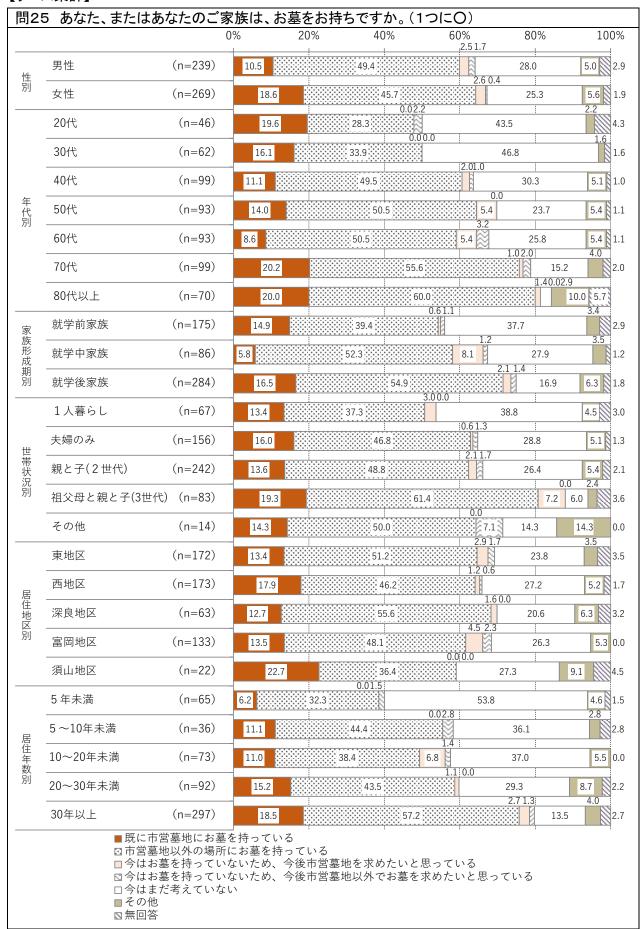
家族でも各々自分の固定地でない宅墓や、樹木や散骨を考えている

子供が障害があり、残しても管理できない為など

【経年比較】



- ■既に市営墓地にお墓を持っている
- □市営墓地以外の場所にお墓を持っている
- ■今はお墓を持っていないため、今後市営墓地を求めたいと思っている
- ☑今はお墓を持っていないため、今後市営墓地以外でお墓を求めたいと思っている
- □今はまだ考えていない
- ■その他
- ∞無回答



スマートフォン(スマホ)

(1) スマートフォン (スマホ) の利用状況

スマートフォン(スマホ)の利用状況については、「スマートフォン(スマホ)を利用している」が76.6%と最も多く、以下、「スマートフォン(スマホ)ではない携帯電話を利用している」が12.6%、「携帯電話を利用していない」が7.8%と続いています。

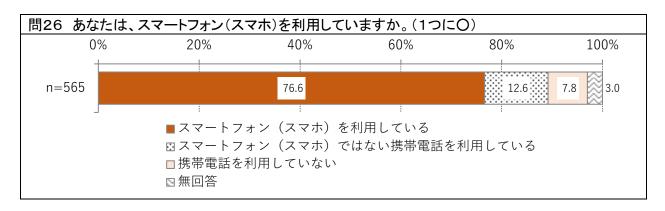
令和元年度と比較すると、「スマートフォン(スマホ)を利用している」の割合は20.0ポイント増加しています。

年代別で見ると、20代~50代では「スマートフォン (スマホ)を利用している」が9割を超えていますが、40代から年代が上がるにつれて「スマートフォン (スマホ)を利用している」の割合が低下しています。

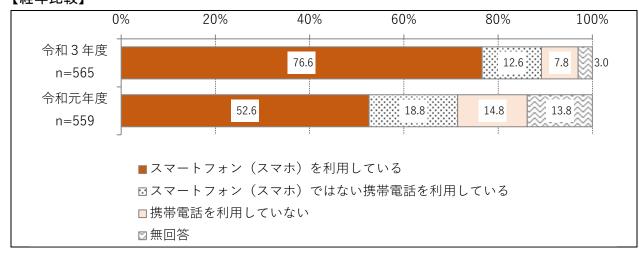
家族形成期別で見ると、就学後家族の「スマートフォン (スマホ) を利用している」が 61.6%と就学前家族・就学中家族に比べ少なくなっています。

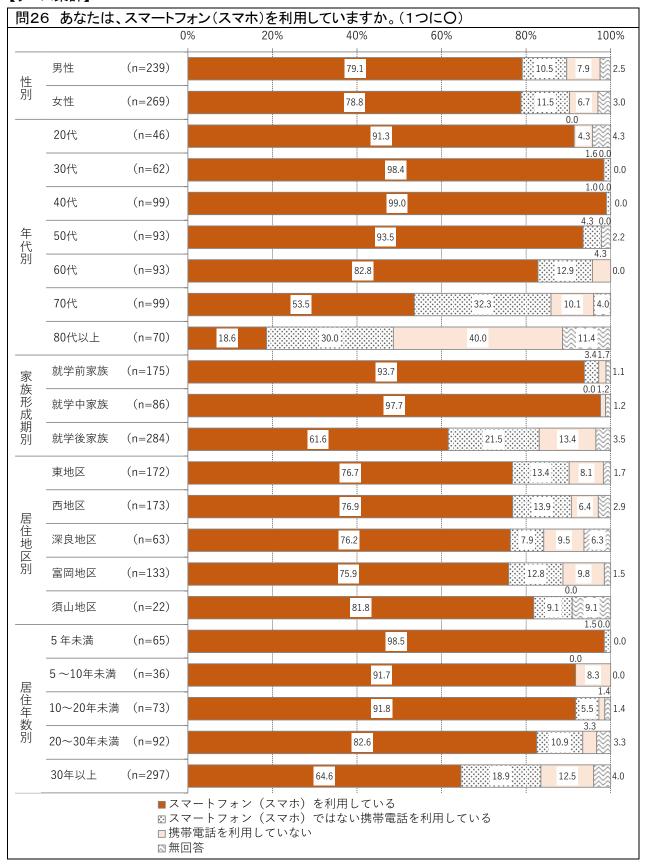
居住地区別で見ると、須山地区の「スマートフォン (スマホ) を利用している」がその他の地区に比べ多くなっています。

居住年数別で見た「スマートフォン(スマホ)を利用している」の割合は、居住年数が長いほど低くなる傾向が見られます。



【経年比較】





(2) 使用している機種

使用している機種については、「Android端末」が47.3%、「iOS端末 (iPhone)」が44.8%となっています。

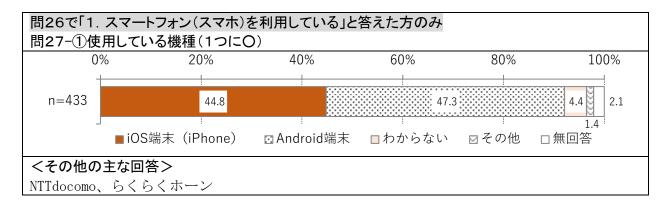
令和元年度と比較すると、「iOS端末 (iPhone)」、「Android端末」ともに13.7ポイント増加しています。

年代別で見ると、年代が低いほど「iOS端末 (iPhone)」が概ね多くなる傾向が見られます。

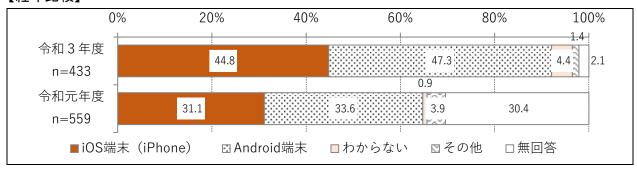
家族形成期別で見ると、就学前家族では「iOS端末 (iPhone)」、就学後家族では「Android端末」が多く、就学中家族では「iOS端末 (iPhone)」と「Android端末」に大きな差は見られません。

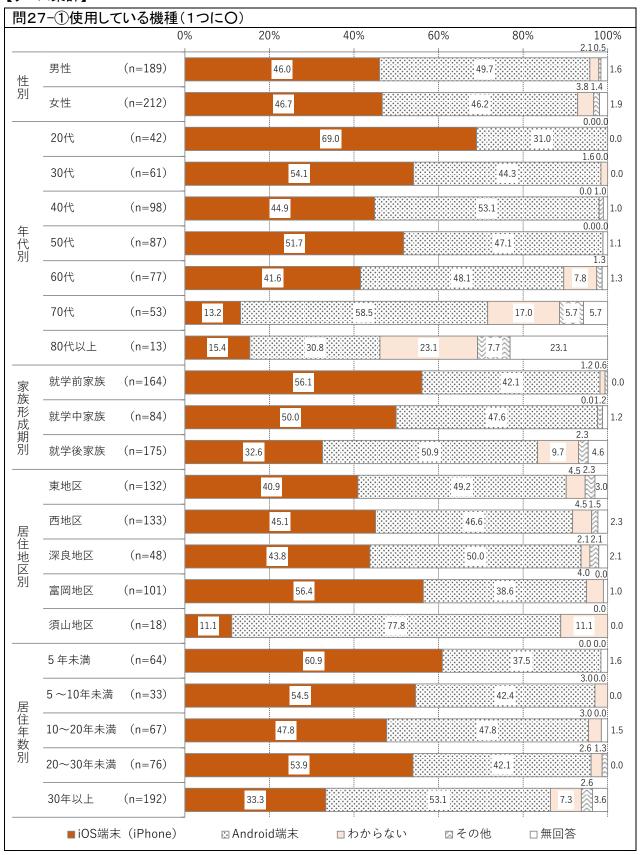
居住地区別で見ると、須山地区の「iOS端末 (iPhone)」が特に少なく11.1%となっています。

居住年数別で見た「iOS端末 (iPhone)」の割合は、30年未満は約5~6割となっていますが、30年以上は33.3%と少なくなっています。



【経年比較】





(3) スマートフォン (スマホ) の使用目的

スマートフォン (スマホ) の使用目的については、「メール (LINE等含む)」が90.3%と最も多く、以下、「通話」、「ネットの閲覧」がともに78.8%、「スケジュールの管理や生活便利アプリ」が42.0%、「ゲーム」が27.3%と続いています。

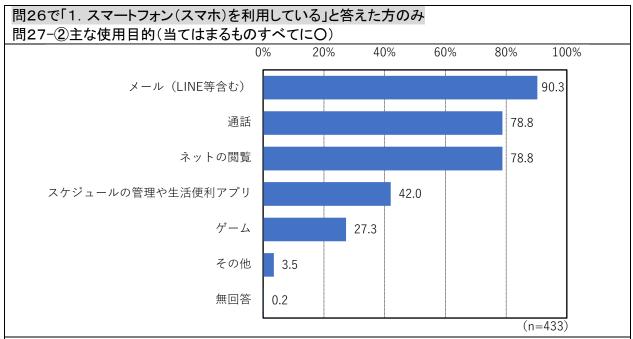
令和元年度調査と比較すると、「メール (LINE等含む)」、「通話」、「ネットの閲覧」が上位を占めています。

性別で見ると、男性の「ゲーム」が12.3ポイント、「ネットの閲覧」が7.8ポイント、「通話」が5.9ポイント女性に比べ多くなっています。

年代別では、「メール (LINE等含む)」と「ネットの閲覧」は、年代が上がるにつれ割合が低下する傾向が概ね見られます。

家族形成期別で見ると、いずれも「メール (LINE等含む)」が最も多くなっていますが、次点は、就学前家族と就学中家族は「ネットの閲覧」、就学後家族は「通話」となっています。

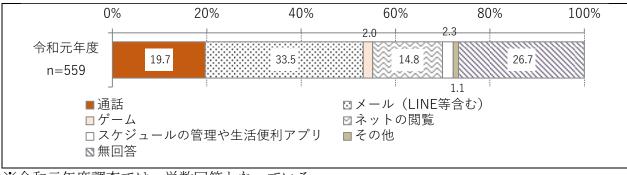
居住年数別で見ると、30年以上の「メール (LINE等含む)」と「ネットの閲覧」が、30年未満に比べ少なくなっています。



<その他の主な回答>

電子決済、仕事用、SNS、アラーム、メモ、NHK、ニュース、防災(停電時に備えて)、電子マネー、健康アプリ、食事の栄養管理ソフト、体調管理ソフト、大学の通信教育の受講、カメラ、写真撮影、日記 など

【令和元年度調査結果】



※令和元年度調査では、単数回答となっている。

							单	单位:%
		通	Х	ゲ	ネ	便ス	そ	無
		話	I	I	ッ	利ケ	の	
			ル	L	 	アジー	他	答
			Ĺ		の関	プ ュ リ I		
					覧	ソール		
区	分		N		,,,	の		
			Е			管		
			等			理		
			含 む			や 生		
			(د			活		
男性	(n=189)	80.4	91.0	35.4	84.7	44.4	2.6	0.0
女性	(n=212)	74.5	91.5	23.1	76.9	42.0	3.8	0.5
年代別								
20代	(n=42)	71.4	95.2	57.1	92.9	45.2	2.4	0.0
30代	(n=61)	82.0	91.8	37.7	88.5	52.5	3.3	0.0
40代	(n=98)	69.4	91.8	34.7	87.8	53.1	2.0	1.0
50代	(n=87)	73.6	94.3	23.0	85.1	46.0	5.7	0.0
60代	(n=77)	84.4	90.9	13.0	71.4	24.7	2.6	0.0
70代	(n=53)	94.3	79.2	7.5	49.1	30.2	3.8	0.0
80代以上	(n=13)	92.3	69.2	7.7	38.5	23.1	7.7	0.0
家族形成期	月別							
就学前家族	(n=164)	76.8	91.5	37.8	89.0	47.0	2.4	0.0
就学中家族	(n=84)	71.4	95.2	35.7	84.5	57.1	2.4	1.2
就学後家族	(n=175)	83.4	88.6	13.7	67.4	30.9	5.1	0.0
居住地区员							ı	
東地区	(n=132)	78.8	92.4	28.8	77.3	37.1	3.0	0.0
西地区	(n=133)	81.2	91.7	29.3	82.0	49.6	3.8	0.8
深良地区	(n=48)	75.0	87.5	31.3	79.2	43.8	4.2	0.0
富岡地区	(n=101)	76.2	86.1	20.8	76.2	39.6	4.0	0.0
須山地区	(n=18)	83.3	100.0	27.8	83.3	33.3	0.0	0.0
居住年数月		0.1.1	-05-0-	05.0	00.1	00.0	, _ 1	a -
5年未満	(n=64)	84.4	95.3	35.9	89.1	60.9	4.7	1.6
5~10年未清		81.8	90.9	30.3	90.9	48.5	0.0	0.0
10~20年未清		70.1	94.0	35.8	82.1	43.3	3.0	0.0
20~30年未清		69.7	94.7	35.5	81.6	39.5	5.3	0.0
30年以上	(n=192)	82.8	85.9	17.7	71.4	35.4	3.1	0.0

電子決済

(1) 電子決済の利用状況

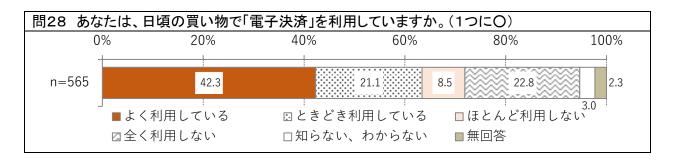
電子決済の利用状況については、「よく利用している」(42.3%) と「ときどき利用している」(21.1%) を合計した "利用している"は63.4%なっています。「ほとんど利用しない」(8.5%) と「全く利用しない」(22.8%) を合計した "利用しない"は31.3%となっています。

性別で見ると、"利用している"の割合は男性が67.7%、女性が65.8%で、男性の方が1.9ポイント多くなっています。

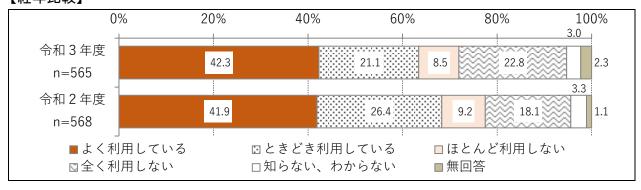
年代別で見ると、"利用している"は20代~40代で約8割と多く、40代以降は年代が上がるにつれて減少する傾向が見られます。80代以上では、"利用している"が25.7%であるのに対し、"利用しない"は過半数の57.2%を占めています。

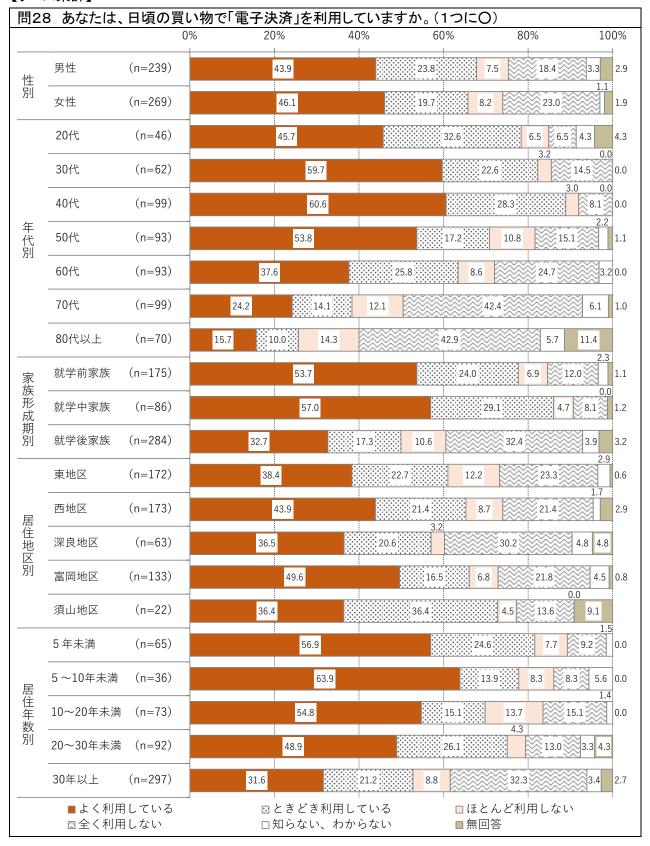
居住地区別に"利用している"の割合を見ると、須山地区は他の地区と比べ多く、深良地区は他の地区と比べ少なくなっています。

居住年数別で見ると、"利用している"の割合は5年未満が最も多く、30年以上が最も少なくなっています。



【経年比較】





広報紙

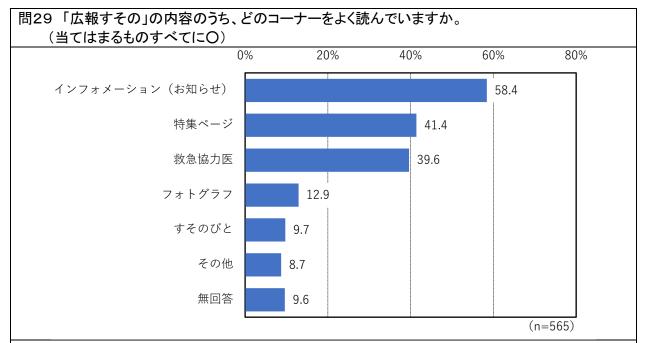
(1)「広報すその」でよく読むコーナー

「広報すその」でよく読むコーナーについては、「インフォメーション (お知らせ)」が 58.4% と最も多く、以下、「特集ページ」が 41.4%、「救急協力医」が 39.6%、「フォトグラフ」が 12.9%、「すそのびと」が 9.7% と続いています。

性別で見ると、その他を除くすべてのコーナーで男性より女性の割合が高くなっています。

年代別で見ると、20代、30代は「特集ページ」が、30代以上は「インフォメーション(お知らせ)」(30代は「特集ページ」と「インフォメーション(お知らせ)」が同率)が最も多くなっています。

家族形成期別で見ると、就学中家族と就学後家族で「救急協力医」が2番目に多くなっています。



<その他の主な回答>

すべてをざっと目をとおす、全体をパラパラと、目を通すのみ、見るだけ、全てみる、ひと とおりさらっと読む

全てが必要。助かってます。

予定行事、イベント、募集、市議会すその、すそのっ子、後ろの子どもが載ってるページ 見ていない、読まない、読んでない、知らない、ほとんど見ない、内容に興味がないので読 まない

やめてネット配信、読んだことがない、

毎号内容確認しているが、読みたいと思うコンテンツが無いため、よく読むコーナーは無い 読まない。資源の無駄です無くして電子版など配信にすればいい

2世帯の為、来ていない、届いていない

月の初めが広報が届かないので、困りますよ!!よその市のように月単位にしないで半月ずつにしてほしい など

問29 「広報すその」の内容の (当てはまるものすべてに		ーナーを	よく読ん	でいま	すか。			
						Ë	単位:%	
区分	特 集 ペ ー ジ	インフォメーション (お知らせ)	救急協力医	す そ の び と	フォトグラフ	そ の 他	無 回 答	
 性 別								
男性 (n=23	9) 39.3	53.1	30.1	4.2	8.4	10.9	11.7	
女性 (n=26		61.3	46.5	11.5	15.6	7.8	8.6	
年代別	L							
20代 (n=4	6) 39.1	32.6	8.7	2.2	8.7	23.9	8.7	
30代 (n=6)	2) 41.9	41.9	32.3	1.6	8.1	8.1	14.5	
40代 (n=9)	9) 37.4	55.6	36.4	9.1	12.1	11.1	9.1	
50代 (n=9.	3) 30.1	68.8	37.6	9.7	15.1	7.5	8.6	
60代 (n=9.	3) 46.2	61.3	51.6	10.8	12.9	5.4	6.5	
70代 (n=9)	9) 52.5	66.7	47.5	14.1	18.2	6.1	7.1	
80代以上 (n=7	0) 40.0	65.7	48.6	15.7	11.4	5.7	14.3	
家族形成期別								
就学前家族 (n=17	5) 40.6	50.3	26.9	5.1	9.1	12.0	12.0	
就学中家族 (n=8	6) 41.9	60.5	46.5	9.3	17.4	4.7	4.7	
就学後家族 (n=28	41.9	63.4	45.1	12.7	14.4	7.7	9.2	
居住地区別								
東地区 (n=17		58.1	42.4	9.9	12.8	7.6	7.6	
西地区 (n=17		61.8	36.4	6.9	12.1	10.4	11.0	
深良地区 (n=6		52.4	41.3	9.5	6.3	9.5	11.1	
富岡地区 (n=13		57.9	41.4	12.8	16.5	8.3	7.5	
須山地区 (n=2	2) 45.5	54.5	27.3	13.6	18.2	4.5	18.2	
居住年数別			1	Г		1	1	
5 年未満 (n=€		50.8	29.2	4.6	7.7	15.4	12.3	
5~10年未満 (n=		52.8	16.7	8.3	11.1	19.4	16.7	
10~20年未満 (n=7		58.9	39.7	11.0	13.7	12.3	4.1	
20~30年未満 (n=9		52.2	33.7	5.4	12.0	9.8	10.9	
30年以上 (n=29	97) 46.5	62.6	46.5	12.1	14.5	4.7	8.8	

(2) 市の情報の入手方法

市の情報の入手方法については、「広報すその(広報紙)」が57.9%と最も多く、以下、「ウェブ(ページ)サイト」が46.9%、「広報無線」が36.6%、「新聞記事」が13.3%、「LINE」が12.2%と続いています。

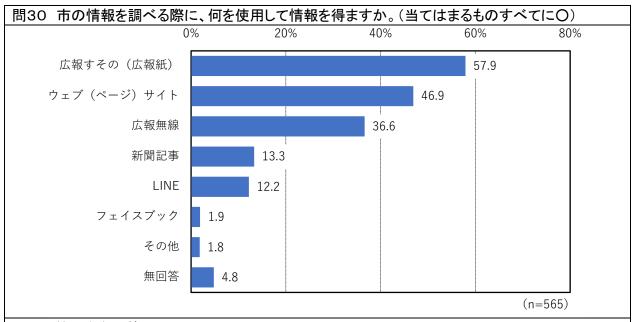
性別で見ると、男性は女性よりも、「ウェブ (ページ) サイト」が4.7ポイント多く、女性は男性よりも、「広報すその (広報紙)」が11.5ポイント多くなっています。

年代別で見ると、20~50代では「ウェブ (ページ) サイト」、「広報すその (広報紙)」の順に多く、60代以上では「広報すその (広報紙)」、「広報無線」の順に多くなっています。

家族形成期別で見ると、就学前・就学中家族では「ウェブ (ページ) サイト」が、就学後 家族では「広報すその (広報紙)」が最も多くなっています。

居住地区別で見ると、すべての地区で「広報すその(広報紙)」が最も多くなっていますが、特に須山地区の割合が高くなっています。

居住年数別で見ると、30年未満では「ウェブ (ページ) サイト」が、30年以上では「広報 すその (広報紙)」が最も多くなっています。



<その他の主な回答>

職員に聞く、調べる事がない、コロナ関係を知る為、調べない、人から聞く 回覧板。防災無線は雑音のほうが音が大きく、いったん電源を切ると、放送が切れるので役に 立たない

閉30 市の情報	Bを調べる際に	_、 们を快	用して信	1戦を侍る	たすか。(当てはま	るものす		
					-		-		单位:%
区:	分	広報すその(広報紙)	新聞記事	広報無線	ウェブ (ページ) サイト	フェイスブック	L N E	その他	無回答
性別					-				
男性	(n=239)	49.8	10.9	32.2	52.3	2.1	8.8	2.5	5.9
女性	(n=269)	61.3	13.0	37.2	47.6	2.2	16.4	1.1	4.1
年代別									
20代	(n=46)	30.4	2.2	15.2	56.5	0.0	13.0	6.5	8.7
30代	(n=62)	37.1	4.8	9.7	69.4	6.5	21.0	1.6	3.2
40代	(n=99)	46.5	4.0	21.2	75.8	3.0	18.2	0.0	3.0
50代	(n=93)	57.0	5.4	33.3	61.3	0.0	15.1	1.1	2.2
60代	(n=93)	66.7	18.3	40.9	39.8	0.0	10.8	2.2	2.2
70代	(n=99)	73.7	26.3	55.6	21.2	1.0	6.1	2.0	6.1
80代以上	(n=70)	78.6	27.1	70.0	7.1	2.9	2.9	1.4	10.0
家族形成期	月別								
就学前家族	(n=175)	42.9	5.1	21.7	65.7	1.7	17.7	1.7	4.0
就学中家族	(n=86)	51.2	3.5	25.6	67.4	5.8	18.6	0.0	3.
就学後家族	(n=284)	68.7	22.2	49.3	31.3	0.7	7.4	2.1	5.3
居住地区员	IJ								
東地区	(n=172)	60.5	12.2	35.5	46.5	2.9	10.5	2.3	2.9
西地区	(n=173)	57.2	16.2	39.9	45.7	1.2	13.3	2.3	5.8
深良地区	(n=63)	55.6	12.7	33.3	46.0	0.0	7.9	3.2	6.3
富岡地区	(n=133)	54.1	10.5	34.6	48.9	3.0	15.0	0.0	3.8
須山地区	(n=22)	72.7	18.2	40.9	54.5	0.0	13.6	0.0	9.1
居住年数员				1					
5年未満	(n=65)	30.8	3.1	7.7	73.8	0.0	15.4	0.0	4.6
5~10年未清		44.4	8.3	16.7	69.4	5.6	13.9	2.8	2.8
10~20年未清	· · ·	56.2	8.2	26.0	61.6	1.4	16.4	1.4	2.
20~30年未清		47.8	5.4	28.3	56.5	1.1	13.0	4.3	4.3
30年以上	(n=297)	69.0	19.9	50.5	32.0	2.4	10.1	1.3	5.4

市民協働によるまちづくりや地域活動

(1) 市政のあり方やまちづくりを考える場への参加意向

市政のあり方やまちづくりを考える場への参加意向については、「わからない」が49.6%と最も多く、次いで「参加したくない」が33.5%、「参加したい」が14.3%となっています。

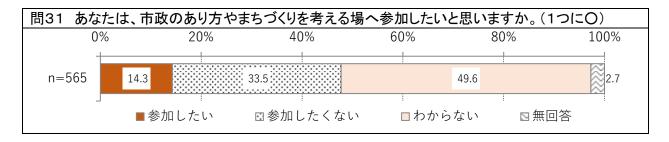
令和2年度と比較すると、「参加したくない」が8.9ポイント増加しています。

性別で見ると、男性は女性よりも、「参加したい」が7.2ポイント多く、女性は男性よりも、「参加したくない」が7.2ポイント多くなっています。

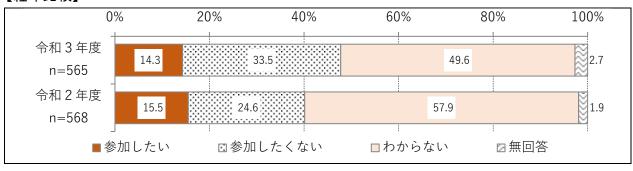
年代別で見ると、「参加したい」の割合は60代の23.7%が最も多かった一方、「参加したくない」の割合は30代の41.9%が最も多くなっています。

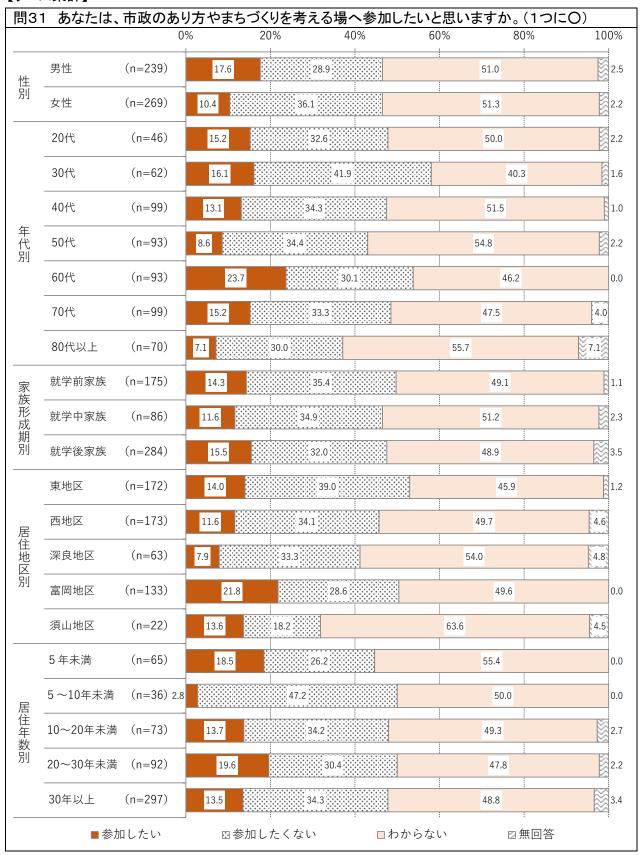
居住地区別で見ると、富岡地区の「参加したい」21.8%が特にその他の地区に比べ多くなっています。

居住年数別で見ると、5年未満と20~30年未満の「参加したい」が比較的多く、「参加したくない」が比較的少なくなっています。



【経年比較】





(2) 地域活動への参加状況

地域活動への参加状況については、「参加している」が31.7%、「参加していない」が66.0%となっています。

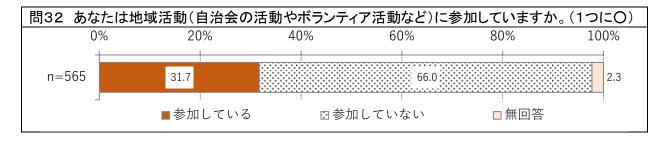
令和2年度と比較すると、「参加していない」が3.5ポイント増加しています。

性別で見ると、「参加している」の割合は男性が38.9%、女性が24.2%で、男性の方が14.7 ポイント多くなっています。

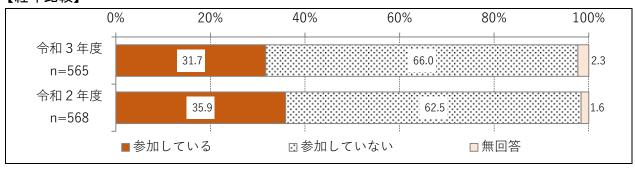
年代別で見ると、40代、60代、70代の「参加している」の割合が比較的多くなっています。

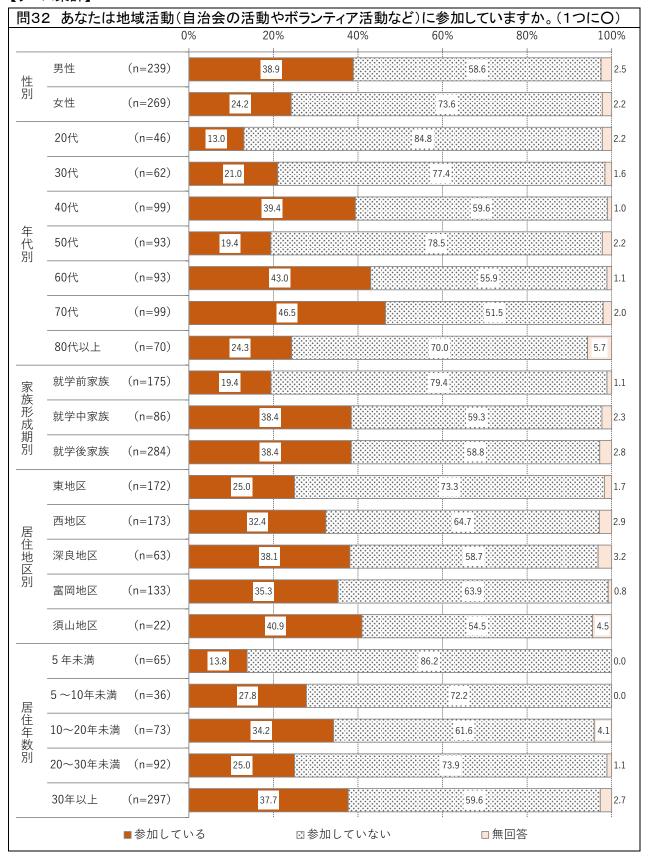
家族形成期別で見ると、就学中・就学後家族の「参加している」は約4割で、就学前家族よりやや多くなっています。

居住地区別に「参加している」の割合を見ると、須山地区40.9%が最も多く、以下、深良地区が38.1%、富岡地区が35.3%、西地区が32.4%、東地区が25.0%と続いています。



【経年比較】





公共交通

(1)新しい移動手段と考え方

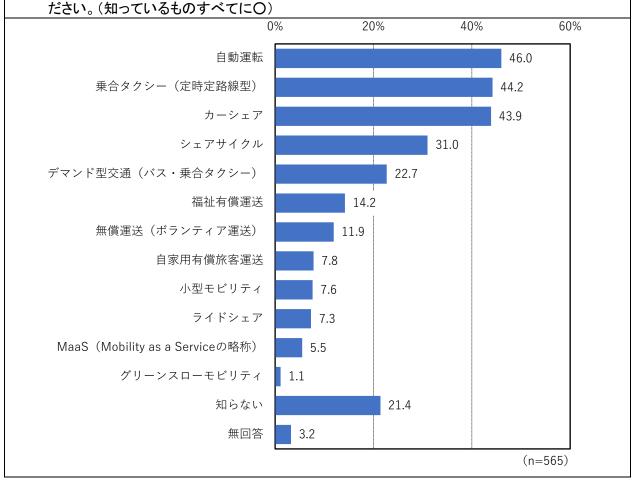
知っている移動手段や考え方については、「自動運転」が46.0%と最も多く、次いで「乗合タクシー(定時定路線型)」が44.2%、「カーシェア」が43.9%、「シェアサイクル」が31.0%、「デマンド型交通(バス・乗合タクシー)」が22.7%となっています。

性別で見ると、男性は女性よりも、「カーシェア」が13.7ポイント、「小型モビリティ」が13.6ポイント、「自動運転」が13.1ポイント多くなっています。

年代別で見ると、20代~50代では「カーシェア」や「自動運転」、「シェアサイクル」の割合が比較的多くなった一方、60代~80代以上では「乗合タクシー(定時定路線型)」が多くなっています。

家族形成期別で見ると、就学前家族・就学中家族は「カーシェア」、就学後家族は「乗合タクシー(定時定路線型)」が比較的多くなっています。

問33 鉄道、バス、タクシーを代表とする公共交通機関ですが、近年、新しい移動手段や考え方が 出てきています。次に掲げる移動手段や考え方の中で、知っているものについて〇をつけてく ださい。(知っているものすべてに〇)



問33 鉄道、バス、タクシーを代表とする公共交通機関ですが、近年、新しい移動手段や考え方が出てきています。次に掲げる移動手段や考え方の中で、知っているものについて〇をつけてくださ

い。(知っているものすべてに〇)

	אויט כניוש	<u> </u>		<u> , </u>										単 [·]	位:%
区	分	乗合タクシー(定時定路線型)	シー)デマンド型交通(バス・乗合タク	自家用有償旅客運送	福祉有償運送	無償運送(ボランティア運送)	a Serviceの略称) as	カーシェア	ライ ド シ ェ ア	シェアサイクル	小型 モビリティ	自動運転	グリーンスローモビリティ	知らない	無回答
性 別															
男性	(n=239)	47.3	27.2	11.7	14.6	13.4	11.7	53.1	13.4	33.9	15.5	54.4	1.7	14.2	4.2
女性	(n=269)	42.0	18.6	4.8	14.5	10.4	1.1	39.4	2.6	31.6	1.9	41.3	0.7	25.7	1.9
年代別															
20代	(n=46)	26.1	13.0	6.5	2.2	8.7	17.4	47.8	21.7	32.6	13.0	60.9	4.3	21.7	2.2
30代	(n=62)	46.8	21.0	8.1	12.9	8.1	14.5	59.7	16.1	38.7	12.9	53.2	3.2	16.1	1.6
40代	(n=99)	40.4	18.2	5.1	14.1	9.1	8.1	50.5	10.1	51.5	12.1	45.5	1.0	23.2	1.0
50代	(n=93)	48.4	21.5	7.5	11.8	9.7	3.2	59.1	4.3	45.2	10.8	55.9	1.1	16.1	2.2
60代	(n=93)	50.5	25.8	11.8	15.1	16.1	2.2	48.4	5.4	26.9	4.3	46.2	0.0	23.7	0.0
70代	(n=99)	45.5	32.3	5.1	17.2	13.1	0.0	30.3	2.0	13.1	2.0	40.4	0.0	18.2	5.1
80代以上	(n=70)	45.7	20.0	11.4	18.6	17.1	1.4	11.4	0.0	5.7	1.4	25.7	0.0	32.9	10.0
家族形成其	月別														
就学前家族	(n=175)	43.4	21.1	6.3	12.0	9.7	13.7	54.9	13.7	38.9	12.0	50.9	2.9	18.3	1.1
就学中家族	(n=86)	40.7	17.4	4.7	11.6	7.0	4.7	50.0	9.3	48.8	12.8	46.5	1.2	19.8	2.3
就学後家族	(n=284)	46.5	26.8	9.2	16.9	15.1	1.1	36.6	2.8	21.5	3.5	44.0	0.0	22.2	4.2
居住地区员	IJ														
東地区	(n=172)	43.6	18.6	5.2	9.9	9.3	2.3	43.6	5.2	28.5	5.8	47.1	0.6	26.7	1.2
西地区	(n=173)	38.7	17.3	6.4	17.9	9.2	5.8	45.7	8.7	34.7	5.8	44.5	0.0	21.4	4.0
深良地区	(n=63)	38.1	23.8	6.3	14.3	7.9	6.3	38.1	1.6	25.4	4.8	44.4	0.0	22.2	4.8
富岡地区	(n=133)	52.6	32.3	13.5	15.0	20.3	9.8	45.1	11.3	32.3	14.3	48.1	3.0	15.8	1.5
須山地区	(n=22)	59.1	36.4	9.1	13.6	13.6	0.0	45.5	4.5	31.8	4.5	40.9	4.5	13.6	13.6
居住年数別	IJ			•								-			
5年未満	(n=65)	36.9	16.9	9.2	10.8	6.2	21.5	66.2	15.4	47.7	10.8	52.3	4.6	16.9	0.0
5~10年未清	绩 (n=36)	47.2	19.4	8.3	11.1	16.7	8.3	58.3	25.0	41.7	19.4	61.1	0.0	22.2	0.0
10~20年未満	尚 (n=73)	38.4	21.9	8.2	19.2	13.7	5.5	54.8	11.0	43.8	11.0	47.9	1.4	23.3	2.7
20~30年未活	尚 (n=92)	44.6	25.0	8.7	9.8	9.8	5.4	46.7	7.6	38.0	9.8	57.6	2.2	18.5	2.2
30年以上	(n=297)	46.8	23.9	7.1	15.5	12.8	1.7	34.0	2.4	20.9	4.0	38.7	0.0	22.9	4.4

(2) 公共交通機関の積極的利用

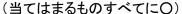
積極的に公共交通機関を利用する場合の理由については、「自分で自家用車を運転できなくなった・しなくなった」が51.7%と最も多く、次いで「料金が安い」が43.0%、「時間が正確に運行する」が41.6%となっています。

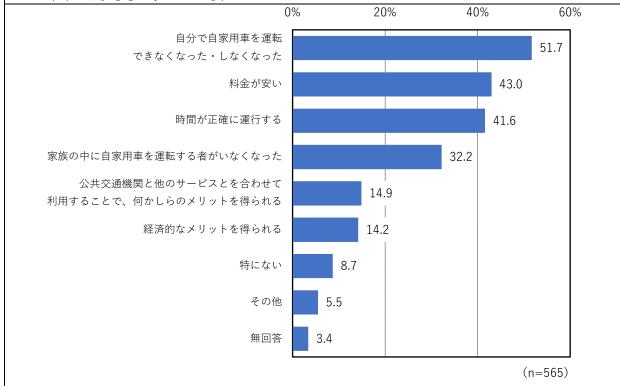
性別で見ると、男性は女性よりも「時間が正確に運行する」が4.1ポイント多く、女性は男性よりも「家族の中に自家用車を運転する者がいなくなった」が13.1ポイント、「自分で自家用車を運転できなくなった・しなくなった」が5.6ポイント多くなっています。

年代別で見ると、30代~70代では「自分で自家用車を運転できなくなった・しなくなった」が、20代と80代では「料金が安い」が最も多くなっています。

居住年数別で見ると、5年未満の「料金が安い」が、その他の居住年数に比べ特に多くなっています。

問34 「自家用車」の特徴の1つに、いつでも、どこへでも行くことができるという「便利さ」があります。「便利さ」という点において、「公共交通機関」は「自家用車」にかないません。それでも「公 共交通機関」を積極的に利用するとしたら、どのような理由が考えられますか。





くその他の主な回答>

利用したくても、本数、行先が少ない

長距離の自動車運転が出来ない

遠隔地に行く場合、駐車する場所がない場合使用

バイク

待ち時間が少なく、身近な所から利用できる

目的地に駐車スペースがない又は駐車料金が高額になる都会に行く時は、車が邪魔になるため、歩くため。

健康保持のために

乗降場所が近い

利用したい時に運行している

駐車場が高い・ない

バスを利用したくても本数が少なくて先が不安です

増便

家から近い場所で利用できる

自家用車で交通事故をおこすかもしれない心配が軽減できる

いつもと違う景色を見たい時

飲み会参加の為の移動手段

飲酒が出来る

高齢者が車に乗らない環境になれば交通事故防止にもつながる。高齢者の運転は非常に危険。

他の自治体の様に免許返納制度に対してバス無料券や乗り合いバスを増便するなどの工夫が欲しい

山の上に住んでいて、先日近所で火災があった時に、自宅までの一本道が何台もの緊急車両で通れないことがありました。子供を迎えに行かなければならなかったので、岩波駅まで徒歩で行って電車&タクシーを利用すれば何とかなるかな…と思いました。(結局その時は何とか通らせていただきましたが…。)今後、災害や積雪,路面凍結等で万が一坂が降りられない事態が起こった時に公共交通機関を利用しなければならないと思います

登山で登山口と下山口が異なるとき、登山口の駐車場に戻るための手段

高速道路など運転が不安な場合

駐車場費用が不要、乗り場が近い。豊富

学生、運転免許を持っていない、

自家用車のみの移動に比べて、多少ではあるが徒歩が伴うので運動不足解消にもなる、家に車が一台しかないので、家族に車を残して出かけたい。早朝などに一人で出かける時、移動中休んだり寝ていられる

子どもの社会勉強のため。 など

【クロス集計】

問34「自家用車」の特徴の1つに、いつでも、どこへでも行くことができるという「便利さ」があります。「便利さ」という点において、「公共交通機関」は「自家用車」にかないません。それでも「公共交通機関」を積極的に利用するとしたら、どのような理由が考えられますか。 (当てはまるものすべてに〇)

									È	単位:%
		料	時	経	かを公	な 自	者 家	特	そ	無
		金	間	済	し合共	っ 分	が 族	に	の	回
		が	がエ	的	らわ交	たで	いの	な	他	答
		安い	正 確	なメ	のせ通メて機	・ 自 し 家	な 中 く に	い		
		Ů	ΙΞ	IJ	リ利関	な用	な自			
区	<u> </u>		運	ッ	ッ用と	く 車	っ家			
	/ J		行	۲	ト す 他	なを	た用			
			する	を 得	を る の 得 こ サ	っ 走 転	車 を			
			.5	b	らとし	で	運			
				れ	れでビ	き	転			
				る	る、ス	な	す			
 性 別					何 と	<	る			
男性	(n=239)	43.9	43.1	14.6	15.1	49.4	25.9	7.9	4.6	5.9
女性	(n=269)	42.8	39.0	14.5	15.6	55.0	39.0	8.2	7.4	1.1
年代別	(11-203)	42.0	33.0	14.5	13.0	33.0	39.0	0.2	7.4	1.1
20代	(n=46)	52.2	34.8	15.2	17.4	37.0	28.3	4.3	8.7	4.3
30代	(n=62)	46.8	43.5	21.0	24.2	61.3	30.6	8.1	9.7	1.6
40代	(n=99)	35.4	37.4	14.1	14.1	54.5	34.3	11.1	7.1	1.0
50代	(n=93)	52.7	52.7	16.1	16.1	60.2	40.9	4.3	5.4	2.2
60代	(n=93)	38.7	39.8	9.7	9.7	51.6	33.3	7.5	5.4	1.1
70代	(n=99)	38.4	46.5	12.1	13.1	50.5	25.3	13.1	1.0	3.0
80代以上	(n=70)	44.3	31.4	12.9	14.3	40.0	31.4	10.0	2.9	11.4
家族形成期	別									
就学前家族	(n=175)	45.1	39.4	14.9	17.1	54.3	29.1	6.9	8.0	1.7
就学中家族	(n=86)	39.5	39.5	18.6	16.3	58.1	40.7	9.3	9.3	2.3
就学後家族	(n=284)	43.0	43.7	13.0	13.7	48.6	32.4	9.9	3.2	3.5
居住地区別	J									
東地区	(n=172)	41.9	44.8	11.6	14.0	52.9	30.2	8.1	4.1	4.1
西地区	(n=173)	45.7	41.0	15.6	12.7	52.0	32.9	7.5	8.1	2.3
深良地区	(n=63)	41.3	44.4	15.9	15.9	52.4	31.7	9.5	1.6	3.2
富岡地区	(n=133)	45.1	39.1	16.5	18.8	48.9	32.3	9.8	6.8	2.3
須山地区	(n=22)	27.3	27.3	4.5	13.6	54.5	40.9	13.6	0.0	9.1
居住年数別										
5年未満	(n=65)	63.1	55.4	23.1	18.5	56.9	32.3	4.6	6.2	0.0
5~10年未満	i (n=36)	38.9	41.7	19.4	25.0	41.7	27.8	8.3	13.9	0.0
10~20年未満	± (n=73)	37.0	35.6	15.1	9.6	49.3	32.9	8.2	8.2	4.1
20~30年未満	(n=92)	38.0	39.1	12.0	14.1	45.7	29.3	13.0	7.6	2.2
30年以上	(n=297)	42.4	40.7	12.1	14.5	54.2	33.3	8.4	3.0	4.4

裾野市議会について

(1) 市議会の活動内容への興味・関心

市議会の活動内容への興味・関心については、「興味・関心が少しある」35.2%が最も多く、次いで「興味・関心があまりない」が30.8%、「興味・関心はない」が18.6%、「興味・関心がある」が13.1%と続いています。「興味・関心がある」と「興味・関心が少しある」を合計した"興味・関心がある"は48.3%となっています。また、「興味・関心があまりない」と「興味・関心はない」を合計した"興味・関心がない"は49.4%となっています。

令和2年度と比較すると、"興味・関心がある"の割合は5.2ポイント減少しています。

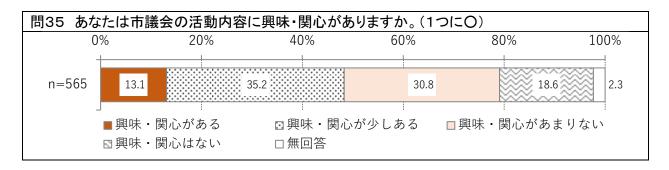
性別で見ると、"興味・関心がある"の割合は男性が49.4%、女性が45.7%で、男性の方が3.7ポイント多くなっています。一方、"興味・関心がない"の割合は、男性が47.3ポイント、女性が52.8ポイントで、女性の方が5.5ポイント多くなっています。

年代別で見ると、"興味・関心がある"の割合が、60代~80代以上で過半数を占め、比較的 多い傾向が見られます。

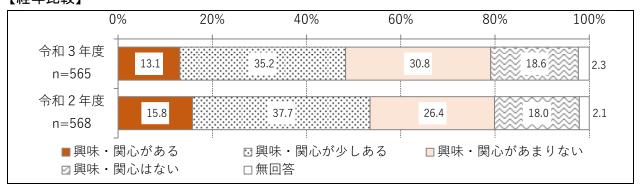
家族形成期別で見ると、就学後家族の"興味・関心がある"が52.5%と最も多くなっています。

居住地区別の"興味・関心がある"の割合は、須山地区が63.6%と最も多くなっています。

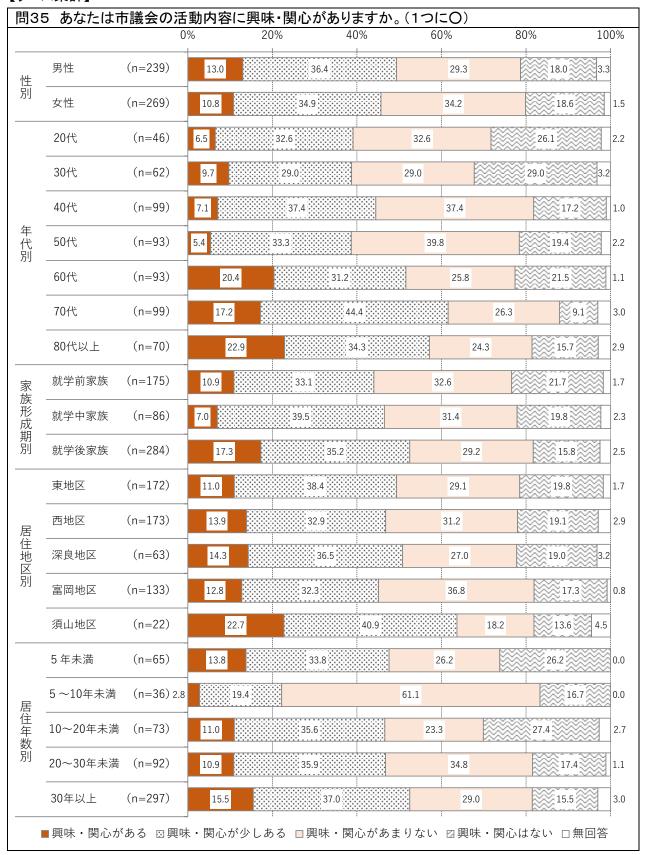
居住年数別で見ると、 $5\sim10$ 年未満の "興味・関心がない" の割合が特に多くなっています。



【経年比較】



【クロス集計】



裾野市や地域への愛着度

裾野市や、回答者が暮らしている「地域」への思い・考え4項目を加重平均により得点化し、 愛着度として比較しました。各選択肢の得点は下表の通りとし、項目ごとに合計点を有効回答者 数で除した加重平均点を算出しました。なお、無回答は算定外としました。

回答	点数
そう思う	2点
どちらかというとそう思う	1点
どちらとも言えない	0点
どちらかというとそう思わない	- 1点
そう思わない	- 2点

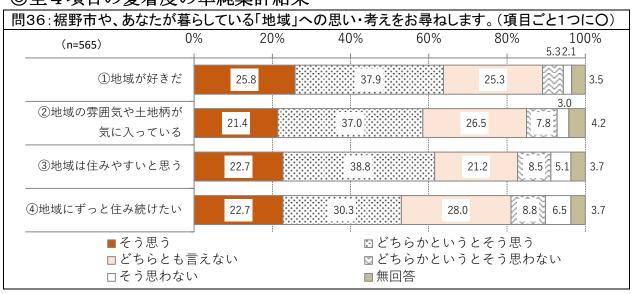
思い・考えの各回答の得点

◎全4項目の愛着度の順位

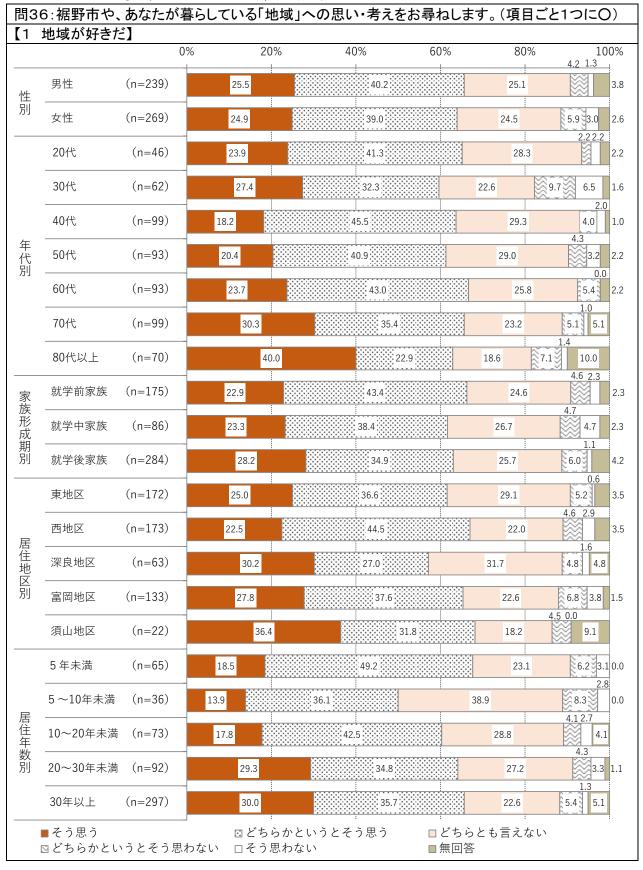
最も愛着度が高かったのは、「地域が好きだ」の0.83点で、以下、「地域の雰囲気や土地柄が気に入っている」が0.69点、「地域は住みやすいと思う」が0.68点、「地域にずっと住み続けたい」が0.56点と続いています。

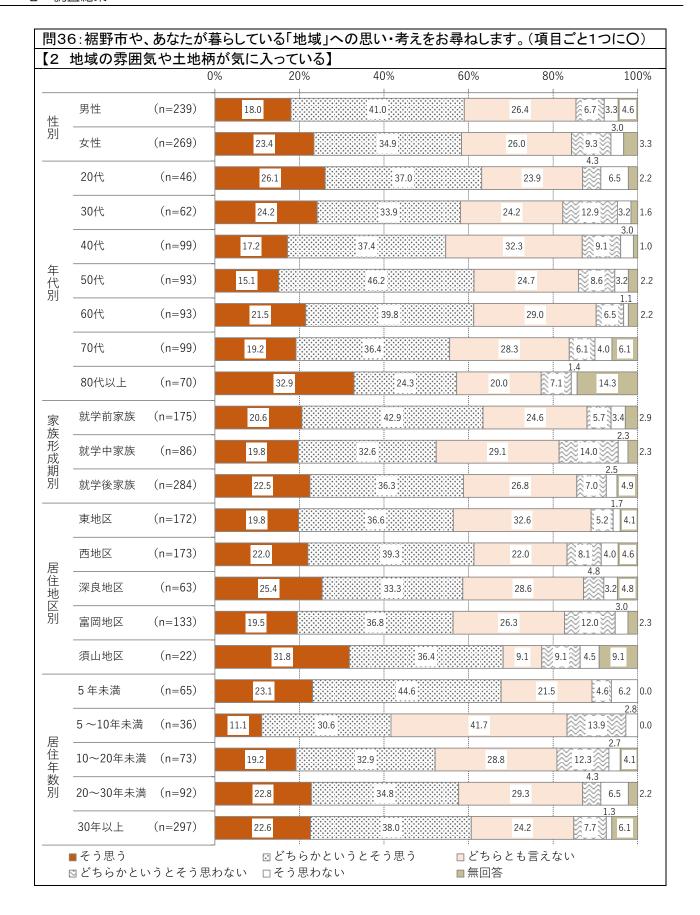
21] % 0.007	問36:全4項目の愛着度の順位							
愛着度								
順位	項目名	得点						
1	① 地域が好きだ	0.83						
2	② 地域の雰囲気や土地柄が気に入っている	0.69						
3	③ 地域は住みやすいと思う	0.68						
4	④ 地域にずっと住み続けたい	0.56						
	※得点の大きい項目順に、小数点第2位までを掲載。							

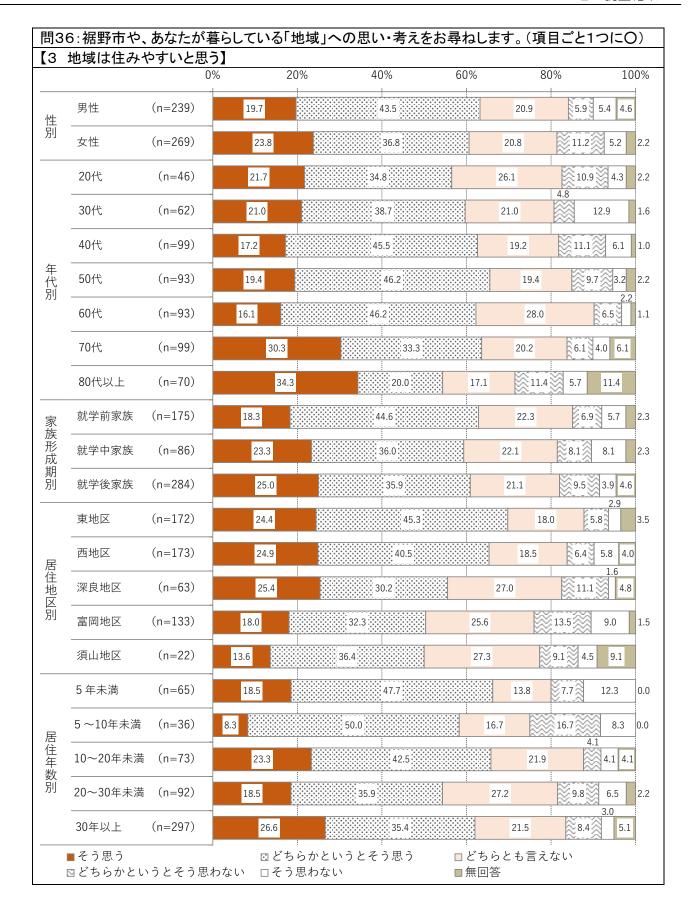
◎全4項目の愛着度の単純集計結果

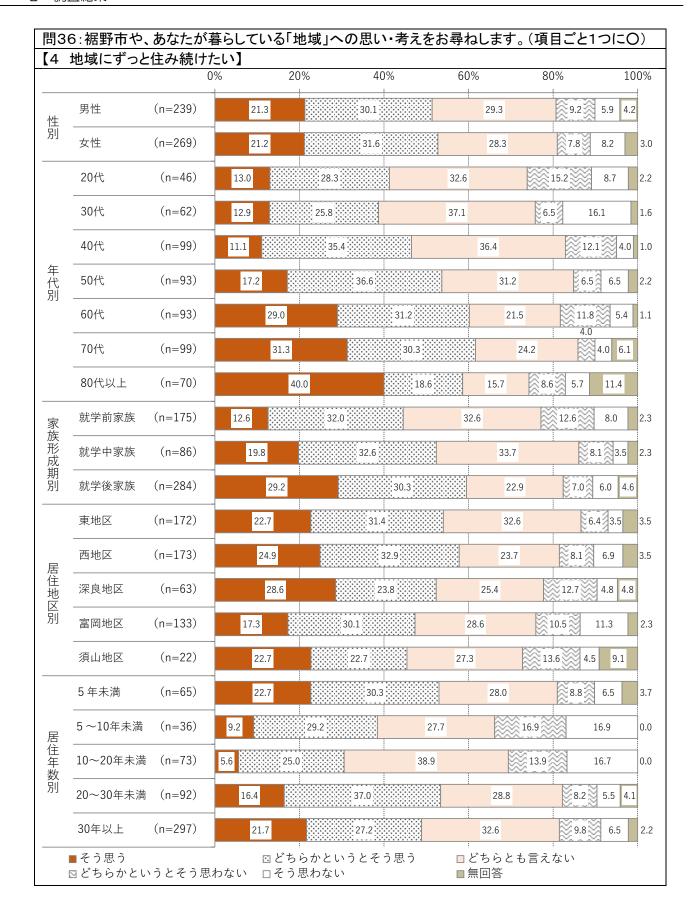


◎全4項目の愛着度のクロス集計結果









未来都市(ウーブン・シティ)との連携について

(1) 岩波駅周辺の魅力や充実が必要なもの

岩波駅周辺の魅力や充実が必要なものについて、加重平均により得点化しました。各順位の得点は下表の通りとし、項目ごとに合計点を有効回答者数(無回答を含む)などで除した加重平均点を算出しました。

岩波駅周辺の魅力・充実が必要なもの

回答	点数
1位	3点
2位	2点
3位	1点

◎岩波駅周辺の魅力や充実が必要なものの順位

岩波駅周辺の魅力について最も得点が高かったのは「大企業が多数立地している」の21.1 点で、以下「優れた自然環境」が19.2点、「災害の危険性が少ない」が11.0点、「公共交通機 関の利便性」が10.5点、「徒歩や自転車での行動のしやすさ」が4.2点と続いています。

岩波駅周辺に充実が必要なものについて最も得点が高かったのは「日常の買い物などの利便性」の20.8点で、以下「まちの活気」が19.4点、「歩行者や自転車の安全確保のための対策」が12.0点、「バスなどの公共交通機関の利便性」が11.4点、「病院などの医療機関の充実」が11.2点と続いています。

問 37、問 38 の順位

	岩波駅周辺の魅力							
順位	項目名	得点						
1位	大企業が多数立地して いる	21.1						
2位	優れた自然環境	19.2						
3位	災害の危険性が少ない	11.0						
4位	公共交通機関の利便性	10.5						
5位	徒歩や自転車での行動 のしやすさ	4.2						
6位	駅や街並み	4.0						
7位	日常の買い物などの利 便性	3.5						

岩波駅周辺に充実が必要なもの							
順位	項目名	得点					
1位	日常の買い物などの利 便性	20.8					
2位	まちの活気	19.4					
3位	歩行者や自転車の安全 確保のための対策	12.0					
4位	バスなどの公共交通機 関の利便性	11.4					
5位	病院などの医療機関の 充実	11.2					
6位	子供の遊び場・公園の 充実など	6.8					
7位	風紀・治安	3.0					
8位	福祉施設の充実	1.8					

問37 岩波駅周辺で魅力と思うものはなんですか? あてはまるものを3つ選び、優先順位の高いものから番号を記入してください。

								単位:
		1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位
全体	:	大企業が多数立地し	優れた自然環境	災害の危険性が少ない	公共交通機関の利便 性	徒歩や自転車での行 動のしやすさ	駅や街並み	日常の買い物など 利便性
(n=	=565)	ている 21.1	19.2	11.0	10.5	動のしやする 4.2	4.0	利便性 3.5
	m ki	大企業が多数立地し		災害の危険性が少な	公共交通機関の利便			日常の買い物など
	男性	ている		l,	性		動のしやすさ	利便性
	(n=239)	21.5	18.9	11.2	9.9	4.7	3.8	3.0
別	女性	· ·	優れた自然環境	公共交通機関の利便	災害の危険性が少な			駅や街並み
	(n=269)	ている 22.3	19.1	10.8	0.6	動のしやすさ	利便性 3.5	3.2
		を	大企業が多数立地し	災害の危険性が少な	9.6	4.5	日常の買い物などの	
	20代	BETOTE LITTINGREE	ている	い	9((N TE-1)	性	利便性	動のしやすさ
	(n=46)	21.7	18.8	12.0	9.8	8.7	6.9	5.1
	30代		優れた自然環境	災害の危険性が少な	公共交通機関の利便	駅や街並み	日常の買い物などの	徒歩や自転車での
	(n=62)	ている	22.2	11.0	性	C.F.	利便性	動のしやすさ
	···>	26.6 大企業が多数立地し	22.3 優れた自然環境	11.6 災害の危険性が少な	8.6	6.5 徒歩や自転車での行	5.9	5.6 日常の買い物など
	40代	大正来 が 多数 立地 し ている	変化だ日然環境	火告の危険性が少ない	公共文通機関の利使 性	動のしやすさ	別で国业み	利便性
	(n=99)	23.2	20.0	10.1	8.8	4.7	3.4	3.0
年	50代	大企業が多数立地し	優れた自然環境	公共交通機関の利便	災害の危険性が少な	徒歩や自転車での行	日常の買い物などの	駅や街並み
代	(n=93)	ている		性	ار) 	動のしやすさ	利便性	
別	(11-33)	23.1	20.8	12.7	9.7	3.4	3.0	2.9
	60代	大企業が多数立地し ている	慢れた目然環境	公共父通機関の利便	災害の危険性が少な い	日常の買い物などの 利便性	徒歩や目転車での行 動のしやすさ	駅や街並み
	(n=93)	23.7	18.8	11.5	10.2	3.2	3.0	2.2
	70代	優れた自然環境	大企業が多数立地し	災害の危険性が少な	公共交通機関の利便	徒歩や自転車での行	駅や街並み	日常の買い物など
	/0↑\ (n=99)		ている	い	性	動のしやすさ		利便性
	(11=99)	16.8	14.8	13.3	10.8	4.7	4.2	3.5
	80代以上	大企業が多数立地し	優れた自然環境	公共交通機関の利便	災害の危険性が少な	徒歩や自転車での行	駅や街並み	日常の買い物など
	(n=70)	ている 16.7	16.0	11.2	11.0	動のしやすさ	3.1	利便性 1.2
	+1, 24, -1 , +	優れた自然環境	大企業が多数立地し			徒歩や自転車での行		日常の買い物なと
家	就学前家族 (n=175)		ている	性	L)	動のしやすさ		利便性
族		18.3	15.3	12.8	11.4	9.4	7.2	4.4
形	就学中家族 (n=86)	大企業が多数立地し	優れた自然環境	公共交通機関の利便		災害の危険性が少な	駅や街並み	日常の買い物など
成		ている 17.8	1 / 1	14.1	動のしやすさ	7.0	E 2	利便性 4.1
期			14.1 公共交通機関の利便	14.1 優れた自然環境		7.9 徒歩や自転車での行	5.2 日堂の買い物などの	4.1 駅や街並み
別	就学後家族	ている	性	BETTO ED MINISTER	い	動のしやすさ	利便性	S(() S
	(n=284)	14.5	12.6	12.4	12.3	5.1	5.1	3.9
	東地区		優れた自然環境	災害の危険性が少な		徒歩や自転車での行	駅や街並み	日常の買い物など
	(n=172)	ている	00.1	ار) 0.0	性	動のしやすさ	0.7	利便性
		23.4 大企業が多数立地し	20.1	9.9	8.4 災害の危険性が少な	4.6	3.7 徒歩や自転車での行	2.0
	西地区	大正来 が 多数 立地 している	変化だ日然環境	性	火告の危険性が少な	別で国业み	動のしやすさ	利便性
居	(n=173)	21.9	18.6	11.1	10.4	4.4	3.8	3.1
主	深良地区	優れた自然環境		災害の危険性が少な	公共交通機関の利便	日常の買い物などの	徒歩や自転車での行	駅や街並み
地	(n=63)	19.8	ている	い	性	利便性	動のしやすさ	
X	(11-00)		17.7	13.8	11.6	5.6	5.0	4.8
引	富岡地区	大企業が多数立地し ている	優れた自然環境	火舌の厄陝性が少な い	公共交通機関の利使 性	日常の買い物などの 利便性	釟で街亚み	徒歩や自転車での 動のしやすさ
	(n=133)	20.8	18.0	11.8	11.5	5.0	4.0	4.0
	須山地区	優れた自然環境	公共交通機関の利便	災害の危険性が少な	大企業が多数立地し	徒歩や自転車での行		駅や街並み
	яши <u>и</u> (n=22)		性	l'\	ている	動のしやすさ	利便性	
	(11–22)	22.7	12.9	12.1	8.3	4.5	4.5	2.3
	5年未満	大企業が多数立地し ている	優れた自然環境	災害の危険性が少な		駅や街並み	日常の買い物などの 利便性	徒歩や自転車での 動のしやすさ
	(n=65)	24.1	23.1	11.0	生 9.0	7.2	5.9	3.8
	510年十世	優れた自然環境	大企業が多数立地し		公共交通機関の利便		日常の買い物などの	
	5~10年未満		ている	l)	性	動のしやすさ	利便性	
居	(n=36)	26.9	25.5	8.8	6.9	5.6	5.1	4.2
住	10~20年未満	優れた自然環境	大企業が多数立地し	公共交通機関の利便	災害の危険性が少な	駅や街並み	徒歩や自転車での行	
年	(n=73)	18.7	ている 18.7	性 11.6	10.5	5.0	動のしやすさ 4.8	利便性 2.5
数		大企業が多数立地し	10.7 優れた自然環境		10.5 公共交通機関の利便			2.5 徒歩や自転車での
別	20~30年未満	ている		い	性	/	利便性	動のしやすさ
00	(n=92)	24.5	20.8	13.0	9.8	4.2	3.4	3.1
ניני								
נינע	30年以上		優れた自然環境	公共交通機関の利便 性 11.2	災害の危険性が少な い	徒歩や自転車での行 動のしやすさ	日常の買い物などの 利便性	駅や街並み

問38 岩波駅周辺で充実が必要だと思うものはなんですか? あてはまるものを3つ選び、優先順位の高いものから番号を記入してください。

単位:点 1位 2位 3位 4位 5位 6位 7位 8位 日常の買い物などの 5行者や自転車の安 ズなどの公共交通 **になどの医療機関** 子供の遊び場 福祉施設の充実 風紀・治安 全体 全確保のための対策 機関の利便性 (n=565)11.4 3.0 風紀・治安 日常の買い物などの まちの活気 ベスなどの公共交通 歩行者や白転車の安 **寅院などの医療機** 子供の遊び場 福祉施設の充実 男性 全確保のための対策 (n=239)性 12.3 11.6 日常の買い物などの まちの活気 ベスなどの公共交通 歩行者や自転車の安 **病院などの医療機** 子供の遊び場・公園 風紀・治安 福祉施設の充実 2.7 1.5 ベスなどの公共交通 子供の遊び場・公園 日常の買い物などの まちの活気 先行者や白転車の完 病院などの医療機関 風紀・治安 福祉施設の充実 20代 機関の利便性 全確保のための対策 (n=46)13.4 11.6 日常の買い物などの まちの活気 子供の遊び場・公園 歩行者や白転車の安 バスなどの公共交通 病院などの医療機関 風紀・治安 福祉施設の充実 30代 全確保のための対策 機関の利便性 (n=62)バスなどの公共交通 日常の買い物などの まちの活気 歩行者や白転車の安 子供の游び場・公園 病院などの医療機関 福祉施設の充実 **風紀・治安** 40代 全確保のための対策 機関の利便性 の充実など の充実 (n=99)11.8 年 まちの活気 日常の買い物などの ベスなどの公共交通 福祉施設の充実 歩行者や自転車の安 病院などの医療機関 子供の遊び場・公園 風紀・治安 50代 代. 機関の利便性 全確保のための対策 の充実など (n=93)뭬 日常の買い物などの まちの活気 病院などの医療機関 歩行者や自転車の安 バスなどの公共交通 子供の遊び場・公園 風紀・治安 福祉施設の充実 60代 機関の利便性 全確保のための対策 の充実など (n=93)まちの活気 日常の買い物などの ベスなどの公共交通 福祉施設の充実 病院などの医療機関 歩行者や自転車の安 子供の遊び場・公園 風紀・治安 70代 機関の利便性 全確保のための対策 の充実など (n=99)歩行者や自転車の安 病院などの医療機関 日常の買い物などの バスなどの公共交通 まちの活気 子供の遊び場 風紀・治安 福祉施設の充実 1. 川便性 1 80代以上 の充実 幾関の利便性 の充実など 全確保のための対策 (n=70) 12.1 日常の買い物などの まちの活気 ベスなどの公共交通 歩行者や自転車の安 子供の遊び場・公園 病院などの医療機関 風紀・治安 福祉施設の充実 就学前家族 機関の利便性 全確保のための対策 の充実など 家 利便性 (n=175)12.1 11.0 族 ベスなどの公共交通 歩行者や自転車の安 子供の遊び場・公園 まちの活気 病院などの医療機関 日本 利便性 21. 形 就学中家族 機関の利便性 全確保のための対策 の充実など 23.1 成 (n=86) 13.0 13.4 期 日常の買い物など まちの活気 病院などの医療機関 歩行者や自転車の安 バスなどの公共交通 子供の遊び場・公園 福祉施設の充実 就学後家族 別 (n=284)12.3 まちの活気 子供の遊び場・公園 風紀・治安 日常の買い物などの バスなどの公共交通 歩行者や自転車の安 **病院などの医療機** 福祉施設の充実 東地区 機関の利便性 全確保のための対策 充実など (n=172)11.8 11.3 2.0 まちの活気 日常の買い物などの 歩行者や自転車の安 **寅院などの医療機関** バスなどの公共交通 子供の遊び場・公園 風紀・治安 福祉施設の充実 西地区 居 (n=173)21.0 12.3 9.9 3.9 住 日常の買い物などの 歩行者や自転車の安 病院などの医療機関 まちの活気 子供の遊び場・公園 ベスなどの公共交通 福祉施設の充実 風紀・治安 深良地区 地 全確保のための対策)充実など 機関の利便性 (n=63)2.1 X 日常の買い物などの まちの活気 ベスなどの公共交通 歩行者や白転車の安 病院などの医療機関 子供の遊び場・公園 **風紀・治安** 福祉施設の充実 別 機関の利便性 全確保のための対策 の充実など (n=133)日常の買い物などの 病院などの医療機関 まちの活気 《スなどの公共交通 歩行者や自転車の安 子供の遊び場・公園 風紀・治安 福祉施設の充実 須山地区 機関の利便性 全確保のための対策 の充実など (n=22)日常の買い物などの まちの活気 ベスなどの公共交通 病院などの医療機関 歩行者や白転車の安 子供の遊び場・公園 風紀・治安 福祉施設の充実 5年未満 機関の利便性 全確保のための対策 0充実など (n=65)13.8 9.0 9.0 子供の遊び場・公園 日常の買い物などの まちの活気 歩行者や自転車の安 病院などの医療機関 ベスなどの公共交通 福祉施設の充実 風紀・治安 5~10年未満 機関の利便性 の充実など 全確保のための対策 居 (n=36)8.8 8.3 住 日常の買い物などの まちの活気 歩行者や自転車の安 バスなどの公共交通 **病院などの医療機関** 子供の遊び場・公園 風紀・治安 福祉施設の充実 10~20年未満 全確保のための対策 幾関の利便性 の充実など 年 (n=73)15.5 12.1 10.0 6.4 数 まちの活気 行者や自転車の安 子供の遊び場 病院などの医療機関 風紀・治安 福祉施設の充実 別 20~30年未満)充実など 全確保のための対策 幾関の利便性 利便性 う充実 (n=92)12.0 11.1 8.5 8.0 まちの活気 日常の買い物などの **病院などの医療機関** 歩行者や自転車の安 《スなどの公共交通 子供の遊び場・公園 風紀・治安 福祉施設の充実 30年以上 機関の利便性 利便性 全確保のための対策 の充実など (n=297) 5.7 17.8 13.0 2.2 12.2 10.5 3.5

【その他の主な回答について】

問37 岩波駅周辺で魅力と思うものはなんですか? あてはまるものを3つ選び、優先順位の高いものから番号を記入してください。

飲み屋が多い、高低差と水量(マイクロ発電など)、魅力なし

岩波駅周辺に魅力と思うものは一つも無い

頑張って考えたけど、景観と地盤以外ないです。

夫の仕事の関係で住んでいますが、悲しいほど暮らしづらいです。

岩波を利用したことがない

問38 岩波駅周辺で充実が必要だと思うものはなんですか? あてはまるものを3つ選び、優先順位の高いものから番号を記入してください。

駅周辺の拡張(とても狭いと感じます)、意味がない、必要なし、わからない、何もしない 駅の広場を広くすること

岩波駅の駐車場確保、人口、駐車場・駅前ロータリー・地下歩道又は歩道橋 等ウーブン・シティが出来た後に必要なものがわかると思う

JR御殿場駅そのものの利便性

行くことがないと思うので答えられない

充実性に当てはまるもの無し

ウーブン・シティでは駅は不要になる

上記8点の選択肢は、全ての地域(駅周辺)にとっても、重要な項目であり、岩波駅周辺だけの問題ではない。

(2) ウーブン・シティとの連携・融合について期待すること

問39 ウーブン・シティが岩波駅の近くに計画されていますが、ウーブン・シティとの連携・融合について、期待することはなんですか?ご自由にお書きください。

ウーブン・シティとの連携・融合について、市民の皆さまから寄せられた提案・意見を取りまとめました。頂いた提案・意見は主なテーマごとに分類しました。

《子育て・教育》

- どんな町中になるのか、うきうき期待します。将来、若者が増えて、子育てしやすい教育も充実しているシティになってほしい。 (-,60代,富岡地区)
- 地域の学校が、新たな産業や技術について学習の場となること。教わったり、触れたり、体験できたりする。住んでワクワクして、大人が輝いている姿を、子どもに見せられるような都市。 (男性,40代,東地区)
- 教育レベルの向上 (男性,50代,富岡地区)
- 学校教育。学区が広すぎるのに、大きな道路が多く、子供を通わせるのが不安でなりません。ウーブン・シティに学校があれば、学区が広すぎることの緩和につながるのではと思います。 (女性,30代,富岡地区)
- 子供たちに「未来」を見せることが出来る絶好の機会だと思います。コロナ禍で閉塞的な世の中でも「未来」について考えること、希望を持つことは大切だと思います。折角近くにできるのだから、どうしたら(今、何を頑張れば)未来都市の一員になれるのか…など子供たちに積極的にアピールして欲しいです。 (女性,40代,深良地区)

《福祉•医療》

- 住みやすく、動きやすい、医療機関の充実した綺麗な町、期待します (女性,60 代,須山地区)
- 年を取ってからの生活の豊かさ。日常生活が楽になる様な買い物、病院の充実 (女性,60代,東地区)
- 医療機関や買物施設等の充実 (女性,80代以上,富岡地区)
- ウーブン・シティの街だけが活性化するのではなく、トヨタ、矢崎などの企業の一部事業を A 型作業所、B 型作業所として障がい者の働く場を設けてほしい。特例子会社などの設置でウーブン・シティによって他地域も活性化するように格差のない市街地活性化構想をしてほしい。 (女性,50代,深良地区)
- 医療・福祉の向上 (男性,50代,富岡地区)
- 福祉施設の充実を期待しています。 (女性,50代,東地区)
- 高齢者向け住宅建設及び高齢者も住める街 (女性,60代,須山地区)
- ウーブンで実証される高齢者に住みやすい街が裾野市全体に広まるようになれば良い。 (女性,60代,東地区)

《商業施設・企業誘致》

- 商業施設がほしい。これといった人を呼びよせるものがない。 (女性,30代,富岡地区)
- ウーブン・シティは企業内の閉鎖的なもので、周辺に拡散しなければ市としてメリットは 無い。関連する施設、会社を強力に誘致すべきです。 (男性,80代以上,西地区)
- 付近の商店街の再復興、きれいな町並み作り、観光地作り (男性,20代,東地区)
- ウーブン・シティとの関わり方がどのように行われるのか今の時点では何も分かりませんが、岩波駅周辺にスーパーや飲食店が多く出来る事を期待します。 (女性,60 代,深良地区)

- 岩波駅周辺の道路が狭く、活気がないので商業施設が増えたらいいと思う。あと、電車から人が降りてくると道路が渋滞してしまうこと。 (女性,40代,富岡地区)
- 大型ショッピングセンターができること。 (女性,30代,富岡地区)
- 大型商業施設を是非建ててほしい。例えばイオンタウン、ららぽーと、コストコなど。沼津ららぽーと、御殿場アウトレットにありその通り道である裾野に中でもコストコがあると必ずや経済の活性化につながると思う。県中部神奈川県西部からの顧客が見込める沼津、裾野、御殿場との相乗効果が絶対あります!! ファミレスがほしい。ここまでファミレスがない市町村はめったにない!!以上の事から若者が住みにくい街になっている。コストコは多くの人々の願いです。 (市の名前が知れ渡りますよ) 現に「さわやか」がその結果を出してますよ。 (女性,20代,西地区)
- 大きなスーパーができるとありがたい。 (女性,70代,深良地区)
- 沼津や御殿場に行かなくても充分な買い物利便性。 (女性,30代,富岡地区)
- 商店などの整備(現在活気がない) (男性,70代,富岡地区)
- 大型デパート、病院などです。 (女性,70代,東地区)
- 自然も大事にしつつ、複合施設などの誘致 (女性,50代,富岡地区)
- この機会を契機に、様々な企業の誘致。大型スーパーとか。 (女性,30代,東地区)
- 岩波に限らず、まず裾野市に商業施設、公園がなさすぎる。クリエイトばかり作らず、飲食店、若い世代からお年寄りまで人気のユニクロを作ってください。キャラジャが閉店するとき、ユニクロができると思っていました。 (女性,20代,西地区)
- 今まで岩波周辺には用事がないから通り過ぎてしまってみんな御殿場まで足を伸ばしていたのがウーブン・シティができる事で人が集まれば(ショッピング目的など)裾野市の活気も少しは良くなるのでは。 (女性,20代,富岡地区)
- 御宿近辺に飲食店ができること (女性,30代,富岡地区)
- ウーブン・シティが出来ることによる地域の活性化で、ショッピングなどが便利になること。 (男性,20代,富岡地区)
- 市と企業連携することで、裾野に転入する市民や企業を増やしてもらい活気溢れる街になる事を期待したい。その為に行わなければならない事は多くあると思います。転入した市民や企業が来たことを後悔することがないような街にして欲しい。 (女性,20代,東地区)
- 商業施設の充実 (女性,20代,須山地区)
- 買物などの利便性の向上。 (女性,30代,富岡地区)
- 裾野インター近くにコストコ、イケア、ニトリとかを誘致 ウーブンに絡めて WINWIN になるように地下の物流、配送サービスの実験に使うとか (男性,40代,西地区)
- 買い物が便利になればいい (女性,40代,富岡地区)
- ウーブン・シティ周辺の飲食店等の充実。 (男性, 20 代, 深良地区)
- 日本の中で誇れる街づくりに連携する事が、重要であると、考える。 (男性,60 代,東地区)

《雇用》

- 雇用が発生すること。 (女性,50 代,須山地区)
- 市民の働く職場を期待します。 (男性,70代,西地区)
- 雇用が増えること。 (女性,30代,西地区)
- ウーブン・シティ内に住んでいなくても何か雇用していただけるとありがたい (女性,50代,東地区)
- ウーブン・シティ内での雇用があると良い (女性,50代,東地区)
- 雇用の活性化 (女性,50代,富岡地区)
- 雇用の創出を期待します。 (男性,50代,深良地区)

《駅と周辺》

- 岩波駅前の発展を願っています。歩道が遊歩道になり、ウォーキングが安心して出来ると体力づくりになりそうです。 (男性,60代,深良地区)
- ①駅前広場の拡張(駅の移動、御殿場方面)②道路乗入れ、246 バイパスとの関連 (男性,80 代以上,富岡地区)
- 裾野駅前再開発も連携したらどうか。 (男性,70代,西地区)
- 岩波駅近くがにぎやかになり裾野市が今以上に発展していく事を願っています。 (-,80 代以上,深良地区)
- 明るくてきれいな駅のまわりになるといいと思います。また来てみたいと思うようにして 欲しい。 (女性,70代,富岡地区)
- 岩波駅前の町作り (女性,50代,東地区)
- 岩波駅周辺ではなくまず裾野駅の周辺の整備活気を取り戻す事が重要だとおもう (女性,50代,西地区)
- ウーブン・シティと岩波駅の自動運転環境の整備 (男性,20代,富岡地区)
- 岩波駅としての発展、熱海駅のような (男性,30代,西地区)
- 岩波駅前、バス、タクシー他の駐車場整備と駅前の全天候型アーケードを充実してもらいたい。岩波駅踏切を線路下通過したらと思います。現在より道路を下げる←岩石で大変かな? (男性,70代,富岡地区)
- 岩波駅の近くでなく、裾野駅との連携もしてほしい。 (-,70代,深良地区)
- 岩波駅周辺が活気付く (男性,20代,東地区)
- 岩波駅の周辺に人の出入りが多くなる。周辺に活気がでる。 (女性,30代,東地区)
- 駅からの直結遊歩道とショッピングモール (男性,40代,深良地区)
- 駅のエレベータ設置 (女性,50代,東地区)
- ・駅前に周辺の案内板・誘導する案内板・音声ガイド (男性,60 代,富岡地区)

《交流》

- 他地区住民との交流が大切。 (男性,80代以上,富岡地区)
- ウーブンの内外で交流できると良いと思う (女性,-,富岡地区)
- 他の地域に住んでいる人が利用できる施設 (男性,40代,西地区)
- 市民への一部開放、または岩波周辺への拡張。未来都市の体験・体感の機会(特に子供や世界中の見学者) (男性,60代,富岡地区)
- ウーブン・シティの生活環境を体験してみたい。 (男性,60代,西地区)
- ウーブン・シティ内への自由な入場、見学 (男性,50代,東地区)
- 一般市民との関わり (男性,20代,富岡地区)
- 期待はするが、一企業の施設に一般市民にどれだけ立ち入れるのか甚だ疑問。 (男性,60代,富岡地区)
- 高齢者から子供までお互いに助け合いながら生きる生活環境作りを期待します。昔の様に ご近所さんの関わりなどが出来て助け合う関係で生活出来る場所作りが出来たら本当に良 いと思います。 (女性,30代,東地区)
- 誰でも入れて活用できるようにしてほしい (女性,40代,西地区)
- 地域住民がウーブン・シティ内の公園や施設にアクセスできること。 (男性,30 代,富岡地区)
- 地域との連携 (男性,50代,富岡地区)
- 裾野市にあるというだけでなく裾野市、市民と密着した場所であってほしい。 (男性,40 代,東地区)

《地域振興》

- 裾野市との連携によってなりたっている点の強調と、裾野市民が過ごしやすく、利便性など利益を享受できていると実感できる開放性です。裾野市の土地だけが利用されて市民が置いてけぼり状態のあり方だと協力や親和性を感じないからです。 (女性,40代,東地区)
- 裾野市の活性化 (男性,60代,富岡地区)

(同類回答他 36 件)

- ウーブン・シティに住む方々のみ有益にならず地域発展の為に連結する場所になってほしい。 (女性,50代,富岡地区) (同類回答他1件)
- ・若者が裾野に住み続けること・何世代にも渡って住み続けてもらえるようにすること (女性, 20 代, 東地区) (同類回答他 2 件)
- 経済効果 (女性,40代,東地区)
- 駅前にお店や人が増え活気がでること。 (女性,30代,富岡地区)
- 経済の発展、地価の上昇 (男性,30代,富岡地区)
- 裾野市に新しい風が入ってくる事は、良い方向に行けば、人もお金も動くと思いますが、 今は格差が市民とおこらないか不安も多いです(住居が近い為) (女性,30代,富岡地区)
- 裾野市にお金が落ちるような工夫をして下さい。 (女性,40代,西地区)
- 裾野駅前で頑張っている数少ない商店や神社などと、ウーブン・シティの魅力を結びつけて、もっと裾野駅周辺へ市外から人を呼び込むべき。そうでないと過疎化がすすむ。 (女性,40代,東地区)
- ウーブン・シティ建設に伴い、岩波地域のより良い発展。 (男性,60代,西地区)

(同類回答他1件)

● 市が有名になる (-,80代以上,西地区)

(同類回答他2件)

● 人口が増える事 (女性,80代以上,西地区)

- (同類回答他 12 件)
- 新しい技術の発信点として知名度を上げて欲しい (男性,30代,西地区)
- 街づくりの将来像としていくつもの多様な可能性を示す良いモデルや実験棟になることを 期待する。 (男性,60代,東地区)
- 経済発展 (男性,50代,富岡地区)
- 人が集まる街づくり、潰れない街づくり (男性,50代,東地区)
- 一般市民でも利用しやすく、利便性や快適性などの現実的な項目が重視されること。 (男性, 20代, 深良地区) (同類回答他1件)
- ウーブン・シティを市全体で作るという意識を高める為に、市内の多くの企業が少しでも 携われたら良いと思います (女性,40代,富岡地区)
- 街、地域の近代化 (男性,20代,富岡地区)
- 最新の生活様式の共有。 (女性,30代,富岡地区)
- 裾野市の積極的な協力と woven を利用した町おこし、世界へのアピール (男性,30代,富岡地区)

《公共交通》

- コミュニティーバスのような楽に乗れるものがあればよい。 (女性,80代以上,富岡地区)
- 公共交通機関の本数が増え、市内外へのアクセスが良くなること。 (女性,30代,富岡地区)
- まちの活気・交通量増える為、公共交通機関も増えると思う。 (女性,30代,東地区)
- 駅の近くに駐車スペースが増えたら駅周辺を利用しやすいと思います。 (女性,40代,富岡地区)
- 新しい交通や移動についての可能性、生活様式を考えるきっかけとなること。 (女性,40 代,須山地区)
- 公共交通が高齢者にやさしくなる事。日常買物の利便性。歩行者が安心して歩ける道。 (女性,70代,深良地区)
- 交通の利便性が良くなること (男性,40代,西地区)

- 公共交通、機関の充実(道路、電車、バス) (男性,40代,西地区)
- 移動することに対するストレスの軽減 (男性,20代,富岡地区)
- 公共交通機関の利便性の向上。 (女性,30代,富岡地区)

《道路》

- 箱根山から来る道路を 246 号線に連結して黄瀬川に新しい橋を架ける。またその周辺に駐車場を (須山、富岡地区の人の為に) 作り、JR を広く活用できる様にする。 (男性,70代,富岡地区)
- 周辺道路の整備 (女性,30代,西地区)
- 公共交通が高齢者にやさしくなる事。日常買物の利便性。歩行者が安心して歩ける道。 (女性,70代,深良地区)
- 近隣道路の渋滞緩和 (男性,40代,西地区)
- 高齢者に優しい遊歩道 (女性,50代,東地区)

《公共施設》

- 子供の遊び場の充実。 (女性,30代,富岡地区)
- 子供の遊び場、公園の設置 (女性,50代,東地区)

《自然・景観・観光》

- 他県からも観光したいと思う裾野市全体のアピールに期待します。 (-,60 代,東地区)
- ウーブン・シティとの差を少なくする。もしくは自然環境を前面に出してアピールする。 (男性,50代,西地区)
- 裾野市に在る商店を、併設した街並みにしたらどうでしょうか?鎌倉、日田、由布院等々まだ多々あると思われますが、消費者としましては、そこでお買い物するしないはともあれ、ほっとする場所、命のいこいの場所があればと思う。 (-,70 代,西地区)
- 裾野市への観光や居住者の増加 (女性,30代,東地区)

《安全・安心》

- 生活全般に関する利便性のUP。自然環境を向上させつつ住みやすさ、活気あり、安心安全な街作り (男性,50代,深良地区)
- 駅周辺の整備と治安 (男性,50代,富岡地区)
- 岩波駅周辺を中心に裾野市全体が活気付き経済効果を期待します。その対面で風紀・治安が悪くならないよう安全で安心した街作りに期待します。 (女性,50代,深良地区)
- 安全な日常生活、自然をいかしたウーブン・シティ、医療機関の充実 (男性,30代,東地区)
- 夜、人通りが少なく、真っ暗な道を歩いて帰るのが少し怖いので、街灯が多い活気ある街になって欲しい。 (女性,30代,深良地区)
- 安心、安全です。 (男性,60代,深良地区)
- ウーブン・シティは観光地ではないので、まず第一に入居する住民の安全安心が最優先。 その為の警察等との連携は必須。第二にシティ周辺地域との先進技術連携。一歩シティ外 に出ると今までと何も変わらない田舎町ではあってはならない。 (男性,40 代,西地区)

《情報》

- 一般人でもシティ内の情報を得易くする事 (女性,50代,西地区)
- 郊外型の大規模型商業施設と、それに伴う交通の整備、大きな公園と駐車場 (男性,60代,西地区)
- ウーブン・シティトヨタ内で行う事の情報しか知りません。東富士工場跡地での建設。・ 裾野市に何のメリットがあるのか?「広報すその」及び「議会だより裾野」での掲載もな く、情報乏しい。※裾野財政状況が厳しい今後のようです。ウーブン・シティに振り回さ れない裾野市の計画に期待します。 (男性,60 代,東地区)

《財政運営》

- 市民税が安くなってほしい (男性,50代,西地区)
- 先走って設備を整えるより、完成まで待ってから設備整備して頂きたい。期待することは 無駄なお金、税金を使わないで欲しいということ。 (男性,40代,西地区)
- 市の財政が良くなること。 (女性,30代,富岡地区)
- 財政難の裾野市において未来都市ができる前に未来はなくいっそうの事トヨタに市を買い とってもらったらどうですか? (男性,50代,東地区)
- 市費の投入はなしで進めて下さい!国保、介護保険料等を軽減する方向に市費をまわす為 (裾野駅前開発にお金を投入しすぎ) (女性,70代,深良地区)
- 裾野市の財政が潤うことを期待いたします。 (男性,50代,東地区)
- 裾野市に移住して住民税、固定資産税の増税につながる。市の発展、若い人の働きやすい 環境づくりの充実、誘致が必要だと思います。 (-,70代,西地区)
- 財政収入の増加。 (男性,40代,西地区)
- 市の財政に反映される良い効果が出てほしい (男性,50代,富岡地区)
- 裾野市の財政難の脱却とウーブン・シティ効果での市内の都市化 (男性,40代,西地区)
- 財政 (男性,40代,富岡地区)
- 市の財政が高まること (男性,80代以上,西地区)
- 人口の増加に伴う、裾野市の財政安定化。 (男性,20代,東地区)
- 経済の活性化。裾野市の財政難を何とかしなければいけないと思います。新たに雇用がうまれることを期待します。 (女性,40代,深良地区)
- 市の収入増加 (男性,20代,西地区)

《行政全般》

- ウーブン・シティ設立により、その周辺だけでなく、裾野市全体がウーブン・シティとバランスのとれた市の整備が行われる事を期待します。 (女性,70代,東地区)
- 行政がウーブン・シティと同等のITリテラシーを獲得し、日本で最も先進的なサービスが提供されること (男性,30代,富岡地区)
- 駅前にお店や人が増え活気がでること。公共交通機関の本数が増え、市内外へのアクセスが良くなること。大型ショッピングセンターができうること。市の財政が良くなること。 (女性,30代,富岡地区)
- 子供や事業者が未来への取り組みに触れて刺激を受けられるとよいと思います。ウーブ ン・シティで良いと認められたものを今度は規模を市にする取り組みもあってよいのでは (女性,40代,富岡地区)
- ウーブン・シティと共有出来る環境作り。駅、周辺の街並み、活気有る商業施設、道路整備、公園などの憩いの場所 (-,70代,深良地区)
- 裾野駅周辺の様な中途半端な整備をしないで欲しい。 (-,50代,東地区)

- 人口が減少する中出ていった産業は戻ってくるでしょうか。新たな産業が裾野で発生するでしょうか。大産業に浮かれることなく、身の丈にあった市の運営を望みます。 (男性,60代,東地区)
- 市全体を実験の場にして色々やってくれるとうれしいです。お願いします。 (女性,30代,東地区)
- 過度な整備をしないで欲しい (男性,30代,東地区)
- 心配、生活に支障がないようにお願いしたい。 (男性,40代,深良地区)
- 公共施設の充実 (女性,60代,富岡地区)
- 市役所などに行かなくても、PCで全て手続きできてしまうことを望みます。 (男性,50代,西地区)
- ウーブン・シティに住まれる方は住民票を移して、税金をしっかりと納めていただきたいし、義務化していただきたい。 (男性,60代,須山地区)
- ウーブン・シティは企業の改革。裾野市も参画するとは思いますが他力本願ではなく裾野市独自の財政で何か自慢できることを期待します。 (男性,60 代,西地区)
- 地域住民に対してのメリットを明確にしてほしい。 (男性,40代,富岡地区)
- 行政としてウーブン・シティにどう参画していくのか? 入居された市民に対する生活の場だけではなく、関連、賛同された企業に対して、どう向き合っていくのか? 民間主導の対応ではなく、自治体としての存在感を示して欲しい。 (男性,50代,西地区)

《その他》

- DX化推進。現状はアナログな店舗等多い。(先進都市を期待して来た人が駅を降りた瞬間、大したことない街だという先入観を持たせてしまう) (男性,40代,富岡地区)
- IT インフラの発達 (男性, 40 代, 西地区)
- ウーブン・シティはトヨタ自動車が未来の都市へのモデル地域であり、裾野市民が関わることは出来ない。 (裾野駅前の開発が先決です。) (男性,60代,富岡地区)
- ウーブン・シティだけ独立した地域になると思います。 (女性,50代,東地区)
- 庶民性 (-, 20 代, 富岡地区)
- イメージがわかないのでわかりません (男性,50代,西地区)
- 成功するか心配。全国初めてだから (-,80代以上,富岡地区)
- ウーブン・シティがどのようなものか、どのようになるのかがわからないと考えられない (女性,70代,東地区)(同類回答他9件)
- ウーブン・シティの話や噂を耳にしますが全く期待する要素等々ありません。 (男性,40 代,西地区) (同類回答他 19 件)
- せっかく世界のトヨタが進める事業に市民全体で協力できることはしたいしお互いに盛り上がっていきますよう。 (男性,60代,深良地区)
- ウーブン・シティによって犠牲になっている生活者もいることを忘れないでいただきたい。(東北を本拠地とし、二重の生活をしている家庭もあること)未来に向けてよりよい発進、発展してほしい。まだ見えない(町)街づくりで、ウーブン・シティだけが浮いてしまわないか心配。裾野市の周りの環境も少しずつ良くなればいいと思います。 (女性,50代,須山地区)
- 企業の口車に乗るな (男性,80代以上,富岡地区)
- この場所だけが繁栄されても周りとの環境がふつりあいでないか (女性,70代,富岡地区)
- よく分からないが、ウーブン・シティだけが便利で、周りの人達はどうなるのだろう?と 心配になります。 (女性,60代,東地区)
- 老人も若者も弱者もゆとりある生活ができるように!身心(共に)。感染症ワクチンなど 早目早目に。健康であるように。 (女性,70代,深良地区)
- 期待よりも上級市民の出現に不安。 (男性,70代,富岡地区)

- トヨタの要望についていけるかというかトヨタの先を進まなければ連携はうまくいかない と思います。それだけの人材が裾野にいるのか?何としてでもそれが出来なければ融合は 難しいでしょう。 (男性,40代,富岡地区)
- 自分としては関連なし (女性,70代,東地区)
- ウーブン・シティへの片寄りとも思える計画性、問 37、問 38 に対してのアンケート無意味。岩波駅周辺のどこに魅力があるかわからずあの狭い岩波駅周辺を整備する前に裾野駅周辺をもっとしっかり整備するのが優先かと思われます。 (男性,60代,富岡地区)
- ウーブン・シティは別世界のイメージがあり、岩波駅との融合や調和等のイメージが持てない (女性,40代,富岡地区)
- あまり岩波駅を使用しないので分かりません。 (男性,30代,西地区)
- ガス、水道、電気、電話工事を下水道工事との一体化 (-,60代,富岡地区)
- 裾野市の未来に早い実現を願っております。 (-,70 代,富岡地区)
- 未来都市が建設されることは未来に希望の見える計画です。全力で応援したいと思います。 (男性,80代以上,深良地区)
- 地域社会と隔絶した別の町が出来そうと思っています (男性,50代,西地区)
- トヨタにおまかせ! (男性,80代以上,西地区)
- そこにいけば何でも揃うシティにして欲しい (男性,40代,西地区)
- 陸の孤島の千福が丘をモデルケースにしてほしい。 (女性,80代以上,富岡地区)
- トヨタが提案する理想の都市つくりの一つですが、その「利便性/生き方/満足度/自然環境とのバランス」などが、他の「地域/国々」に適応され、地域社会の格差/差別/悲しみ」が無くなる事を、切に願う。 (男性,80代以上,富岡地区)
- 計画されている事は、報道でも発表されて内容もなんとなく知っていますが、果たして裾野市民には何かのメリットなり何かあるのかと疑問を持っています。実際に裾野に住んでいても、裾野市も一緒にやっていると言うよりは、トヨタ自動車がやるって感じに思っているだけで、あそこにはトヨタ関係の人達が住むんだよ。と言う話も噂で聞いていて、裾野市民のどの位の人が、実際理解して期待されているんだろう…と言う感じです。たぶん、未来都市を作っても、ただ単にあそこに未来都市があるってだけで、それだけ浮いてる感じになるんではないかと思っています。せっかく計画されているなら、もう少し裾野市民が期待するような説明などがあればと思います。 (女性,50 代,西地区)
- 新しい生活環境 (男性,70代,東地区)
- 興味・関心ない (女性,70代,富岡地区)

(同類回答他1件)

- 現市民が移住できるのか? (男性,70代,東地区)
- ウーブン・シティに対しては大変興味があります。できる事なら住んでみたいと思っています。裾野市民にも公募なり機会があればぜひ応募したいと思います。 (女性,60代,西地区)
- 市のみでは実施出来ない整備。 (女性,50代,富岡地区)
- 実証内容の社会実装の協力 (男性,40代,西地区)
- 生活の邪魔にならなければ良い (男性,40代,東地区)
- 裾野市への貢献 (女性,70代,東地区)
- 私達の生活が楽になるよう期待します (女性,40代,富岡地区)

新型コロナウイルス感染症に対する市の対策について

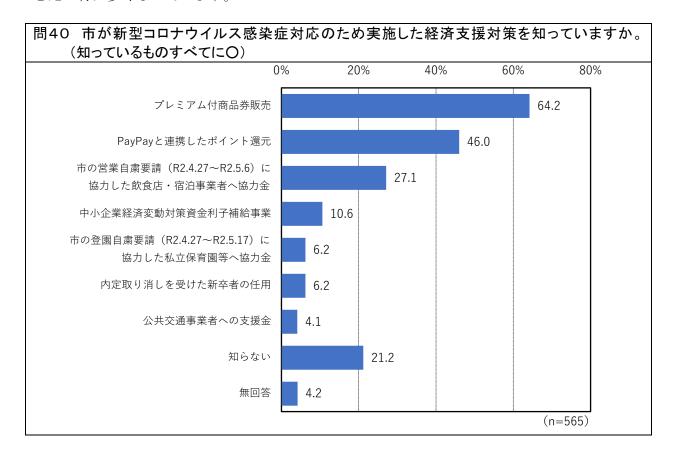
(1) 新型コロナウイルス感染症のため実施した経済支援対策

回答者が知っている新型コロナウイルス感染症のために市が実施した経済支援対策は、「プレミアム付商品券販売」が64.2%と最も多く、以下、「PayPayと連携したポイント還元」が46.0%、「市の営業自粛要請(R2.4.27~R2.5.6)に協力した飲食店・宿泊事業者へ協力金」が27.1%、「中小企業経済変動対策資金利子補給事業」が10.6%と続いています。

年代別で見ると、80代以上の「知らない」がその他の年代に比べ多くなっています。また、20代、30代の「市の営業自粛要請(R2.4.27~R2.5.6)に協力した飲食店・宿泊事業者へ協力金」、80代以上の「PayPayと連携したポイント還元」がその他の年代に比べ少なくなっています。

家族形成期別で見ると、「プレミアム付商品券販売」の割合は、就学前家族69.1%が最も多くなっています。

居住地区別で見ると、須山地区の「プレミアム付商品券販売」の81.8%が、その他の地区と比べ特に多くなっています。



【クロス集計】

問40 市が新型コロナウイルス感染症対応のため実施した経済支援対策を知っていますか。 (知っているものすべてに〇)

(XII) CU	るものすべ	, CICO)							Ë	 単位:%
区分)	プレミアム付商品券販売	元PayPayと連携したポイント還	事業中小企業経済変動対策資金利子補給	公共交通事業者への支援金	店・宿泊事業者へ協力金いの営業自粛要請(R2・4・27	保育園等へ協力金(R2.5.17)に協力した私立市の登園自粛要請(R2.4.27	内定取り消しを受けた新卒者の任用	知らない	無回答
性別										
男性	(n=239)	64.4	41.8	12.6	4.6	25.9	7.5	3.3	23.4	4.6
女性	(n=269)	66.2	53.5	8.2	3.0	27.1	4.8	8.6	17.5	4.1
年代別										
20代	(n=46)	67.4	45.7	10.9	8.7	19.6	10.9	4.3	17.4	2.2
30代	(n=62)	62.9	53.2	3.2	6.5	19.4	4.8	4.8	21.0	3.2
40代	(n=99)	70.7	63.6	10.1	3.0	24.2	7.1	7.1	15.2	1.0
50代	(n=93)	67.7	50.5	14.0	1.1	29.0	6.5	4.3	21.5	0.0
60代	(n=93)	68.8	49.5	10.8	4.3	31.2	5.4	9.7	24.7	1.1
70代	(n=99)	61.6	37.4	17.2	5.1	33.3	6.1	7.1	19.2	7.1
80代以上	(n=70)	47.1	15.7	4.3	2.9	27.1	4.3	4.3	31.4	15.7
家族形成期	別									
就学前家族	(n=175)	69.1	49.1	7.4	5.1	21.1	8.0	2.9	20.0	1.7
就学中家族	(n=86)	64.0	62.8	12.8	2.3	30.2	9.3	9.3	16.3	1.2
就学後家族	(n=284)	62.7	40.1	12.7	4.2	30.6	4.6	7.7	22.5	6.3
居住地区別	J									
東地区	(n=172)	64.5	50.0	6.4	1.7	26.2	3.5	7.6	20.9	2.3
西地区	(n=173)	65.9	46.2	14.5	4.6	31.2	9.2	5.8	19.7	5.2
深良地区	(n=63)	63.5	38.1	6.3	4.8	20.6	3.2	3.2	23.8	4.8
富岡地区	(n=133)	59.4	46.6	12.0	5.3	25.6	7.5	4.5	24.8	4.5
須山地区	(n=22)	81.8	31.8	18.2	9.1	31.8	4.5	18.2	9.1	4.5
居住年数別]									
5年未満	(n=65)	80.0	55.4	10.8	6.2	26.2	9.2	1.5	13.8	0.0
5~10年未満	t (n=36)	55.6	50.0	5.6	8.3	25.0	2.8	0.0	27.8	2.8
10~20年未満	情 (n=73)	65.8	50.7	13.7	1.4	28.8	4.1	8.2	24.7	1.4
20~30年未満	情 (n=92)	63.0	44.6	9.8	4.3	20.7	7.6	5.4	19.6	4.3
30年以上	(n=297)	62.0	42.8	10.8	3.7	29.3	6.1	7.7	21.9	5.7

(2) 今後重視すべき施策

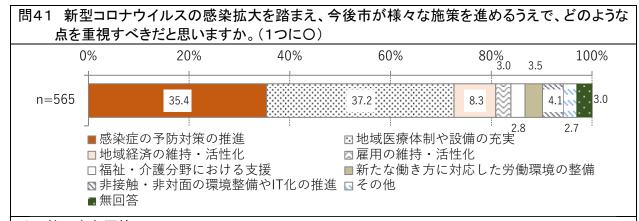
新型コロナウイルスの感染拡大を踏まえ、今後重視すべき施策については、「地域医療体制や設備の充実」が37.2%と最も多く、以下、「感染症の予防対策の推進」が35.4%、「地域経済の維持・活性化」が8.3%、「非接触・非対面の環境整備やIT化の推進」が4.1%と続いています。

性別で見ると、「感染症の予防対策の推進」の割合は男性が36.0%、女性が32.0%で、男性の方が4.0ポイント多くなっています。一方、「地域医療体制や設備の充実」の割合は、男性が34.3%、女性が41.3%で、女性の方が7.0ポイント多くなっています。

年代別で見ると、20代~50代の「地域経済の維持・活性化」が、60代以上に比べ比較的多くなっています。

家族形成期別で見ると、就学中家族の「感染症の予防対策の推進」の割合が、就学中家族・就学後家族に比べ低くなっています。

居住地区別で見ると、深良地区の「感染症の予防対策の推進」が49.2%で、その他の地区 に比べて多くなっています。



その他の主な回答

ワクチンの確保、治療薬の十分な確保、1つではなく、複数同時進行で。

ワクチン接種を早く

ワクチンをむだなく全年齢の対応をすみやかに。コロナワクチンがうてる環境(役所から市民へハガキ)出して対応。また送迎対応※対応悪化は感染拡大させてしまう

スマホ、インターネットのない人でもスムーズに予約ができますように。

感染拡大を防止するためにできる事は強制力を持って行って頂きたい。飲食店の時間制限の みならず食品等の小売業も店舗の規模よりも来店人数(県外からの来店は厳しくする)モラ ルも含め時短、閉店(休業)など制限が必要だと思います

マスク着用しないといけなくても着用せずに買物をしたり店でも注意を。これからはお願いでなく注意すべき時はする

はっきりとした情報がほしい、感染者の情報が少ない

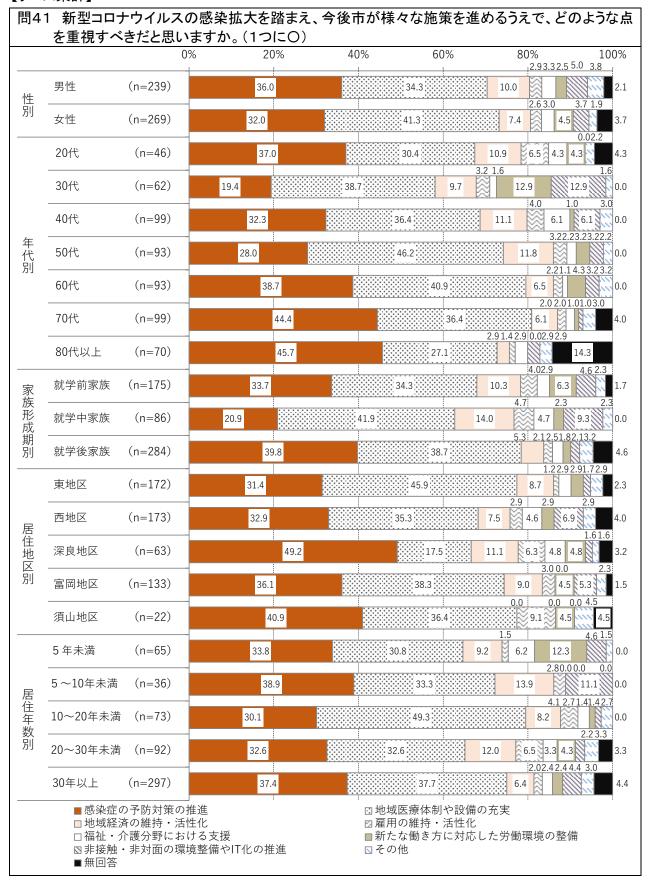
検討が遅い

イベルメクチンが使える病院を増やす。

PCR 検査を 37.5℃以上でなくても体調が悪い人に積極的に実施する

他県よりくるオリンピック、パラリンピックのイベントや催しものはやらないでもらいたい 感染者への安心できる対応の強化 など

【クロス集計】



Ⅲ 自由意見

Ⅲ 自由意見

調査票の最後に設けた自由意見記入欄に、市民の皆さまから寄せられた提案・意見を取りまとめました。頂いた提案・意見は主なテーマごとに分類しました。

《子育て・教育》

- 子供達が伸び伸び勉強出来、健康な体が作れるよう運動教育が大事だと思います。学校の整備だと思う。富岡小中学校特に中学校門がどこにあるか分からない。グランドが狭い。前に田畑があるのに・・・広くしてあげたい。小学校の前の歩道の狭さ・・・側溝の上に歩道がある。学校周辺の整備。富二小がなくなりウーブン・シティの子供達が富一小まで通う道作りか、新たに作るか・・・ガンバレ裾野!!(女性,60代,富岡地区)
- 幼稚園教育の質の向上→長女は市の幼稚園に通園しましたが、抽選に外れ年中からの入園になりました。入園してからも製作をする事が少なく、他園私立幼稚園と比較した時に差があると思いました。次女からは三島市の幼稚園を選びました。発表会には市長や市議会議員の人が来園して市をアピール、医療費、学校の整備、子育て支援のアピールをしていました。他市の幼稚園に行きましたが、裾野市から来ている園児は多くいました。幼稚園で小学校に行っても困らないように絵具、習字、数、ひらがなも教えてもらいました。全てとは言えませんが、もう少し幼稚園で小学校へ行く準備の時間をとっても良いと思います。(女性,40 代,西地区)
- 御宿台保育園を民営化にし、浮いたお金で何をしてくれましたか?子供のために使ってくれているのか疑問です。裾野市には、子供が自転車に乗ったり、自由に遊べる公園が1つもなく子供がかわいそう。わざわざ、沼津や御殿場まで行っている。市で管理しているグラウンドも整備されていなく、ぼこぼこ。しっかり管理して欲しい。市営プールもなくなったりと、他の市・町に比べて施設が次々となくなっている。市税が苦しいと市長が市民に泣き言を言う。恥ずかしくないのか。市長が変わらない限り裾野市は変わらない。悪くなる一方。まず、未来ある子供達の為に動いてください。(女性,30代,東地区)
- 子育てにおいて、義務教育期間よりも高校から大学の間の方が教育資金が必要だと思います。(女性,40代,深良地区)
- コロナ禍なので、クロムブックを活用し学校に行かなくても学習できる環境があったらいい。(女性,30代,東地区)
- 地域の学校、市内にある学校だけでなく特に高校などの学習できる資源がさまざまあると思うので、学校との連携を県立のみでなく私学の学校とも進めて欲しい。(男性,40代,東地区)
- 子育て世代の支援をもっと豊かに!例えば小山町みたいに出産祝金をだすとか、ただでさえ少子高齢化、コロナで子供を産みにくい環境なのに。出産一時金が42万でてもそれで出産費用が賄えるわけがない!3歳以上になったらなぜ児童手当も10000円に下がる?(女性,20代,富岡地区)
- 教育委員会の対応が悪く、裾野市から転出したいと思った。市民の声を反映しようとも反映する努力すら見えない。(女性,30代,西地区)

《生涯学習》

- 健康に対しての話を若い(20代ぐらいから)頃より市から講座を企画し勉強会等のようなお話の場があったら良かったなと今は思っています。(若い頃は食に対して考えなく過ごした。今は後悔している)(女性,70代,東地区)
- 市内各施設で行っている生涯学習はただやっているだけのものも多く、指導者に丸投げで担当者がほとんど関わらないものもある。(-,70代,西地区)

《福祉•医療》

- 現在住んでいる所は、ありがたい事に徒歩で駅、市役所、体育館、図書館、銀行、病院、買物ができる所など出かけられる所なので、とても便利です。今は、自分で車の運転もでき、家族も運転できるので全く不便は感じませんが、より年齢が高くなると、今感じていない不便さが出てくると思います。市の人口比率も高齢者が増えるでしょうし、いろいろな箇所のバリアフリー化を望みます。小さい子にもお年寄りにもやさしい"裾野市"であってほしいです。(女性,60代,西地区)
- 障害のある人が安心して働ける所を作ってほしい。 私は障害があり運転も出来ません。今は、親が仕事場まで車で送迎してくれていますが、 今後、親も年を取り運転が出来なくなると、仕事場まで通う事が出来なくなります。駅から自宅までも30~40分くらい歩かなければなりません。沼津や三島の様にたくさんのバス を走らせて、自分みたいな人や年を取って運転出来なくなった人が、市街地へ行けるよう に、仕事へ通えるように、バスを廃止せず、もっと普及させてほしいです。(男性,20代, 東地区)
- ワクチン3回目を接種するようになったら地域ごととか、年齢ごととか先に配布して希望をとるとか方法を考えて欲しい。今回は電話がつながらず苦労しました。会場迄のタクシー券を出した所が多かったのでその点も考えて欲しい。(女性,80代以上,西地区)
- ワクチン接種の予約方法では他の市町村を参考にする方法もあったのではないかとも?・・・身近ではこの意見多くありました。※接種会場(福祉会館)の流れはスムーズで良かったと思います。ありがとうございました。(-,70代,東地区)
- 演芸などのコンサートは望みませんが、敬老会にお金がかかるのはわかります。風呂の券は年寄りのささやかな楽しみだと思うのでそこまで削る事はないと思います。(女性,70代,深良地区)
- 大変な時節柄ではありますが、戦時中の苦しかった時代と比べたら「どおってこたあない!!」公民一致団結して協力し合い、助け合いながらこの難問を乗り切って行こうではありませんか。
 - '21.8 盛夏 御身御大事に(男性,80代以上,富岡地区)
- 財政非常事態宣言が出ている裾野市。市民への投げ掛けを積極的に行い皆が少しでも解決していけるようにする気運を作りたい。
 - ・他の自治体で行っている協働の考え方を取り入れた活動
 - ・新聞やダンボール、缶など今は街中のステーションに出しているが、市の収集に出すと 市の利益につながる?ならもっと呼びかける・・・。
 - 微々たる事ではあるが、必要ではないかと思われる。(女性,80代以上,東地区)
- 高齢の父は免許を返納しましたが、返納以降買物、通院等出掛けることが大変になりました。バス停まで遠い、足腰が弱ってきて行動も狭くなりました。若い時は住みよい街も高齢者には不便なのだと実感。私は将来裾野市に住んでいて大丈夫なのか不安を感じています。コロナ予防接種でも高齢者の予約のとりにくさ(電話がつながらない。高齢者の年齢区分がない)は、両親をがっかりさせました。市役所にも苦情は多くきていたと思います。接種会場は、もう少し地域のコミュニティ内(免許返納しているので身近な会場がいいです)で接種できたり、かかりつけ医で接種できるようになったらいいと感じました。(64~50歳では病院接種になったようですね)市民の声、市も対応してくれていることも分かっています。でも、高齢者のワクチンに同行しましたが、医療関係者の皆さん、市役所の皆さんに気持ちよく対応してもらい、感謝してます。ありがとうございました。また、このアンケートで、自分の住む街を見直すきっかけになりました。もう少し買物する場所があるといいと思います。御殿場、沼津、長泉、三島に出ないと足りないことが多いです。未来、輝ける裾野であってほしいです。乱筆ですみません。(女性,50代,西地区)
- 健康診断の結果をもって、今年度はじめて福祉センターに御相談に伺いました。有難うございました。(-,70代,西地区)

- ①ワクチン早めに
 - ②予防検査と強行(ロックダウン)
 - ③集団治療(女性,70代,深良地区)
- ワクチン接種会場の職員、親切な対応良かったです。ありがとうございました。(-,70 代, 東地区)
- 不妊治療の助成金が少ない。申請が年2回に限られていて利用しにくい。限度額が10万以内とあるが、県の助成や健康保健の助成金を差し引いた分の金額が対象になっていない。半額で最大10万程。沼津は1人1年度上限30万円で申請回数がしばられていない。子どものいる家庭、ご年配の方々へのフォローがされる制度ばかりではなく、共働きで子を望む夫婦への支援をしてほしい。(女性,30代,西地区)
- 裾野市はとにかく買い物が不便。車が運転できない高齢者のみの世帯が生きていくのには 過酷な地域。(女性,40代,富岡地区)
- ワクチン接種の対応が遅かった。(男性,40代,東地区)
- 30 代、40 代、50 代が地域活動に参加できる場面を、オンラインでもいいので、気軽に作ってはどうか。大人が輝いて夢を持たないと子どももついてこない。(男性,40 代,東地区)
- 休日・夜間に体調を崩し裾野赤十字病院に電話して診察を依頼しましたが、断られました。沼津夜間救急医療センターへ連絡するように言われたそちらへ行きましたが、沼津夜間救急医療センターでは、「裾野赤十字病院」は休日・夜間診療をほとんど断っているので、裾野市民も沼津夜間救急医療センターへ来ると言っていました。裾野市は裾野赤十字病院に補助金等は出していないのですか?裾野市民なのにどうしてこのような扱いになるのでしょうか?改善できないか検討願いたい。(男性,60代,西地区)

《商業施設·企業誘致》

- ・可燃ゴミ袋(45L)を販売して欲しい。
 - ・スーパー、ドラックストア、飲食等が集まった複合施設を新しく作って欲しい。(女性,30代,深良地区)
- ショッピングセンターがない。(男性,80代以上,富岡地区)
- 市内の真ん中にある広い道は何のための道ですか?駅前の整備もせずに意味のわからない 道路を作って、市民は疑問です。
 商業施設の充実は生きていく上で大きなポイントとなります。便利性(衣・食・住・交 通)が良い所に人は集まります。裾野はそれがない・・・とても残念です。
 是非今一度考え直していただきたい。周りに自慢できる街にしてください。(女性,20代, 西地区)
- コストコを作ってほしい。(商業施設等) 沼津にららぽーと、御殿場はアウトレットで県外からたくさんの人々が来県している⇒コストコなど商業施設を作れば、裾野にもたくさん人が集まり、経済の発展につながると思います。コストコの理由⇒浜松と座間にあるので、中間あたりの静岡東部付近に作るとちょうどよいと思ったので(男性,30代,富岡地区)
- 現在の裾野市は、特徴が無い町に感じます。商業施設や大きなFoodPark、スタジアム設置など人が集まる施設を設置するのはどうでしょうか。人が集まると、交通の混乱等が発生すると思われますが、徐々に整備していけば良いと思います。少し大胆な策を行わないと10年後、20年後が心配です。(男性,60代,西地区)
- 裾野市にも観光目的や買い物に来てくれるようなホールセールクラブやイケアなどの大型 商業量販店を開店させてほしい。(女性,30代,東地区)
- 大きなショッピングセンターが出来たら他の市町へ客が流れないで、市内で買物ができ、 市も潤う。(-,70代,須山地区)
- もっと飲食店を増やしてほしい。 (ファミリーレストラン、カフェなど) (女性,50代,富岡地区)

- 「裾野には何もない」という言葉を聞いたり、口にしたりする事があります。家庭の事情で仕事を辞め家に居る生活を半年していますが、ちょっと気晴らしに出掛ける所が無く、沼津市のららぽーとや清水町のサントムーン、御殿場市のアウトレット等へ出掛けます。今は運転も気軽にできる年齢だからそこそこ遠い所へ無理なく行けますが、高齢者は引きこもりがちになり健康を損なうことになるだろうなと考える事があります。広い土地を利用した道の駅のような施設や、モール等があったら楽しくなるように思っています。(女性、40代、富岡地区)
- 企業を誘致してほしい(-,80代以上,西地区)

《駅と周辺》

- 駅前の開発にあたり、これから先どのような施設ができるか、情報が欲しい。 コロナ感染者がどの地区で発生しているかを知りたい。 (細かく知りたい) (男性,60代, 東地区)
- ・街づくり「みんなが誇る豊かな田園未来都市すその」という大きなテーマの中に、駅前開発についての市民の声、市民のアンケートがあって当然だと考えるが、それが抜けてしまっているのは、市民の意識調査としては正確さに欠け、また街づくり実現へのヒントにするには課題がありすぎると考えるが・・・。
 - ・アンケートの作成、お疲れ様でした。市民を思う作成者の方々のお気持ちがとても伝わってくる内容ばかりでした。有難うございました。(女性,50代,西地区)
- なんで、岩波駅周辺に集中するのかが分からないです。(女性,60代,東地区)
- 岩波駅周辺の整備はせっかくの機会ですので中途半端にならないように進めていただきたい。まとめる方々は大変かと思いますが、頑張って下さい。(男性,50代,西地区)
- 裾野駅周辺の開発、裾野に住んで20数年になるが、いっこうに進んでいないように見える。計画予算も当初より数倍になっている。駅自体も昔のまま(JR)だが、例として御殿場駅前箱根側は3年ぐらいで整備されているので見習ってほしいものだ。(男性,80代以上,富岡地区)
- 駅前開発のコンセプトが今一わかりません。日曜日の駅前商店街がシャッター自動車の駐車場が駅前に欲しい。(女性,80代以上,東地区)
- 駅西の開発目的が分からず時間かけすぎ、誰の為の整備?郊外の整備の方が必要では?道路整備しても民家しか建たず、若い人達は商業施設のある所に住居を持つ。裾野は企業が多いが店舗は少なく活気がない。財政非常事態出ては住む所にはならない。大企業に頼り長年やってこなかった事のツケが回ってきている。頑張って市民に公平な施策を行ってください。(男性,40代,東地区)
- 駅前に飲食する店がないので、外食もできない。お店(買物する)が駅周辺にない。(男性,20代,西地区)
- 裾野駅など開発しているが、進展状況などわからない。(女性,30代,富岡地区)
- 裾野駅のまわりをなんとかきれいな街になるようにお願いしたい。(女性,70代,富岡地区)
- 大企業が岩波駅の近くに来て、岩波駅周辺はいろいろ良くなりますが、同じ裾野市なのに 裾野駅周辺は町並みもぜんぜんさびれていて、道路ばかり広くしてさびれています。 もう少し、裾野駅前などにぎやかな町並みにしていきたいと思います。(-,80代以上,東地区)
- 裾野駅前の早期整備完了及び、旧 246 号線の車線拡充(右折専用レーンの拡充)(男性,30 代,西地区)
- 裾野駅の駐車場が使いにくい。タクシーより自家用車で利用する方が多いので、自家用車が送迎の際、出入りしやすいように、ロータリー式に変えてもらいたい。(女性,50代,西地区)
- 現在、裾野駅西側に住んでいいます。都市開発がなかなか進まずどうしたものかと感じています。周りには高齢者も多く早急に進めていただかないと健康問題にも関わってきま

- す。財政難であるとのことではありますが是非是非早急に進めていただきたいです。このまま年齢を重ねていくと動けなくなってしまってせっかくの新生活が病院通いになってしまいそうです。どうかよろしくお願いします。(女性,50代,東地区)
- ○駅から遠く高齢化率の高い単独の人が、気軽に利用できる公共交通機関をコストパフォーマンスとの兼ね合いもあるが、三島のような乗り合いタクシーでもいいのでお願いしたい。ユニバーサルサービス。弱者もあまねくサービスを受けられるといいと思う。(男性,40代,東地区)
- 現在裾野駅西側に住んでいます。都市開発により家を建て変えることになっていますが進行が遅く、年齢を重ねていくばかりです。早急に進めていただかないと新しくなる前に体力がもちません。周りも高齢の方が多く、先行きの不安を感じています。是非一刻も早く進めていただきたいです。(女性,50代,東地区)

《地域振興、人口対策》

- いつも市民のために努力して頂きありがとうございます。色々な事があってお金がないのかもしれませんが・・・近隣の三島市は花いっぱい運動など駅周りとても美しい花が沢山で観光にも力を入れてる感じがするし、沼津市もラブライブなど街おこし頑張ってるなと感じます。長泉もどんどんでかいマンション建てて街がきれいになっているように思います。裾野市は・・・?ウーブン・シティだけですか?駅(裾野)はいつ完成しますか?完成しても行かない気がします。だって何もないから。ウーブン・シティに頼るだけでなく、また来たいなと思える工夫やアイデアがあったらいいなと思います。(女性,40代,西地区)
- 企業、会社(店舗も含む)の誘致を積極的にした方が良い。駅の近くにマンション、アパート等を建てた方が良い。市内で働く人、居住する人を増やす。(男性,40代,富岡地区)
- 大企業がたくさんあるのに、裾野に住んでる人は多いのか?と疑問(女性,30代,富岡地区)
- ・市の新たな特産品の創造・地産地消、農家、飲食店、家庭の連携(男性,70代,西地区)
- 移住者の募集、受入れ(男性,70代,西地区)
- 未来都市(ウーブン・シティ)について裾野市にとって大変喜ばしい事と思います。現在 の市内の人口減対策としても影響が大きいと思います。また将来的にはグループホームも 考えてみても良いと思います。(-,80代以上,富岡地区)
- この度、財政緊急事態の宣言の際にリーマンショックや企業の撤退が大きな原因的な発言をされていましたがリーマンショックって何年前の事ですか?今更ですよね。企業撤退についても企業税収に頼ることなく、自治体で独自に増収する方法を考えるべきではないでしょうか。人口を増やす為の住宅の促進、商店街の充実など裾野市にお金を落としてくれる方法考えるべき。35年住んでいますがさほど変わっていません。トョタも100年に一度の変革期と言われこれから急速に変化していきます。ウーブン・シティが出来、同様、全国に自慢できる、それに見合う町作り、トョタの町と言っても過言ではない。トョタと一緒に成長して頂きたい。(男性,60代,西地区)
- 長い間裾野市で暮らしているが、裾野市に興味を持って生活していない。魅力ある町づくりを、市民も含めてやらなければならないと感じた。(女性,60代,富岡地区)
- 今出来ることをやっていただきたい。岩波駅周辺を使用する方にアンケートを実施すれば 良いのでは?未来都市の前にコロナではないのでしょうか?(男性,40代,西地区)
- 設問の意味が細かすぎる(男性,40代,東地区)
- 働きやすい環境を作ってもらいたいです、地域のコミュニケーションなど不要、組長など順番で回ってきて市の行事など面倒です。共働き世帯などが暮らしやすい街づくりを目指してもらいたいです。(男性,40代,東地区)

《公共交通》

- あまり関心がなくてすみません。
 - ・お年寄りの為に、お安く利用できる交通手段を増やしてほしい。
 - ・買い物する所が激減して市外まで行っている。(女性,50代,深良地区)
- 深良に駅を作ってほしいです。大学を作ってほしいです。(女性,40代,深良地区)
- ・ヘルシーパーク行きのバスの運行は有料にしたらと思います。受益者負担が当たり前の時代なので。(女性,70代,東地区)
- 市バスの本数を増やして欲しい。(峰下地区にバス停が欲しい)(女性,40代,東地区)
- 岩波駅の踏切を無くす。線路(踏切)の下に道路を作る。(男性,70代,富岡地区)
- 交通の便が悪く、主にタクシーを使う(年金者には負担)(男性,80代以上,富岡地区)
- 引越してきて1年経ちますが、日常の買い物が不便で週に1~2回沼津まで出てまとめて 買い物をすることが多いです。運転することに苦手意識があり、必要な時以外はあきらめ て家にひきこもることが多くなりました。バスの本数も少ないため、老後は病院に通うこ とも多くなると思うので子供もいないので長く住める土地ではないと考えたりします。(女 性,40代,富岡地区)
- ウーブン・シティ周辺の整備だけに力を入れてもそれ以外の地域が住み難いのであれば意味がない。バスなど公共交通機関が悪すぎる。自家用車がなければ駅周辺に行く事もない。観光客も呼べる環境でない。(女性,40代,須山地区)
- すその一るはいつもガラガラです。マイクロを使ってバスの行かない所に来れるようにしたり、これから老人(高齢者)が多くなると思いますので、小さい車で良いので回数を多く廻って頂ければうれしいです。今は運転出来ていても、交通の事を考えるとなかなか免許を返上出来ません。(女性,80代以上,富岡地区)
- バス停にちょっとした屋根と椅子を設置してあげてほしい。 (お年寄りや子連れの方が立って待ってるのは心が痛みます・・・。) (女性,30代,東地区)
- すその一る料金が高い。長泉、三島は100円です。(女性,70代,深良地区)
- ウーブン・シティが岩波に計画されているのと連携して岩波は裾野市の中心に位置しているので、そこを中心に交通機関を充実してほしい。今須山地区はバスしか子供達が利用できる交通機関がない。バスの本数が少ない上、運賃が高いので、親や祖父母が自家用車で送迎している(負担増)負の連鎖でバスを利用する人が少ない。その中でも数人の人は利用している。今そのバスの運行がなくなる危機に陥っています。不便とあいまって、若い人達が住みにくいのが現実なので子供が少ない。これを機会に、岩波→下和田→須山→ビオパーク→岩波経由のバスを通してほしい。(-,70代,須山地区)
- 世間と余りかかわりのない高齢者には(問2)は答えが出ません。主人(90歳代)が先年、運転免許証を返納してから外出の足がありません。日常生活必需品の買い出し以外①「かかりつけ医」への通院②「年金」の引き出しに銀行へ③社会交流(地区交流サロン、『脳イキイキ教室』等)の場への参加等々はタクシーの利用しか手段がありません。至近距離への自転車の利用は実行していますが交通事故の心配もあり極めて限定的です。何卒高齢者の適切な移動手段として、ボランティアタクシーの様な交通手段の設置を考慮して下さい。(-,80代以上,深良地区)
- 富士急行バス三島〜須山間撤退の話がありますが、皆さん運転される方ばかりではありませんので、ヘルシーパーク裾野の送迎バスの(今は休館中ですが)利用検討はできませんか?(すその〜るのような形で)(女性,60代,須山地区)
- 駅舎を増やす。電車本数増やす。JRとのタイアップ。または市鉄、私鉄をつくり、運動公園までの路線をつくる。イオンモール等の大型商業施設を駅近につくる。駅周辺の整備を同時進行で早く終わらせる。市の財政破綻の原因をしっかり考えて立て直しすることを早急にしてください。(女性,50代,東地区)
- 自家用車がなくなったら交通問題が大きく、利便性のある移動手法がそなわった市になってほしい。(男性,70代,富岡地区)

- 千福が丘にほとんど無いもの
 - ・日常の買い物などの利便性
 - ・バスなどの公共交通機関の利便性
 - ・病院などの医療機関

ので、いずれ、裾野から退去せざるを得ない(女性,80代以上,富岡地区)

《道路》

- 裾野市内の道路、特に農面道路の歩道の整備を充実させて欲しいです。小・中学校への通 学路の歩道が狭い所があり、安全面でとても心配です。ウォーキングも安心して歩きたい と思っています。調査を宜しくお願い致します。(女性,60代,深良地区)
- 裾野高校、西小学校の通学路が雨天時、川のようになってしまい、長靴を履かないと歩けません。道路のまん中に側溝を作ってもらえませんか? (例) 熱海は細い道に側溝があります。是非ご尽力されることを願います。「一市民の声」として受けとめて頂ければ幸いです。場所 市道 1161 号市役所より北に裾野高校東側です。(女性,70代,西地区)
- 市街地の右折線路がほとんどなく、後続車が進行できない。(道路の整備)(男性,80代以上,富岡地区)
- 市民体育館前の入口道路ですが、歩道も狭く、段差もあり、年配の方やベビーカーを引いている方も通行しにくそうなのが目に止まります。雨が降った際にも、雨水が多くたまりやすく、車が通る度に歩行者にかかります。体育館の植え込みの縮小や水はけの良い道路になればと思います。(-,70代,東地区)
- 河川の補修工事、道路工事、何年も出来ません。遅いと思う。特にここ河川の事故が多いので、早くやってほしい。命の危険があります。(女性,70代,深良地区)
- 歩道が狭くてお年寄りが自転車を車道にはみ出して走っている姿をよく見ます。他県、他市に比べ、歩道が狭い現状に対して、手をあててください。(男性,40代,西地区)
- 自宅までの道路が狭いので、消防車が入れる様な道路の整備をして欲しいです。何の為の 道路なのかわからない道を作っている気がします。川の護岸整備をして欲しいです。個人 の土地なので、無理の様ですが自力では出来ません。(女性,60代,西地区)
- インターがあるので利用して他市町の客の誘致にもつながるのでは、その前に一番重要なのが道路の整備からだと思います。(-,70代,須山地区)
- 道を広くしてほしい。デコボコ道を直してほしい。渋滞をなくしてほしい。白い線を塗ってほしい。自転車と隔離してほしい。(男性,50代,富岡地区)
- 歩道の充実に力を入れて欲しいです。道路の雑草やゴミなど環境美化にも力を入れたいです。(女性,50代,深良地区)
- 小さな川や道路にも目を向けてほしい。側の家の人は管理に苦労しています(要望も届かないようで残念です)(-,80代以上,深良地区)
- 東地区の道路は中途半端。中途半端な道路は必要ない。最後まで責任持ってつくってほしい。毎年、決算が近づくにつれて余分な工事とかしすぎ。しっかり予算立てて計画的に市税を使ってほしい。(女性,30代,東地区)
- 無駄に道路作ってるとしか思えない。久根の道路などほぼ車は走ってない。税金の無駄としか思えない。(男性,40代,東地区)
- 裾野から御殿場に抜ける道路の早期完成を切に願っております。よろしくお願いいたします。(女性,40代,深良地区)

《公園・プール》

- ・裾野市は他の市町に比べ公園と呼べる施設が本当に無く、無駄に道路ばかりが増え、そこに要する税金の使い道がとても疑問です。子供達が安心して遊べる場所が無く、わざわざ車を使って行かなければならないような遠い場所にではなく、細かく点在してあると良いと思います。これから公園を増やして頂ければ、防災公園も兼ねた活用できるものを作って頂きたいと思います。(この意見は小・中学生の意見も入っています)(-,70 代,東地区)
- 裾野市に子供が集う場所が少ない様に思います。(公園や遊具があるアスレチックの場所)富士市の様に今日はどこの公園行こうか?と選べるくらいの数が欲しいですね。孫が来ても連れて行く場に悩みます。(男性,60代,深良地区)
- 運動公園内でスケボー等が出来なくなり、子どもはつまらなさそうです。せっかく、オリンピックでスケボーが光を浴びているので、運動公園等に整備しても良いのではないでしょうか?(女性,30代,富岡地区)
- 市営プールを造ってほしいです。(男性,40代,西地区)
- 親水公園と名ばかりで木は伸び、草は中々草刈りしてもらえなく、残念です。先日やっと 今年になって1回刈ってもらえた。(女性,70代,深良地区)
- 駅のところだけが開発されている様な気がします。もっと、地域ごとに安心安全な公園や 運動が出来るところが出来たら良いなと思います。(女性,60代,東地区)
- 人に優しい町づくりをして欲しい。ベビーカーや車いすで歩行しやすい安全な道路や健康づくりに適した公園づくり、天候に左右されない憩いの場等(女性,40代,富岡地区)
- 市全体に活気がなく、人が集うような公園やコミュニティがない。市役所の人を減らして、お金の使い方を効率よくすべきでは?(男性,40代,東地区)
- 市営プールの改修工事をして欲しい。(女性,50代,西地区)
- 子供達が安心して遊べる見通しがよくて明るい雰囲気の公園があったらうれしいです(女性,40代,富岡地区)

《自然・景観・観光》

- 近年、裾野市では映画やPV撮影などで使用されることもあり、知名度が上がったように感じます。我々市民としても故郷が使用されることを嬉しく思いますし、誇りに思います。今後機会がありましたら、積極的に受け入れることで観光を目的に来てくれる方もいるのではないかと考えます。(女性,20代,東地区)
- ・先日、葛山城跡を訪ねましたが、途中の案内板が欲しいと思いました。 (特に景ヶ島から直進して左折のところ)・景ヶ島の清掃、美化をお願いします。「P」の表示もして下さい。前方から分かるよう。(-,70代,西地区)
- 特別な観光名所がない。(男性,80代以上,富岡地区)
- 旧跡、史跡を整備して裾野市をアピールして欲しい。(女性,80代以上,東地区)
- 市街地の緑が少なすぎる。樹木を増やす、花を増やす等してほしい(特に駅前)。駅前が お店もなくて閑散としてるイメージがあると友人から。上記にも書いた通り目玉となるよ うなお店や今でいうインスタ映えのある町並みにしてほしいです。(女性,30代,東地区)
- S43 年主人の転勤により横須賀市より裾野市へ引っ越して 53 年になります。社宅より現住所に移り 45 年になります。西に世界遺産の富士山、東に箱根連山、気に入っております。オリンピックも無事終わり望むとしたらパリオリンピック迄頑張りたいものです。主人 90 歳代、私 80 歳代です。

便利な都会から裾野市に転居した頃、電車、バス3分に1本からバス電車1時間に1本、本当に不便を感じましたが、マイカー利用、住めば都、ウーブン・シティも楽しみです。 (-,80 代以上,富岡地区)

- 裾野市には広大な自然があるのですが、上手に活用できていない気がします。偕楽園や屏風岩等のスポットも非常に美しいと感じましたが、認知度も低く周辺整備も良いとは思えません。美しい自然を活かし公園や今流行のキャンプ場等があると若い世代も集まり活性化につながるのでは?(男性,30代,西地区)
- 裾野市で暮らすようになった当初、空気、水のおいしさ、自然の美しさ、すれ違う子ども さん達の穏やかな笑顔がとても印象的でした。既にある素敵なところも尊重しながら、新 しいまちづくりが選択されることを願っています。(女性,40代,須山地区)
- 世界遺産の深良用水をもう少し観光資源として活用出来ないか。(-,70代,深良地区)
- 自然が豊かなのは長所だと思います。

交通の便の改善と、岩波駅付近の食料品・日用品を買える場所の充実を、どうかお願いします。(女性,30代,富岡地区)

《衛生環境》

- 時々広報に掲載されていますが、住宅地に隣接している場所(畑)でのたき火の禁止。洗濯物には臭いがつく上に部屋に煙が入るし、灰も飛んでくる。不快です。(女性,70代,東地区)
- 資源ゴミ当番制を廃止してもらいたい。仕事を休んでまで立って監視しなくてはいけない のでしょうか?準備と片付けの当番だけで良いと思いますが?(女性,40代,須山地区)
- 河川の汚れがひどく草木、ビニール袋等々色々な物が流れて来てセギに掛かっています。 若い時はゴミステーションに出していましたが、今は川に入る事は家族から止められてい て出来なくなっています。河川がきれいになる様にして頂きたいです。(女性,70 代,東地 区)
- 市民一斉清掃について、各区毎に任されている様ですが、高齢者の参加等、生活区において申し入れにくい(出不足金とか?)ので、全市としてご一考頂きたい。ウーブン・シティでもやるのか?(理解されるでしょうか?)(-,70代,東地区)
- 親水公園と名ばかりで木は伸び、草は中々草刈りしてもらえなく、残念です。先日やっと 今年になって1回刈ってもらえた。(女性,70代,深良地区)
- 幹線道路に草が伸びていて見苦しい。三島みたいに街並みをもっとキレイにして欲しい。 (女性,50代,富岡地区)
- びんごみの回収の時、朝当番を求められる。それだけでなく地域の役員が負担であり、働く世帯の意味のない地域行事や会合の負担軽減をお願いしたい。インターネットなどで配信できるものは、インターネットなどを使い、配信してほしい。高齢世帯へもそのような端末の助成を実験的にできないか。(男性, 40 代, 東地区)

《安全・安心》

- 私は飲食店で働いておりますが、PayPay と連携したポイント還元の際には、多くのお客様が PayPay 支払いを利用しており、感染防止につながったと考えてとても良い事業だと思いました。今後ともよりよい町づくりをよろしくお願いいたします。(女性, 20代, 東地区)
- 人口減少が進む中、どこの市町もまちづくりという課題には苦慮をしていると思いますが、安心・安全でかつ未来都市すそのの実現をお願いします。(男性,60代,西地区)
- 新型コロナウイルスの感染症拡大の情報ができれば詳しくどの辺でおきたのか知りたいです。具体的に風評被害になってしまうのか分かりませんが、スーパーであれ、公園や施設、学校等近づかないよう心がけられますが、個人的な意見ですが、年代、性別等別に知りたくはありません。裾野市もこれ以上増えないよう、一人一人が感染の意識をもっと持つようにするしかないと思います。かからない訳ではありませんが、コロナワクチン接種

- をして、少しでも(軽くすむように)自分の身を守る。人と人の交流、蜜をさける。マスクはもちろんのこと新しい生活様式をしていく。(女性,50代,須山地区)
- 風紀、治安は最高です。その反面だんだん不便感じ、公共交通機関の充実をお願いします。(-,80 代以上,深良地区)
- 梅の里~1人で行くと人もいなく散歩するのに少しこわい。(女性,50代,富岡地区)
- 財政苦しくとも安全安心を求める市民の要望には答えて下さい。又県土木への申請の事案も同様に足を運んで下さい。もう一度引き出しに入っている市民の要望等を見直していただけませんか。以上の事がアンケートだけで終わらないことを望みます。言う事は簡単ですが、ご自由にということですのであしからず。(男性,70代,須山地区)
- (自分が計画を知らないだけかも知れませんが)古い校舎の耐震対応を早期に進めて欲しいです。(男性,40代,西地区)
- 家の上の山からコンクリート片が落ちてきているが、家の前の山コンクリの補修がなかなか行われない。隣の部分は行われたが、根本的な解決になっていない。命にかかわることなので、修繕する箇所は多く予算も限られていることは重々承知だが、対応してほしい。(男性,40代,東地区)
- 車の量が増えるのではないかと心配になります。子供の通学中の事故が増えることが予想されますので、さらなる対策が必要と思います。(男性,50代,富岡地区)
- 交差点の混雑する場所に矢印信号が欲しい。梅の木沢川と周辺の整備。長泉工業団地に向かう人たちが裏道で使用する道が通学路でかなり飛ばしてるので怖い時間帯で通れなくして欲しい(男性,40代,西地区)
- 緊急事態宣言が出ているにも関わらず、市としての方針が全く発信されず、これで安心して生活が出来ると思っているのでしょうか?感染者が日々増えている状態で、緊急事態宣言前と全く変わらない生活。危機感がなさ過ぎる。それを加速させているのが市が何も発信、決断をしない事だと思います。何のための緊急事態宣言なのですか?緊急事態宣言が出ている間だけでも市民に少し制限かけて、感染を減らす努力したらどうか。全てが後回しで、周りの市町村から遅れて発信や決定を行う市に住み続けようと思うわけがない。こんな決定力のない市、市長には絶望、失望しかありません。市民の事を何だと思っているのか。こんな中途半端な事しかしていないからどんどん市民が他市町に流れてしまう悪循環を生んでいる。子育て世代には住みにくく、公園も近くになく、車で行かないと行けない。大きな公園でなければ、駐車場もない。車で行くなら裾野市内の公園ではなく、隣接する市町の公園に行った方が遊具や施設が充実している。一番住み着いて欲しい年代の人達にとって住みやすい環境を整えるべき。市の財政難なのは、自業自得です。お金の使い方が間違っている。真剣に対策を考えるべきだと思います。(男性,40代,深良地区)

《情報環境、広報》

- 裾野市十里木4区周辺の電波環境を整えて欲しい。ネット環境が整っていればリモートワークも出来る。若い世代の人が希望しているのでお願いしたいです。(女性,50代,須山地区)
- 2021年7・8月の祭日の変更を知らない人が、私のまわりにかなりいて皆さん困惑してました。10月にもその様な方々がいらっしゃるのではないでしょうか。印刷後の変更は仕方ないとしても、発行元としての責任として訂正シール等を配布するなり、せめて毎月配布の「広報すその」にハサミで切ってのりで貼るような訂正シールもどきを載せても良かったのでは・・・なんらかの措置を取られてて、私が気が付いていないのなら、すみません。誰もが気付くような措置をお願いします。ヘルシーパークの無料券のように「広報すその」の表紙なら皆さん気付くのでは。(女性,50代,西地区)
- 「田園未来都市すその」のまちづくりコンセプトが?なのでもっと広報していただきたい。(男性,60代,西地区)
- 広報誌も内容が薄い、特集が1ページとは?記事が薄い。もっと市役所の内容をアピール しては。(男性,80代以上,富岡地区)

- 広報の発行はもっと少なくて良い。(男性,80代以上,富岡地区)
- 何かにつけて情報があまり伝わってこない。(女性,70代,富岡地区)
- 須山でも十里木別荘地のせいか、広報誌が一度も届いた事がないので、市との関わりがわかりにくい状況です。定住者だけでも配布して欲しいです。(女性,50代,須山地区)
- 市の公式ウェブサイトを見る事が出来ません。お手数ですが老人所帯への対応もよろしくお願いします。(-,80代以上,深良地区)
- 有線でコロナ発表しているが、ただ今日かかった人数で内容はほとんど不明、市民の知り たがっている内容とはほど遠い。もう少し放送内容を考えた方が、もっと市民が注意しな くてはいけないと心から思う放送を。(女性,60代,西地区)
- 伊豆島田地区に住んでいますが、広報放送が聴こえず困ります。増設等の計画はないので しょうか? (男性, 40 代, 西地区)
- コロナ感染者が多く出ていますが、どの地域で出ているかくらいは教えてほしい。(女性,50代,東地区)

《財政運営》

- 人々が通り過ぎる市、街ではいけないのでは?当然財政なんて良くならない。いつまでも 田園都市?時代に沿う思い切った考え方、行動をしなければ変わらないのでは?半世紀以 上同じ街並み、駅前通り、魅力無いでしょ・・・人々が住みたいと思う市、街にしなけれ ば全てが良くなっていかないのでは?(男性,40代,西地区)
- 裾野市が近隣の市町に比べ財政が逼迫している事に危機感を感じます。老人、現役、子供達がこの町で豊かに暮らせる町作りをお願いします。(女性,80代以上,富岡地区)
- 市長が市民に向かって陳謝することがないように市の持っている土地の維持費が年間相当かかっていることを広報(?)で知りましたが、賃貸費がなるべく負担のかからない様な改革ができないものでしょうか。(男性,60代,深良地区)
- 財政が厳しいと耳にしますが、市民にとっての有益性を一番に考えて欲しいです。"市民にとって"が大切なことであって"市役所にとって"は一番大切なことではないと思います。なぜ、こんなに財政が厳しいのか、しっかり検証し、原因をつきつめて欲しいです。誰の責任なのですか?(女性,-,富岡地区)
- 税金の無駄遣いや公共事業について
 - ①商店街も企業も学校も病院も何もない裾野駅、整備するのは良いとしても駅前広場の大きさ誰が利用するの?駅西道路の歩道、大型トラックが走れる程の幅、誰一人歩いていない。
 - ②朝夕の通勤ラッシュ時の交通渋滞、茶畑~久根の道路、いたる所で寸断されている。全線開通はいつになるのか?大金を投入したが効果が発生しない。
 - ③財政が厳しいから公共事業を外部委託しようとしているが、外部流出金額が増えるだけ、一般企業では外部流出金額を減らす為、内部に取り込んで業務改善をして効率化する。外部委託するだけでは、市役所と外部企業の人件費の差だけであり、市役所の人件費は高いぞと言っているようなもの
 - ④一般企業では売上減、収入減となったら、従業員を減らして経費を削減する。裾野市はどうかな?人口減、税収減で市役所職員の数は適正か?
 - ⑤未来都市に御殿場線、岩波駅利用、どう考えても結びつかない。もっと違う交通機関になるのでは?
 - ⑥高齢者増加なのに病院、医院は廃業で減るばかり、将来の医療について計画が見えない。(男性,70代,東地区)
- ウーブン・シティですが現在裾野市(税金)は非常に苦しんでいます。税金はどうなるでしょうか?(男性,70代,富岡地区)
- 財政難の対応が今になってからでは遅すぎる。(男性,40代,東地区)
- 予算は、無駄遣いはしないで、市民のために活用して欲しい。(男性,60代,深良地区)

《行政全般》

- 隣接する長泉町と比べて、役所の手続きの改善が進んでいない。転入時、マイナンバーカードに転出情報を入れているにも関わらず、紙の記入、転記、相互チェックがあった。昭和レベルで極めて低水準に感じた。また、図書館の蔵書も質・量共にもの足りず、陳列もとても見づらい。北児童館の閉鎖も非常に残念。職員の対応が南より良いので、今後も同じ様な施設で活躍頂きたい。(男性,30代,富岡地区)
- 高齢者が免許証を返納した後の公共機関を利用できる補助を地域別で優遇してほしい。(女性,40代,富岡地区)
- すそのんが好きなので、グッズの充実化、すそのんのイベントが増えるといい。(女性,30代,富岡地区)
- すその一るも問題だらけ、赤字経営で早急の検討が必要。(男性,80代以上,富岡地区)
- 税金の使い方の見直し、観光地の看板など(-,60代,西地区)
- ・水道料金1ヶ月免除も助かりました。(-,70代,西地区)
- ヘルシーパーク裾野の使用中止について、サウナ禁止などの密予防を徹底し、温泉そのものの健康効果の活用をはかるべきではないか。(理解されるでしょうか?)(-,70代,東地区)
- 水道の民営化はしないで下さい。駅前開発のコンセプトが今一わかりません。日曜日の駅前商店街がシャッター自動車の駐車場が駅前に欲しい。旧跡、史跡を整備して裾野市をアピールして欲しい。(女性,80代以上,東地区)
- ウーブン・シティ、オリンピック(終了)以外のまちづくりに期待します。(男性,70代, 西地区)
- 個人的な相談事であり完全に私情ですが、すそのんでは無くすうちゃんをもっともっと市のイベントやグッズ、PRに出してほしい。(その他, 20代, 東地区)
- 税金、こども医療費などまわりの町にくらべて高く感じる。(女性,30代,富岡地区)
- 意見を言っても聞いてもらえる可能性を感じない。(男性,70代,富岡地区)
- 質問が多すぎて大変困りました。電子マネーは使えません。こわいです。プレミアム商品券が安心して使えます。(女性,60代,西地区)
- 私は裾野市内某小学校の用務員をしている者です。毎日休憩もそこそこに一生懸命に学校のために汗を流して働いています。本当に一生懸命身を削って削って働いています。 裾野市の財政状況がよくないのか知りませんが、俸給は時給にて頂いております。そこを何とか月給制にしていただけないでしょうか?フルタイムにて月給制を強く要望します。 何卒、熟考の程よろしくお願いいたします。 (-,-,-)
- PayPay だけじゃなく他の決済も公平にして欲しいです。(女性,50代,富岡地区)
- 燃えるゴミの袋(45 リットル)を販売して欲しい。土地の調整区域の解除(御殿場沿線沿い)(女性,50 代,東地区)
- 市役所の窓口を他の課も19時まで利用できる曜日を設けてほしい。(女性,30代,西地区)
- (都市基盤) 駅周辺部への開発工事等、中途半端な施行、工事が多い様に感じられ、幹線 道路や生活道路への整備にたいしても意味のわからない道路が出来ていたり、又工事期間 があまりにも長期間であったり、片寄りすぎた住環境が目立ちます。 又、障がい者への支援、対策、環境づくりへの取組が遅れている。(男性,60代,富岡地区)
- 現在コロナで大変な時で東京都など感染者が入院できず自宅療養(放置)している事はとんでもない話です。裾野市ではこの様な事が絶対に起きないよう願います。全部署が事態

を共有化して事前に対応する事が非常に大事なことと思います。またワクチン接種の手続きももっと簡素化してほしい。宜しくお願い致します。(男性,70代,富岡地区)

- ①人口減少でやがて(20~30年後)より大きな自治体(合併)になると思うので、裾野市という枠にとらわれないで施策を考えて欲しい。②限られたお金は近々確実に人生の終わりを迎える我々(高齢者)の生活の向上に使うのではなく、未来(子供達)の為に使って欲しい。未来の明るい社会を想像、確信して旅立ちたいです。(男性,70代,西地区)
- 区長を通じて上申した土木関係の要望が進まない。(-,70代,西地区)
- プレミアム商品券がとても良かったのでまたやってほしいです。(女性, -, 西地区)
- 発展し、魅力的だと言われる長泉町と、衰退する裾野市との違いを検証し、官民一体となって考える時だと考えます。また、中高年女性の働きやすい環境を整えていただきたいです。(男性,60代,須山地区)
- 目新しいことではなく、堅実な市政を望みます。(女性,30代,西地区)
- 様々なことをミクロの一人の視点から描いたが、マクロでみるとできないこともあると思う。市行政には満足しているが、ワークショップなどをネットで実施し、地域の声を拾う機会をもう少し欲しい。(男性,40代,東地区)
- コロナで事業者ばかりに金を支払って個人だって仕事減ったりしてこまってるから個人に だって金の支援あって当たり前だろう(男性,50代,東地区)
- オリンピックの裾野の有観客ライブ開催は新型コロナ感染対策で無観客にしてほしかった。(女性,50代,西地区)

《市職員·市議会議員》

- 市長さん、これからもがんばって行こう。(男性,80代以上,東地区)
- 全く何もしない市長はいらないと思います。もっと行動力のある方が次期の市長になっていただきたいと思います。まあそんな人材が裾野にいるか疑問もありますが。(男性,50代,東地区)
- 裾野市は人口の割に議員の人数が多過ぎるとよその市の人に言われています。市の財政が苦しいなら身を削る事からしてみたら良いのではないかと思う。カレンダーも注文をとって買えばいいと思う。カレンダーをくれるなんて裾野市はお金あるんだねってよその市の人から言われます。(女性,70代,深良地区)
- 教育や公的施設、環境面などで「予算がない」と市民に我慢を強いている現状。・・・にも関わらず、市職員の給料は県職より高給で、国内でも高い方と聞く。(・・・が、その割に人的な公的サービス面でも周辺市町と比べても良いとは思えない。)市職員の給料を削って、市民の満足度を上げるようお金を使ってほしい。・・・でないと、さらに市外への転出が止まらない。特に経済力や頭脳、可能性に恵まれている人。(女性,40代,東地区)
- 他から引っ越ししてきて、1番最初に行くのが市役所市民課。びっくりしました!!人が多い割には、仕事が遅い!書類を市民課のパートの中で回され最後に職員の所に行って、手続きができた。それから何回か市民課に行ったけど、他の市よりも相変わらず人が多いし、私語も多い。(-,60代,富岡地区)
- 市の公務員の皆さん、若い人も上の人も、もっと市民に親しく好意を持って、何に困っているかどう困っているか、なぜ困っているか関心を持ってほしい。何かよそよそしく忙しそうで冷たい。そもそもこのアンケートで何を知り、何を改善していきたいか、意図が見えない。(男性,70代,西地区)
- ※日頃感じていたこと・市名の変更「裾野」市→「富士裾野」市へ。知名度が低い。・市職員の意識改革(男性,70代,西地区)
- 市議会議員の人員数が多すぎるのではないか。(-,80代以上,東地区)
- 余剰議員の削減、報酬の見直し(コロナで一般市民が困ってます)(女性,50代,東地区)
- 職員の不祥事が多い。(男性,40代,西地区)

- 市役所に行った時(最近)、職員の方々の活気のなさにびっくりしました。あれで裾野が盛り上がるのかと。まずは職員にアンケートをして、何が要因なのかを出し、対策する事が先決ではないでしょうか?本当に裾野を良くしようと思っているのか?内から変わらなければ、大きな変化は期待できないのではと思います。大変ですが、頑張って下さいね。期待しています。(男性,40代,富岡地区)
- 裾野市をもっと良い市になることを願う一市民ですが、市政に対して大変不満を感じています。悪化する財政面を分かっていながら放置して(いるように見える)、他人事のように「大変だ」とSNSで騒ぐ市議。ウーブン・シティの取り組みは全市議は中身を理解されているのですか?先進技術は若い者で…と放置している議員はいませんか?全員参加していますか?一部の議員だけ頑張っても市政は纏まりません。厳しい言い方をすれば今一度不要な市議員を弾劾訴追する動きが必要ではないかと感じます。ふるさと納税も市としての本気度が感じられません。すそのんも誕生以来、活用鈍化していませんか?ウーブン・シティのような企業発信の棚ぼた事業に甘んじることなく、自ら市の力で魅力発信して、「みらい政策」だけではなく「現在の政策」を何とかして下さい。有能な市民が協力して何十倍ものパワーに変えてくれると思います。(男性,40代,西地区)
- 裾野市以外の周辺地域の活性化が目立ち裾野市だけが取り残されている。市長はじめ議会の老人達はどう考えているのかもっと情報を発信してほしい(女性,50代,西地区)

《その他》

- 高齢になりました。市民意識調査には相応しくないと思います。社会の事が無知過ぎます。失礼致しました。(女性,80代以上,東地区)
- 間2の各質問の中で、わかりづらい問がいくつかあります。この問だと説明が必要になってくるものもあると思いますので、わかりやすい設問にして頂くか、内容を変えた方がいいのではと思いました。後、返信用に三ツ折にと書いていますが、三ツ折する所をマークしていた方が親切ですよ。(男性,40代,西地区)
- 須山の富士急別荘地居住で生活は御殿場と富士市に依存しており、裾野市との生活関連が 殆どないのでこのような回答になりました。裾野中心部方面へ赴くことは殆どありませ ん。(-,80代以上,須山地区)
- 接客業者の市民への応対の仕方の教育(男性,80代以上,富岡地区)
- 裾野市市民意識調査のハガキが届きました。文面は本書の「まちづくりにあなたの声」と同じです。ハガキの作成労力、郵送費等削減できますので、次回はご一考下さい。(男性,60代,東地区)
- 市民意識調査、長年実施しておられますが、実績が見えない。集めたものを数値化しただけに見えて残念である(現状把握の分析、問題点抽出、今後の対策等)。アンケート結果を目で見えるもので早く発表してください。毎年同じ事をまとめているので。(男性,80代以上,富岡地区)
- お葉書も有難うございました。裾野市の住民の一人と致しまして、生きてゆく事にもう一度「真剣」に人生を考えてゆこうと思いました。(-,70代,西地区)
- 自衛隊演習の騒音、振動が大きい。(特に総合火力演習日と直前練習時、大砲の衝撃波による家屋の振動)(男性,60代,富岡地区)
- 裾野市を良くして欲しいから回答しましたが、市政や取り組みについての質問は答える必要があったのか…?満足度、重要度を聞くこと自体は大切だと思うが、具体的な内容等を1つあげ、それについて回答してもらう方がより具体的な方向性が見えるのではないだろうか。何も分からない内容を質問されても今の市民は満足していると答える人が何人いるのか…。回答数を集めたいが為にやっているだけならばそのための予算や労力がもったいない気がするので、質問方法をもう少し変える方が良いと思う。(女性,20代,東地区)

IV 調査票

まちづくりにあなたの声を!

令和3年度 裾野市市民意識調査 ご協力のお願い

市民のみなさまには、日頃より裾野市政に格別のご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

裾野市では現在、『みんなが誇る豊かな田園未来都市すその』というまちづくりのコンセプトをもとに各種の施策を進めております。

市民のみなさまの意見を広く取り入れ、市民と行政が一体となったまちづくりを実現するため、本年度も「裾野市市民意識調査」を実施することといたしました。この調査は、市内にお住まいの満20歳以上の方から無作為に抽出した1,000人の方に回答をお願いしております。

なお、この調査は無記名でご回答いただき、調査の結果はすべて統計的に処理し、他の目的には一切使用いたしませんので、みなさまにご迷惑をおかけすることは決してございません。

また、調査結果は広報紙、市のホームページに掲載し、諸施策推進のための基礎資料として活用させていただきます。

ご多忙のところ誠に恐れ入りますが、調査の趣旨をご理解いただき、みなさまの率直な ご意見をお聞かせくださいますようお願いいたします。

調査の回答は、記入済の調査票を同封の返信用封筒(切手は不要です)に入れてご投函いただくか、インターネット回答(裏面参照)により、**8月30日(月)**までにご回答をお願いいたします。

令和3年 8月

裾野市長 髙村 謙二

調査票 記入上の注意

- 1. 宛名のご本人がご回答ください。
- 2. ご記入は、鉛筆または黒のボールペンをお使いください。
- 3. ご回答は、指示の数だけ選んで、あてはまる番号に〇をつけてください。
- 4.「その他()」を選択する場合や「(具体的に:)」の欄にご記入する場合は、番号にOをつけ、()の中に具体的にご記入ください。
- 5. 調査票の最後にある記入式回答の には、直接ご記入ください。
- 6. 返信用封筒には、この調査票を三つ折にして封入し、ご投函ください。

※このアンケートについて、不明な点などがありましたら、下記までお問い合わせください。

この調査は、

- ① 郵送回答(この調査票に直接記入し、同封の返信用封筒にて送付)
- ② インターネット回答
- のどちらかの回答方法を選べます。
- ※インターネット回答の場合は、右記のIDを入力し、ご回答ください。

(この調査によって、個人が特定されることはありません。)

O インターネット回答は、パソコン、スマートフォン・タブレット端末、携帯電話のいずれかで、次の URL 又は二次元バーコードからアクセスしてください。

① パソコン



https://www.shinsei.elg-front.jp/shizuoka2/uketsuke/dform.do?id=1627610303676

② スマートフォン・タブレット端末



https://www.shinsei.elg-front.jp/shizuoka2/uketsuke/sform.do?id=1627610303676

二次元バーコード(パソコン・スマートフォン等共通)



最初に、あなた自身やご家族のことについてお聞きします

• すべての項目について、当てはまる番号をO印で囲んでください。(項目ごと<u>1つにO</u>)

y (0)40101		しいく団がくへんらい。(項目こと <u>「フにし</u>)				
①性別	1. 男性	2. 女性 3. その他				
	1. 20代	2.30代 3.40代				
②年齢	4. 50代	5.60代 6.70代				
	7.80代以上					
	1. 結婚している(事実	婚を含む)				
③結婚の有無	2. 結婚したが、死別・	離別した(今は独身)				
	3. 結婚していない(独	身)				
④子どもの段階	1. 子どもはいない	2. 小学校入学前				
(<u>一番下</u> の子ど	3. 小学生	4. 中学生				
もの年齢でお答	5. 高校生	6.専門学校・短大・大学・大学院に在学				
えください)	7. 社会人	8. その他(
	1. 1人暮らし	2. 夫婦のみ				
⑤世帯状況	3. 親と子(2世代)	4. 祖父母と親と子(3世代)※敷地内同居含む				
	5. その他()				
	1. 東地区(久根、公文	名、稲荷、茶畑、平松、麦塚)				
	2. 西地区(石脇、佐野、大畑、桃園、富沢、二ツ屋、伊豆島田、水窪)					
	3. 深良地区(岩波、深	良)				
⑥居住地区 	4. 富岡地区(下和田、	呼子、今里、金沢、上ケ田、葛山、御宿、千福、千福				
	が丘)					
	5. 須山地区(須山)					
⑦居住年数	1. 5年未満	2. 5~10年未満				
(通算で裾野市に居住している	3. 10~20 年未満	4. 20~30 年未満				
年数)	5. 30 年以上					

裾野市の市政全般についてお聞きします

問1 あなたは裾野市の政策全体についてどの程度満足していますか。(<u>1つに〇</u>)

1. 満足している	2. まあまあ満足している
3. 普通	4. やや不満である
5. 不満である	6. わからない

問2 裾野市が行っている取組や生活環境についてどのように感じていますか。下の表のア〜ヤまでの各項目について、あなたの生活における「満足度」と「重要度」それぞれについてお答えください。(項目ごと<u>1つに〇</u>)

		へたらい。 (項目CC <u>T)にし</u>)	(1)満足度				(2)重要度					
			満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	重要	まあ重要	普通	やや重要でない	重要でない
記入	,例:	市民の健康づくりへの支援	2	1	0	-1	-2	2	1	0	- 1	-2
	ア	市民の健康づくりへの支援	2	1	0	-1	-2	2	1	0	- 1	-2
健	1	子育て世帯への支援	2	1	0	-1	-2	2	1	0	- 1	-2
康	ウ	病院、かかりつけ医による医療	2	1	0	-1	-2	2	1	0	- 1	-2
福祉	エ	救急医療体制の充実	2	1	0	-1	-2	2	1	0	-1	-2
711	オ	高齢者の生きがい対策	2	1	0	-1	-2	2	1	0	- 1	-2
	カ	障がい者への支援 	2	1	0	-1	-2	2	1	0	- 1	-2
	+	小·中学生の「学力の向上」や「人 間性の育成」を目指す教育	2	1	0	-1	-2	2	1	0	- 1	-2
	ク	地域全体で子どもの成長を見守 る環境	2	1	0	-1	-2	2	1	0	- 1	-2
教 育 ·	ケ	生涯学習センター・公民館を拠点 とするサークルや教室などの生 涯学習活動	2	1	0	-1	-2	2	1	0	- 1	-2
文化	П	市民文化センターや図書館の活 用等による文化・芸術の振興	2	1	0	- 1	-2	2	1	0	- 1	-2
	サ	スポーツ・レクリエーション活動の推進	2	1	0	-1	-2	2	1	0	- 1	-2
	シ	文化財の保存・活用や情報発信	2	1	0	-1	-2	2	1	0	- 1	-2
	ス	環境教育・実践活動の推進	2	1	0	-1	-2	2	1	0	- 1	-2
	セ	ごみの適正処理、資源の再利用	2	1	0	-1	-2	2	1	0	-1	-2
生活	ソ	安全・安心で快適な住環境	2	1	0	-1	-2	2	1	0	- 1	-2
1 .	タ	地震・水害などへの防災対策	2	1	0	- 1	-2	2	1	0	- 1	-2
環境	チ	交通安全対策の推進	2	1	0	-1	-2	2	1	0	- 1	-2
	ツ	地域や団体などの活動の満足度	2	1	0	-1	-2	2	1	0	- 1	-2
	テ	男女共同参画の推進	2	1	0	-1	-2	2	1	0	- 1	-2
	٢	市街地・駅周辺部での快適な暮らし	2	1	0	-1	-2	2	1	0	- 1	-2
	ナ	公園などの身近な緑地の環境整備	2	1	0	-1	-2	2	1	0	- 1	-2
都	=	まちなみや自然の景観の美しさ	2	1	0	-1	-2	2	1	0	- 1	-2
都市基盤	ヌ	幹線道路や生活道路の整備	2	1	0	-1	-2	2	1	0	- 1	-2
盤	ネ	バス路線や便数	2	1	0	- 1	-2	2	1	0	- 1	-2
	1	河川や水路の整備	2	1	0	-1	-2	2	1	0	- 1	-2
	/\	良質な水道水の安定供給	2	1	0	-1	-2	2	1	0	- 1	-2

				(1)満足度		足度			(2) 重	要度	
			満 足 -	まあ満足	普通	やや不満	不満	重要	まあ重要	普通	やや重要でない	重要でない
	E	企業誘致の推進	2	1	0	- 1	-2	2	1	0	- 1	-2
産	フ	創業・起業しやすい環境	2	1	0	-1	-2	2	1	0	-1	-2
産業経済	^	買い物がしやすい環境	2	1	0	- 1	-2	2	1	0	- 1	-2
済	ホ	農林業の振興	2	1	0	-1	-2	2	1	0	-1	-2
	マ	地域資源を活かした観光施策	2	1	0	-1	-2	2	1	0	-1	-2
	111	市の魅力を高めるシティプロモ ーション	2	1	0	-1	-2	2	1	0	- 1	-2
行	ム	データ利活用や ICT 導入の推進	2	1	0	- 1	-2	2	1	0	- 1	-2
一 政経営	メ	公共施設等の計画的な管理	2	1	0	-1	-2	2	1	0	-1	-2
営	Ŧ	効率的な行財政運営	2	1	0	-1	-2	2	1	0	-1	-2
	ヤ	市職員に対する信頼度	2	1	0	-1	-2	2	1	0	- 1	-2

問3 現在のご自分の生活に満足していますか。(1つに0)

1. 満足している

2. まあまあ満足している

3. 普通

4. やや不満である

5. 不満である

問4 あなたはこれからも裾野市に住み続けたいと思いますか。(<u>1つに〇</u>)

1. ずっと住み続けたい

2. どちらかといえば住み続けたい

3. いずれは市外に転出したい

4. 市外に転出したい

5. わからない

問5 あなたはワークライフバランス(仕事と生活の調和)について知っていますか。 (10CO)

- 1. 具体的に内容まで知っている
- 2. なんとなく知っているが、詳しくは知らない
- 3. 聞いたことはある
- 4. 聞いたことがない

問6 性別に関わりなく個性や能力を発揮できる機会が確保されていると思いますか。(<u>1つに〇</u>)

1. 思う

2. どちらかといえばそう思う

3. どちらかといえばそう思わない

4. 思わない

5. わからない

健康づくりやスポーツ活動についてお聞きします

問7 ご自分の健康についてどのように感じていますか。(<u>1つに〇</u>)

1. 大いに健康

2. まあまあ健康

3. あまり健康ではない

4. わからない

問8 ご自分やご家族の病気の予防や健康管理について相談できる「かかりつけ医」がいますか。 (10にO)

1. はい

2. いいえ

問9 あなたはこの 1 年間でスポーツや運動(1回あたり30分程度以上、散歩・ストレッチ等の 軽運動を含む)をどれくらいの頻度で行いましたか。(1つにO)

1. 週に6~7回

2. 週に4~5回

3. 週に2~3回

4. 週に1回

5. 週に1回未満で、月に1回以上

6. 月に1回未満で、年に1回以上

7. ほとんどスポーツや運動をしていない

生涯学習、青少年育成についてお聞きします

問10 あなたは過去1年間に何らかの生涯学習※をしましたか。(1つに0)

1. した

2. しなかった

※生涯学習とは…人生をより豊かなものとするため、自分に合った内容を自由に選択し行う学習活動です。 例えば、知識やスキル取得はもちろん、スポーツ活動、文化芸術活動、趣味のサークル活動、企業内研修、 ボランティア活動など広い範囲に及びます。

問11 あなたは過去1年間に青少年育成活動※に参加しましたか。(1つに〇)

1. 参加した

2. 参加しなかった

※青少年育成活動とは…青少年を取り巻く、いじめ・非行・有害情報の氾濫などの様々な問題に対し、多様な年齢、立場の人と交流をしながら人間関係や信頼関係を構築し、青少年の健全な育成を目的とする活動です。例えば、子ども会や育成会による活動、青少年補導活動、声掛け(あいさつ)運動などです。

防災に対する備えについてお聞きします

問12 あなたは、地震、富士山火山、土砂災害等自然災害に対する備えを行っていますか。 (<u>1つに0</u>)

1. 行っている

2. 行っていない

問13 あなたは、食料・水の備蓄を実施していますか。(<u>1つに〇</u>)

1. 1日分

2. 2~3日分

3. 約5日分

4. 約7日分

5. 8日分以上

6. 実施していない

問14 あなたは、家具等の転倒防止を実施していますか。(1つに0)

1. 概ね実施している

2. 半分くらい実施している

3. 一部実施している

4. 寝室のみ実施している

5. 実施していない

問15 あなたは「一時避難地」「広域避難地」はどこか知っていますか。(1つに〇)

1. 「一時避難地」「広域避難地」とも知っている

2. 「一時避難地」は知っているが「広域避難地」は知らない

3. 「一時避難地」は知らないが「広域避難地」は知っている

4. 「一時避難地」「広域避難地」とも知らない

問16 条例により、住宅用火災警報器の設置が義務付けられている住宅の部分全てに、住宅用火 災警報器が設置されていますか。(1つに〇)

※【条例により設置が義務付けられている部分とは】寝室・子ども部屋(就寝の用に供する居室)、階段(寝 室が2階以上の階にある場合)

1. 設置している

2. 一部設置している

3. 設置していない(問20へ)

問16で「1.設置している」「2.一部設置している」と回答した方は、問17、問18についてお答えください。

問17 現在、設置されている住宅用火災警報器は10年を経過していますか。(1つに0)

1. 10年経過した

2. 10年経過していない(交換済のため)

3. 10年経過していない(設置から未経過) 4. 不明

問18 最近、半年間に住宅用火災警報器の作	動確認を行いましたか。(<u>1つに〇</u>)
1. おこなった	2. おこなった(この設問を受けて)
3. おこなっていない(問20へ)	4. 不明(問20へ)
作動確認の結果はどうでしたか。(<u>1つ</u>	
※設置されている住宅用火災警報器に 1 つでも不良	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
1. 異常なし 	2. 電池切れ・故障していた
3. 不明	
住生活についてお聞きします	
問20 あなたの現在のお住まいは次のどれで [、]	すか。(<u>1つに〇</u>)
1. 持ち家(一戸建、長屋建、分譲マンション	 ノ ←いずれかの種類にも○)
	へ、賃貸マンション ←いずれかの種類にも○)
3. 公的賃貸住宅(市営住宅、県営住宅)	
	6. その他(
	こ入居しようとした時に、希望する民間賃貸住宅に
1. 53	2. ない (問23へ)
1. 0%	2. 40 (n 2 0 · v)
	きずねします。希望する民間賃貸住宅に入居するだ 思いますか。(<u>当てはまるもの3つまで○</u>)
1. 入居を拒まない物件の情報提供	2. 賃貸住宅を探す時の相談対応
3. 保証人、保証会社などの紹介、あっせん	4. 契約の時などの立会人の派遣
5. 家賃補助	6. 入居後の居住支援(見守り、生活相談等)
5. 家賃補助 7. 入居後の緊急時の対応支援	6. 入居後の居住支援(見守り、生活相談等)8. その他()

- 問23 国や県、市が実施している住宅施策・事業について、知っているものすべてに〇をつけて ください。(知っているものすべてに〇)
 - 1. すまい給付金(国)

- 2. グリーン住宅ポイント制度(国)
- 3. 県産材を利用した新築・増築工事補助金(県) 4. 市営住宅・県営住宅(市・県)
- 5. 住宅用太陽熱高度利用システムの設置補助金(県)
- 6. ブロック塀の撤去または改善補助金(県・市)
- 7. 新たに三世代同居をはじめる方への補助金(市)
- 8. 太陽熱高度利用システム・蓄電池システム・家庭用燃料電池システム・合併浄化槽(切替え)の設置補助金(市)
- 9. 住宅建設資金・リフォーム資金の利子補給(市)
- 10. 空き家に関する相談窓口、相談会・法律相談(市)
- 11. 定住・移住サポートサポートセンター(県・市)
- 12. 知らない
- 13. その他(
- 問24 これからの住宅施策について、今後あなたがお住まいの地域において、暮らしやすい住ま いづくりを進めるために、どのような住宅施策に力を入れるべきだとお考えですか。 (当てはまるもの3つまで〇)

 - 1. 持家取得のための融資制度を充実する 2. 良好な環境の住宅・宅地の供給を促進する
 - 3. 住宅のリフォームや建て替えを促進する 4. 市営住宅の建替えや整備を進める
 - 5. 住宅の耐震診断、耐震改修を促進する 6. 住宅の通信ネット設備を地区単位で進める

 - 9. 子育て世帯の居住に適した賃貸住宅などの供給を促進する
 - 10. 高齢者向けの賃貸住宅などの供給を促進する
 - 11. 高齢者や障がい者が共同で居住できる住宅(グループホームなど)の供給を促進する

7. 防犯性の高い住宅の建設、改修を促進する 8. 空き家の有効活用を促進する

- 12. 賃貸住宅の居住する高齢者、子育て世帯等に対する家賃補助を行う
- 13. 災害の危険のある区域からの住宅の移転を支援する
- 14. 省エネルギー住宅などの建設、改修を促進する
- 15. 住まいに関する情報提供や相談体制を充実する
- 16. 特にない
- 17. その他()

お墓の所有状況についてお聞きします

問25 あなた、またはあなたのご家族は、お墓をお持ちですか。(1つに〇)

- 1. 既に市営墓地にお墓を持っている
- 2. 市営墓地以外の場所にお墓を持っている
- 3. 今はお墓を持っていないため、今後市営墓地を求めたいと思っている
- 4. 今はお墓を持っていないため、今後市営墓地以外でお墓を求めたいと思っている
- 5. 今はまだ考えていない
- 6. その他(

スマートフォン(スマホ)の利用状況についてお聞きします

問26 あなたは、スマートフォン(スマホ)を利用していますか。(1つに〇)

- 1. スマートフォン (スマホ) を利用している
- 2. スマートフォン (スマホ) ではない携帯電話を利用している (問28へ)
- 3. 携帯電話を利用していない(問28へ)
- 問27 問26で「1.スマートフォン(スマホ)を利用している」と答えた方は、①使用している機種と②主な使用目的についても、それぞれお答えください。

)

① 使用している機種(1つに〇)

1. iOS端末 (iPhone)	2. Android端末
3. わからない	4. その他(

② 主な使用目的(当てはまるものすべてに〇)

1. 通話	2.メール(LINE等含む)
3. ゲーム	4. ネットの閲覧
5.スケジュールの管理や生活便利アプリ	6. その他(

電子決済の利用状況についてお聞きします

問28 あなたは、日頃の買い物で「電子決済」を利用していますか。(10に0)

※【電子決済とは】クレジットカード、デビットカード、電子マネー(PayPay、nanaco、WAON、PASMO、TOICA、Suica 等)、QRコードなど、電子的なデータの送受信により決済処理する方法。

1. よく利用している	2.ときどき利用している
3. ほとんど利用しない	4. 全く利用しない
5. 知らない、わからない	

広報紙についてお聞きします

問29 「広報すその」の内容のうち、どのコーナーをよく読んでいますか。 (当てはまるものすべてに〇)

1. 特集ページ

2. インフォメーション(お知らせ)

3. 救急協力医

4. すそのびと

5. フォトグラフ

6. その他(

問30 市の情報を調べる際に、何を使用して情報を得ますか。(当てはまるものすべてに〇)

1. 広報すその(広報紙)

2. 新聞記事

3. 広報無線

4. ウェブ (ページ) サイト

5. フェイスブック

6. LINE

8. その他(

)

)

市民協働によるまちづくりや地域活動についてお聞きします

問31 あなたは、市政のあり方やまちづくりを考える場へ参加したいと思いますか。(1つに0)

1. 参加したい

2. 参加したくない

わからない

問32 あなたは地域活動(自治会の活動やボランティア活動など)に参加していますか。 (1つに0)

1. 参加している

2. 参加していない

公共交通についてお聞きします

問33 鉄道、バス、タクシーを代表とする公共交通機関ですが、近年、新しい移動手段や考え方 が出てきています。次に掲げる移動手段や考え方の中で、知っているものについて〇をつ けてください。 (知っているものすべてに〇)

1. 乗合タクシー(定時定路線型) 2. デマンド型交通(バス・乗合タクシー)

3. 自家用有償旅客運送

4. 福祉有償運送

5. 無償運送(ボランティア運送)

6. MaaS (Mobility as a Serviceの略称)

7. カーシェア

8. ライドシェア

9. シェアサイクル

10. 小型モビリティ

12. グリーンスローモビリティ

11. 自動運転

13. 知らない

- 問34 「自家用車」の特徴の1つに、いつでも、どこへでも行くことができるという「便利さ」 があります。「便利さ」という点において、「公共交通機関」は「自家用車」にかないま せん。それでも「公共交通機関」を積極的に利用するとしたら、どのような理由が考えら れますか。 (<u>当てはまるものすべてに〇</u>)
 - 1. 料金が安い

- 2. 時間が正確に運行する
- 3. 経済的なメリットを得られる(例:ポイントを得られる、運賃の補助がある)
- 4. 公共交通機関と他のサービスとを合わせて利用することで、何かしらのメリットを得られる (例:公共交通機関を利用して通院すると、待ち時間無しで受診できる)
- 5. 自分で自家用車を運転できなくなった・しなくなった
- 6. 家族の中に自家用車を運転する者がいなくなった
- 7. 特にない
- 8. その他(

)

裾野市議会ついてお聞きします

問35 あなたは市議会の活動内容に興味・関心がありますか。(1つに0)

1. 興味・関心がある

2. 興味・関心が少しある

3. 興味・関心があまりない

4. 興味・関心はない

裾野市や、あなたが暮らしている「地域」への思い・考えについてお聞きします

問36 裾野市や、あなたが暮らしている「地域」への思い・考えをお尋ねします。

(項目ごと1つに0)

※ここでいう「地域」とは、特定の範囲を指すのではく、あなたが暮らしている(住む・働く・遊ぶ など)、 「自分の地域」だと思う範囲を想定してください。

		そう思う	そう思うどちらかというと	どちらとも言えない	そう思わない	そう思わない
記入	例:地域が好きだ	2	1	0	-1	-2
1	地域が好きだ	2	1	0	- 1	-2
2	地域の雰囲気や土地柄が気に入っている	2	1	0	- 1	-2
3	地域は住みやすいと思う	2	1	0	- 1	-2
4	地域にずっと住み続けたい	2	1	0	-1	-2

未来都市(ウーブン・シティ)との連携についてお聞きします

トヨタ自動車東日本株式会社の東富士工場跡地に未来都市(ウーブン・シティ)の建設が発表さ れました。市ではこれに伴い、岩波駅周辺の整備を計画しています。

問37 岩波駅周辺で魅力と思うものはなんですか?

	あてはまるものを3つ選び、優先	順位の	<u>)高いものから</u>	<u> 番号を記入して</u>	<u>ください。</u>
1.	優れた自然環境				
2.	公共交通機関の利便性				
3.	大企業が多数立地している	Г	【回答欄】		
4.	駅や街並み		第1位	第2位	第3位
5.	徒歩や自転車での行動のしやすさ				
6.	日常の買い物などの利便性				
7.	災害の危険性が少ない	L			
8.	その他()			
問3	8 岩波駅周辺で充実が必要だと思う: あてはまるものを3 つ選び、優先			番号を記入して	ください。
1.	歩行者や自転車の安全確保のための対	策			
2.	まちの活気				
3.	日常の買い物などの利便性		【回答欄】		
4.	子供の遊び場・公園の充実など		第1位	第2位	第3位
	子供の遊び場・公園の充実など バスなどの公共交通機関の利便性			第2位	第3位
5.				第2位	第3位
5. 6.	バスなどの公共交通機関の利便性			第2位	第3位
5. 6. 7.	バスなどの公共交通機関の利便性 病院などの医療機関の充実			第2位	第3位
5. 6. 7.	バスなどの公共交通機関の利便性 病院などの医療機関の充実 福祉施設の充実)		第2位	第3位
5. 6. 7. 8. 9.	バスなどの公共交通機関の利便性 病院などの医療機関の充実 福祉施設の充実 風紀・治安	に計画	第1位	が、ウーブン・3	シティとの連携・
5. 6. 7. 8. 9.	バスなどの公共交通機関の利便性 病院などの医療機関の充実 福祉施設の充実 風紀・治安 その他(に計画	第1位	が、ウーブン・3	シティとの連携・

新型コロナウイルス感染症に対する市の対策についてお聞きします

問40 市が新型コロナウイルス感染症対応のため実施した経済支援対策を知っていますか。 (<u>知っているものすべてにO</u>)

- 1. プレミアム付商品券販売
- 2. PayPayと連携したポイント還元
- 3. 中小企業経済変動対策資金利子補給事業 4. 公共交通事業者への支援金
- 5. 市の営業自粛要請(R2.4.27~R2.5.6)に協力した飲食店・宿泊事業者へ協力金
- 6. 市の登園自粛要請 (R2.4.27~R2.5.17) に協力した私立保育園等へ協力金
- 7. 内定取り消しを受けた新卒者の任用 8. 知らない

問41 新型コロナウイルスの感染拡大を踏まえ、今後市が様々な施策を進めるうえで、どのよ うな点を重視すべきだと思いますか。(<u>1つに〇</u>)

- 1. 感染症の予防対策の推進
- 2. 地域医療体制や設備の充実
- 3. 地域経済の維持・活性化
- 4. 雇用の維持・活性化
- 5. 福祉・介護分野における支援
- 6. 新たな働き方に対応した労働環境の整備

)

- 7. 非接触・非対面の環境整備やIT化の推進
- 8. その他(

その他、ご意見がありましたらご自由にお書きください

アンケートは以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。

ご回答いただいた本調査票は、そのまま同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに、

令和3年8月30日(月)までに投函してください。

令和3年度 裾野市市民意識調査報告書

発行年月 : 令和3年10月

発 行:裾野市 企画部 みらい政策課

〒410-1192 静岡県裾野市佐野1059番地

電話:055-995-1804 FAX:055-995-1861

Eメール:kikaku@city.susono.shizuoka.jp